社説

産業政策と教育方針

[illegible]

……設を思ふとき、吾人は内外識者の産業意見が相接近しつゝあるを喜ぶと同時に、これに對する教育施設中、審かに考慮さるべきもの多いことを痛感するが、この原則は蓋し農工商の各界を通じての同一要件であらう。

……現状亦然りで、そこに内外識者が現地を主體としての注意點がある。

◇

殊に吾人が夙に痛感して居る所は、滿蒙開發論者の多くが、開發に必要な行政を論じ、資本力を論じ、更に組織考案を論じながら、一番大切な人の養成、即ち教育問題を甚だ手輕に考へて居ることである。勿論教育設備は年々數と量とを加へて居る年々學校の種類と收容生徒の數量を激増した。併し動もすれば時局事前の中國側に見ても、滿鐵沿線の日本人側から見ても、それ等の大部分は、現地の實情が要求する智識の培養を缺いで居た。各民族子弟の向學心は熾烈であるが、その向學心を正當に導く所以の方途を誤つて居た。この影響には種々な意味に於て弊根を醸し、子弟をして學業成つて而もその職を得ない憾を懷かしめて居る。就中滿洲國が農本主義の新國是を提げ、内外大衆の動向を現地産業の進歩に誘致せんとするに當り、之に適應し得る智識經驗が青年者間に十分でない。

◇

試みに多年この地に來住する日本人側に例を採つても、子弟の希望する所は多く内地の教育機關に存し、その學窓を出た場合の就職口、亦ひとしく母國を偏重して居るやうだ。この傾向は啻に男子のみでなく、女子の側にも著しく現はれ、それが自然に郷土的觀念の愛着心を弱めて居る。蓋し植民政策上の一大缺陷……

日露兩軍の行動に何等懸念無し

兩國はポーツマス條約を遵守

廣田大使聲明書發表

【モスクワ二十一日發】[illegible]……日本軍がソウエート國境地方に……空氣を醸成しつゝある遺憾さを拔擲し誤解一掃に努むる處あり……兩國はポーツマス條約を遵守し、廣田大使は日本……る如き事あらば之を彈壓する用の目的に依るものにあらず……一に居留民保護のために過ぎぬ

滿洲國を承認せば優先的に待遇

鄭總理、英記者に言明

【ロンドン二十一日發】デーリー・テレグラフ紙……特派員は……鄭總理と會見……電によれば、同特派員は本……に關し左の如く語つた

滿洲國は門戸開放政策を執るものであるが、然し滿洲國を承認する國に對し優先的待遇を與ふる事は何等差支へない

東支鐵道機關車露領内輸送理由

モスクワ政府の主張

[illegible]……鐵線路上に一臺の機關車をも見ざる珍現象を呈するので東鐵新督辦李紹庚氏は副理事長クズネツォフ氏に對し抗議してゐる、右に對し勞農側より得たる情報を綜合するとモスクワ政府は滿洲國成立と共に東鐵を中心とする兩國の紛爭は到底免れぬものと豫想し、滿洲國領土内を走つてゐる鐵道その他機關は當然滿洲政府に屬するも、線路上を走る機關車貨車は全部勞農側のもので從來支那の貨車機關車は一臺もないとの見解を下してゐる、モスクワ政府の滿洲國承認は未だ正式決定を見るに至つてゐないが、二十二日……

避難鮮農續々農耕地に歸る

【チチハル廿二日發】泰來縣の西北方十里の八臺附近は同方面に於る水田經營の中心地として大いに有望視せられてゐるが馬賊跳梁の爲同地に在りし鮮農二百餘名は昨年末より當地に引揚げてゐたが稍穩時期も近づいたので我駐屯軍では彼等を歸還安住せしむるため田上〇隊を派し右鮮農家族を保護すべく今夜當地發泰來縣田八臺に行き滿鐵軍と連絡を取り附近一帶の馬賊を徹底的に掃蕩することゝなつた、このため今朝早くも龍江驛には鮮農續々來集し老も若きも皆皇軍の温情に感激して出發を待つてゐる

以正心誠意修身齊家治國平天下之精神
建設王道主義之國家披心瀝膽達成共存共榮之目的
趙欣伯（印）

東支は何處へ行く(下)

政治的利用を排撃して純然たる商業機關たれ

ハルビンにて　神藏特派員

こゝで一應東支鐵道の制度そのものについて檢討して見る必要が生じた、東支鐵道は一九八六年帝政ロシア政府と清國政府との間に締結された東清鐵道建設及び經營に關する契約に基き露亞銀行が大株主となり獨立の株式會社として設立されたものであるが、事實上ロシア政府の資本と技術とに依つて設立されたものであるとの理由で一九二四年ソウエート、奉天兩政府は東支鐵道に關する條約を改正し所謂露亞協定を締結し露亞銀行及び同行の株式を最も多く有するフランス資本家の權利を否定し理事を兩政府から任命し行政、司法、土地等主權に關するものは一切支那に返還し鐵道の無償回收期間を短縮し職員を兩國人折半とし、その他種々細目の取極めがあつたが要するに東支に關する協定並に同社定款を根本的に改正し露亞銀行の權利を否定し兩國政府の共同經營としたのがその骨子である

◇……

玆に東支鐵道特有の矛盾がある、即ち兩國政府の共同經營であるといふことは相手國政府の勢力の消長によつて東支に對する發言權の强弱を生じ形式上の會社定款は全く空文となつた、更に極端にいへば東支鐵道における一切の問題は事大小となくすべて政治的に解決されてゐた、土地問題、收入金保管問題、運賃政策、その他凡ゆる問題解決の結果は當時における彼我政府の實勢力（權力）の反映以外の何物でもない、そして遂に一九二九年管理局長權限問題その他規程改正に關して露支紛爭を生じ武力に依つて解決したのである

◇……

玆に東支鐵道の制度上における根本的缺陷があるのである、この制度上の重大な缺陷につけ入りソウエートが國境に兵力を集中し示威せんとするものならばその動機は至つて不純である、東支鐵道問題を又も力によつて解決せんとするものである、滿洲國政府はこの不純な動機に發したソウエートのやり口を飽くまで排撃し、同時に再びかくの如き缺陷だらけの制度を復活せぬやう全力を注がればならぬ、買收か、分擔經營か、それとも會社そのものゝ改組か、各問題々々の議論が鬪はされる

◇……

けれ共一切の紛擾は表面職業的機關と稱しながら兩當事國が殆ど地方經濟の發達向上を考慮せずあまりに多く政治的に利用し過ぎたことに發する、この缺陷を一掃し（一）名實共に純然たる職業的機關とし（二）地方産業の開發（三）世界交通の幹線たること、唯一の目標として協定を更新せねば幾度相手をかへても東支鐵道問題は永久に極東の禍根として殘る、因に副理事長クズネツォフ氏はこの程李理事長と會見し露領に車輛を引入れたのは配車の都合上やつたことで漸次返還すべきことを約したさうである（完）

東支鐵道も愈よ滿洲國々旗使用

青天白日旗は廢止

新國家ではソウエート側と協議の結果、中東鐵路では全部南京政府の青天白日旗を廢し、廿一日より滿洲國の新國旗五色旗を使用することに決定した【長春電話】

東支鐵道の社旗改正

【ハルビン特電二十二日發】東支理事會は二十一日に社旗改正問題について開催、理事長李紹庚氏より現在の社旗は上半が青天白日旗で下半が勞農旗であるのを廢して滿洲國の國旗と勞農國旗との組合せとすべしとの提案は滿場一致して可決した、よつて二十三日附管理局長より沿線各驛に對し向ふ一週間内に新社旗を掲げるやう命令した、なほ理事會、管理局、督辦公署は一兩日中に新社旗を掲げる豫定である

商埠局文書の取扱改正

從來奉天、營口、安東の商埠地における諸種文書には商埠局長の印章だけで濟ましてゐたが、今後は省政府の印を用ふるやう各地商埠局に命令した【奉天電話】

滿洲國政府の閣議

二十一日午後二時から開催された滿洲國の定例閣議には國内地方自治の諸問題、中央銀行設立準備の諮問委員問題および人事問題等相當重要案件のものがあつたが人事問題は依然獵官運動紛糾なるため意見まとまらず決定にいたらなかつた【長春電話】

滿洲國の大赦範圍

新國家の建國で滿洲國執政は先に大赦令を發布したがその大赦範圍は未だ正式決定を見るまでに至つてゐないが、二十二日の閣議で發……

江口高山兩氏　秦拓相を訪問

【東京廿二日發】江口滿鐵副總裁は二十二日正午秦拓相を拓務省に訪ひ滿鐵經營方針、新線計畫等につき約四十分懇談した、次いで高山東拓總裁は午後一時拓相を訪ひ東拓經營方針につき種々意見を交換した

恩赦……

人、強盜、共產黨、建國に妨害を加へたるもの四犯罪者は大赦の恩典に浴することから除外することに内定、執政の決裁を得て近く正式發表を見る害【長春電話】

關東廳の事件費

六月以後の分特別議會提出

西山財務部長語る

【東京特電二十二日發】關東廳の滿洲事件費三十五萬二千餘圓は二十二日午後の衆議院に上程され、政府の軍事費豫算案と共に即決可決さるゝ豫定であるが、右の内譯は警察官增員費三十一萬圓、奉天出張所費本廳通信費の增額五千餘圓、軍事郵便經費一萬餘圓、その他三千餘圓にして何れも四、五兩月の經費として六月以後の分は更に豫算を編成し特別議會に提出承認を求める筈、西山財務部長は右の豫算案を臨時議會に提出するため過般來拓務、大藏兩省に日參して熱心に說明諒解を求める處あつたが、二十二日議會の政府委員室にて語る

この豫算案は多分今夕衆議院を通過し貴族院に廻されるであらう、六月以後の分に就ては、山岡長官の意向を承はり更に編成に着手する考へである

關東廳の大整理

五百餘名けふ發表

豫て山岡長官の對時局積極策と大藏當局の緊縮方針とに基き過般來慎重審議中なりし關東廳の人員整理は愈々二十三日午前中發表の筈で總數五百餘名に上るものとはれてゐる

大阪工業會の意見書

大阪工業會は常任議員會、貿易委員會理事會において審議した左の意見書を以て四月三日滿蒙視察團が來滿各要路に提出する筈

在滿諸機關の統一、門戸開放、機會均等、産業、鐵道、石炭問題、鈔票保護問題【奉天電話】

滿鐵社員會新幹事

第二回分發表

滿鐵社員會昭和七年度幹事第二回選舉（各部所より二名宛）は十九日投票を締切つたが、廿二日左の如く廿六名を決定した、なほこれを以て七年度幹事全部の顏觸れが揃つたため來る廿六日大連社員俱樂部で新舊幹事合同の幹事會を開き席上七年度常任幹事五名を大連在住幹事中から選擧することゝなつた

曾田正彥、小島憲市（總務部）岡本敬一、田中有年（監理部）牧野一男、川口清次郎（經理部）杉浦熊男、布施隆爾（鐵道部）池田弘……

世界產鐵減少

【東京二十二日發】一九三一年度に於ける世界銑鐵產額調査の結果によれば

銅鐵　六千九百五十九萬噸
銑鐵　五千五百六十九萬噸

にして之れを從來の最高一九二九年度に比較すれば銑鐵は四十三％銅鐵は四十一％夫れく減少してゐる、右は鐵工業の機械船舶の需要が萎縮したのであるが殊に米國の如きは自動車工業に使用する鋼鐵消費額減少の程度が顯著である

門間堅一（地方部）野村清、細海榮次郎（商事部）尾崎淳一郎、中山國男（技術局）平山敬三、小池經策（東京支社）島一郎、池田稔（ハルビン事務所）島津正次、伊藤清（撫順炭礦）右近又雄、高橋善藏（鞍山製鐵）切山三郎、櫻井弘（消費組合）吉村忠治、倉橋泰彥（奉天事務所）

竹内德亥、民政署庶務課長、藤根壽吉、松山忠二郎、佐藤武雄諸氏を推薦、幹事にも同樣新しく岡野鵜……民政署庶務課長が推薦され最後に事業計畫は臨時編纂部を設け滿洲事變誌書を發行するのでこれまた滿場異議なく可決同四時散會した

日本原產品に附加稅

佛政府が發令

【パリ二十一日發】フランス政府は圓爲替下落に鑑みフランス産業保護のため日本を原產地とする輸入商品全部に一律一割五分の從價附加稅を課する旨本日閣令で布告した

滿洲軍交代

近日中御裁可を仰ぐ

【東京二十二日發】陸軍では滿洲派遣の朝鮮師團を原駐地に歸還せしめ交代に現在滿洲に夫々混成旅團を出動してゐる內地第〇師團並に第〇師團の殘部部隊を派遣することに決定、兩師團は目下第一期檢閱施行中だが、近日中終了の豫定で愈々數日中に參謀本部では右交代につき上奏御裁可を仰ぎ兩師團に出動命令が降る筈

松林見學團

【嚴島廿二日發】今朝九時下關を出發した松林母國見學團は車窓に展開する母國の風光を賞でつゝ午後二時宮島着嚴島神社に參詣、神鹿と戲れ老木深き公園を廻りて島の美を探つた、今日は殊の外天氣晴朗一行は益々元氣旺盛である

二十二日午前七時京城に到着、豫定の見學を終り初て宿に寛ろぎ一同元氣旺盛母國の風物に憧れつゝある

中央銀行本店　長春官銀號に

滿洲新國家の中央銀行本店は取敢ず現在の東三省官銀號長春支店を以てこれに充てることゝなつた【長春發】

神明高女團　京城見學を終る

【京城二十二日發】神明高女母國見學團は安奉線各驛にて軍隊警官滿鐵從業員を慰問し二十一日午後五時安東通過列車中に一夜を明し……

史談會役員會

大連史談會では二十二日午後三時より市役所會議室にて評議員會を開催（一）會長推薦の件（二）評議員推薦の件（三）幹事推薦の件（四）本會事業計畫の件に關し協議したが、その結果大連市長を會長とし會長不在の時は幹事長事務執行の任に當る事とし評議員には從來の顏ぶれの外新らしく岡野鵜……

新興滿洲國寫眞帖　發行

體裁　グクビア四六倍判百十二頁
發行期　四月上旬
內容　滿洲事變直後より建國促進運動、執政就任、滿洲國建國に至る各種寫眞二百餘點

日本字

ヨシタケ・カケシ

◇ある新聞に「日本字はむづかしい」といふ題で、上田〆太郎さいふ名前の「〆」が合點出來ず文字國の學者達金鉞氏を始め滿洲國當局が首をひねつたが遂に判らなかつたとの記事があつたが、この一事だけでなく、これらの人達はあらゆる日本人の名前を勝手に讀んで機械的に寫してはゐるが、正しくは讀めまい丁度吾々が張作霖をチャンツオリンと讀まず、ウーペイフーをゴハイフと讀み、哀金鎧をエンキンガイと讀むのと同一である

◇これは漢字あるがために却てお互の言葉を了解し難くしてゐる形である若し日本語は假名で現はすものとしたら、滿洲國人に日本語は今よりは親み易いものとなるう、事實上日本人に接する洗濯屋、雜貨屋の滿洲人は、請求書の大部分は假名で書いてゐる、片言の日本語及び支那語が話せても、それを文字として現はせないものが多く、漢字を基礎とした支那語講習會や六ケ年の公學堂教育が大した效果を揚げ得ないに反して、片言の支那語と假名とが實用化されてゐる。

◇滿洲建國の次に來る日本語支那語の流行時代に漢字拔きの發音文字會話本の出現が待たれる、この革新時代を一轉機として日本語は假名で現はすべきものとすれば、吾等の進展に貢獻することであらう、單に滿洲の問題ばかりでなく、教育能率の增進事務の機械化等あらゆる方面を利することゝ識者の定評である努めて假名を多く使用することを世人に望む。

◇漢字なれば讀めなくても書けば判るといふ論がよく出るが、書いて判るのは支那語を知つてゐる人で、火車、汽車と書いても支那語を知らぬ人には判らぬ、筆談なんてものは民族の親和に何の役にも立たぬ。

常盤校卒業式

大連市常盤小學校では二十二日午前十時半より第二十回卒業式を擧行し式後同校にて卒業兒童保護者の茶話會を催した

關東廳辭令（十九日）

財務部財務課長を命ず　關東廳事務官　橫山龍一
依願免本官　關東廳事務官　源田松三
任關東廳中學校教諭　　岡澤亘
依願免本官　關東廳中學校教諭　宮畑虎彥
任關東廳遞信書記　關稅事務官補兼關稅監視　逆瀬川七次

人事

▲山中德二氏（大連民政署前地方課長）本廳地方課勤務に轉勤挨拶のため廿二日市內各方面歷訪
▲大和田彌一氏（大連民政署地方課長）新任挨拶のため同上

一木小觀

當の日本とロシアが「喧嘩しない〳〵」といつてるのに▲赤露軍浦鹽に集中、日本軍ソウエート國境に進出、などの情報亂れ飛ぶ▲デマにしては念が入り過ぎるし事實にしては不審の點あり▲そこで疑惑は疑惑を生み噂は噂を生ずる、放つては置けず日露の代表者會見、出した聲明が「喧嘩する氣は毛もない、又喧嘩する樣な事情もないよ」▲それにしても此情報一たい何處から出たか、はて奇ッ怪な▲奇怪といへば例の東鐵機關車及び貨車の國境逸走は、甚だ以て不可解▲レールはそつちのもの、その上を走る貨車、機關車はこつちのものといふロシア側の言分事實とすれば、まるで東鐵放棄そのものと同じ▲といつて只漫然と機關車、貨車の自領引込みは何んの事やら、近ごろ理解に苦しむ▲老巧、煙幕を張るに妙を得てゐるのが首相犬養、吹き流しの布のやうにフウワリとしてるのが外相芳澤▲この男にしてこの婿ありか▲藏相高橋に至つては、豐富な知識と獨特の見解を持てど、その答辯振る人を喰つて居り、しかも容易に轉ばぬ處、達磨翁の名に背かず▲されば經濟多數の擁護をうけて政府の議案外輕く▲これに對して野黨陣は速射砲の山道を先頭に鈴木、武富、小川らの機關銃組躍び立つ▲鈴果して野黨を拔き得るや否や▲お伽噺の少年のやうに安否を氣遣はれた久留島氏無事「夕靄ふさ氣配あり父歸る」

市況（廿二日）

株式

內地變らず當市も保合

內地主力株の後場變らず當市も諸株共閑散裡の保合であつた

◇定期　後場（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新 豆 寄	二四三	二四六
新 豆 引	―	二四六
五品 寄	二六八	二七三
五品 中	―	二七三
五品 引	二六九	二七三

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六八	二六九	二六八	二六八
新豆	二四四	二四四	二四四	二四四
錢鈔	二三五	二三五	二三五	二三五
東新	一六九二	一六九五	一六九三	一六九二

特產

先安氣構へで一齊軟調

後場の定期は一般に買氣薄で先安な氣構へ各品共一齊軟調を辿り場面も閑散であつた

◇定期後場（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四八〇	四八〇	四七〇	四七〇
四月末	四八〇	四九〇	四九〇	四九〇
五月末	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇	五〇〇〇
六月末	五〇四〇	五〇四〇	五〇二〇	五〇三〇
七月末	五一〇〇	五一〇〇	五〇九〇	五一〇〇
出來高	百六十七車			

▲普通大豆出來不申

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六九〇	一六九〇	一六九〇	一六九〇
五月限	一七一〇	一七一〇	一七一〇	一七一五
六月限	一七二〇	一七二〇	一七二〇	一七二〇
出來高	二萬三千枚			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一二九五	一三〇〇	一二九五	一三〇〇
五月限	一三一〇	一三一〇	一三一〇	一三一〇
出來高	千五百箱			

▲高粱（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	二九〇	二九〇	二九〇	二九〇
四月末	三〇一〇	三〇一〇	三〇一〇	三〇一〇
五月末	三一八〇	三一八〇	三一一〇	三一一〇
六月末	三一三〇	三一三〇	三一三〇	三一三〇
出來高	三十九車			

▲包米　出來不申

◇現物後場（銀建）

品目	寄付	大引
混保大豆（袋込）（裸物）	四八七〇	四八五〇
出來高	九十車	
普通大豆（袋物）（裸物）	四七七〇	四七八〇
出來高	三十車	
豆粕	一六七〇	一六七〇
出來高	二萬五千枚	
豆油	一二九〇	一二九〇
出來高	二百箱	
高粱	三〇〇〇	二九五〇
出來高	十車	
包米	出來不申	

錢鈔

爲替保合當市弱保合

日米爲替後場變らず當市弱保合

◇定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近百二十七萬圓、遠期二百八十五萬圓）

◇現物後場（單位錢）

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	―	[illegible]	―

出來高（銀對金八萬一千圓、銀對洋一萬圓）

商品

綿糸小跪り　麻袋變らず

●綿糸　大阪三品大引は各限一圓四五十錢高に引締り當市はマバラの新規買で小手合せをみた。

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	六月限	一四五八	三〇
同	七月限	一四九八	一〇
同	同	一四九〇	九〇
同	八月限	一五〇四	一〇

出來高　二百三十梱

●麻袋　出來不申

奧地市況

▲奉天票
現物　八二、〇〇

▲奉天大洋
現物　七二、九〇
先限　一三八、〇〇　一三七、五〇

市場電報

神戸特產

品目		
大豆現物	四二〇	
大豆先物	三九〇	
豆粕現物	一四〇	
豆粕先物	三〇〇	
滿洲小麥	四七五	
豆油現物	不申	

▲開原大洋　現物　七二、九〇
▲哈爾濱大洋　現物　五八、八〇　五八、八〇
▲安東鎭平銀　當限　一、〇二三　一、〇二五　先限　一、〇三〇　一、〇三一

▲哈爾賓大豆
限月	寄	引
四月	八五〇	八七〇
五月	八八〇	九〇〇
六月	九〇七五	九二〇

▲哈爾濱小麥
限月	寄	引
四月	一、六四〇	一、六七五
五月	一、七〇〇	一、七〇〇
六月	一、六八〇	一、七一〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一七一六	一七一六
東新	一七二〇	一七二〇
五品中	二六二〇	二六三〇
五品先	二七〇〇	二七〇〇
豆中	二七一〇	二七一〇
豆新	二四五〇	二四三〇
豆先	二四八〇	二四七〇
豆信（當中先）	二五一〇	二五〇〇

東京株式（短期）

	東新	鐘紡
寄値	一六九一〇	二〇九六〇
引値	一六八八〇	二一〇〇〇
高値	一六九二〇	二一〇三〇
安値	一六八六〇	二〇九六〇

大阪株式

	鐘新	滿鐵新
寄値	九六八〇	三一〇〇
引値	九六八〇	三一一〇
高値	九六九〇	三一一〇
安値	九六八〇	三一〇〇

銘柄	後場寄	後場引
大株	八一〇〇	八一〇〇
大新	七四三〇	七四三〇
鐘紡	二一二七〇	二一二五〇
鐘新	九八二〇	九八三〇
東株	不申	不申
東新	一七一九〇	一七一八〇
日糖	四七四〇	不申
郵船	不申	不申
滿鐵	六〇〇	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一四〇七〇	一四〇二〇
四月	一四三〇〇	一四三八〇
五月	一四五〇〇	一四五一〇
六月	一四五四〇	一四六七〇
七月	一四七九〇	一四九四〇
八月	一四九八〇	一五〇八〇
九月	一五〇二〇	一五一四〇

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
三月	五九〇〇	五八九〇
四月	五九五〇	五九三〇
五月	六〇三〇	六〇二〇
六月	六〇六〇	六〇七〇
七月	六三一〇	六三四〇
八月	六三五〇	六三六〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
三月	二四〇〇	二三六八
四月	二四九一	二四六四
五月	二五五一	二五一二

神戸期米

限月	後場寄	後場引
三月	二四一六	二三九五
四月	二四七六	二四五五
五月	二五二九	二五〇六

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二四一六	二四〇八
四月	二四六四	二四四一
五月	二五二〇	二五〇六

世も春となれば 不良少年少女の世界

今年は例年になく殖えた

子を持つ親たちへの注意

日にまし春めいて來るこのごろの陽氣は、うら若い感じ易い思春期の少年少女達にとつて時におそろしい陥穽を備へてゐます。不良少年少女の活動がいよいよ活潑となるといふ時、大連署不良少女係三牧俊雄氏の御話をうかゞひました

★……★

最近の 不良少年少女の増加には全く呆れるばかりです、例年ですと四五月から海水浴時分にかけて増加しますが、今年は一二月だけでもう昨年中位の不良があがつてゐますからこの分で行けば今年の夏あたりどうなる事かと今から心配でなりません、不良といつても昨年までは硬派が大分ありましたが昨今では殆ど全部が軟派所謂男女關係に基く不良です、こちらでは在學中のものに對してはなるべく學校に任せてたゞ御手助けする程度にしてゐますが、近頃映畫館に出入する學生の多いのは困つたことです、それも夜は各學校の先生方が手分けして見張つてゐられますから殆ど行きませんが晝の興行を

覗いて 見ると驚くほど澤山の男女學生が入つてゐます、彼等がかうして保護者や先生の目を掠めて學校まで休んで映畫館に出入りするやうになつた動機は、最初はたゞ映畫が見たくてたまらないといふ簡單なものですが、映畫館に屢々出入してゐるうちに次第に不良の仲間が出來、あのエロ・グロな映畫の影響を受けてすつかり手にをへない不良になつてしまふのです。そして十六七の小娘でゐながら男を誘つてホテルへ泊りに行くといふやうな大それた事までやるやうになるのです、しかし不良學生の多くは大した金も持つてゐませんから寒い間は學校へ行く風をして家を出て大連醫院や映畫館や喫茶店を

ランデ ブーの場所としますが、あたゝかくなると多くは山や海へ行くやうです、ところが父兄の多くがまるでこれを御存じなくて自分の子供はおとなしい眞面目な學生だと信じ切つていらつしやるので彼等には却つて仕事がしよいのです、かういふ不良に限つてなかなか頭がよく下手をしませんから親御さんはよほど御安心が肝要です、かういへば子供だけが惡いやうに聞えますが私としては寧ろその責任を親に負はせたいと思ひます、自分が娯しみたいために嫌がる子供を無理に活動へ連れて行く親も世間には珍しくありません、はじめはいやいやでついて行つた子がいつの間にか活動が好きになり、中等學校へでも行くやうになると「學生映畫デー」だけでは物足りなくなつてついかくれて

活動を 見に行き、それから惡友に誘はれていろんな惡いことを覺えるといふのが最も普通な例ですから、この點親御さんによく考へて戴きたいものです、子供の教育のためには自分のたのしみは犧牲にする位の覺悟がなかつたら子供なんか産まないがいゝのです。この他不良少年少女の家庭を調べて見ますと或は兩親が早く失つたり、片親がなかつたり、繼母や繼父があつたりする樣な比較的冷やかな家庭から多く出てゐますこれ等が親の愛に飢えて惡い方面に走るのにも同情する點がありますが、實父母があつても兄弟が多くて親が偏愛する場合、或は一人息子一人娘で子供のいふなりに放任される場合にも亦不良に走りやすいのです。

繼母や 繼父の場合には親の方では眞の子のやうに愛しても子供の僻でひがんで自然家庭が折合はないといふやうな事もありますから特に注意を要します、又中にはあまり夫婦圓滿がすぎて小さい子供の前であられもない態を見せたり冗談をいつたりする方もありますが、七つ八つの子供はその場は何も感じなくても幾年か後にその憶憶を思ひ出して惡い方面に向ふといふやうな事もありますから親御さんは充分自重して頂きたいものです

ボーイを使ふ注意（上）

十三四歳でも油斷するな

幼兒の守りは殊に危險 性的に早熟な支那人

櫻花臺の母子四人殺しは大連始まつて以來の慘劇で、こゝに犯人がボーイであるためこの種ボーイを使用してゐる家庭の多い全滿の邦人間に非常に強い衝動を與へ、各方面で眞劍に議論されてゐます、右に關し支那兒童の教育に多年携はり支那人の國民性を研究してゐられる大連市土佐町公學堂長極檜辨治氏は左の如く語られました

▼……▲

◇……こんな殘虐極まる事件の後は皆が緊張してゐますが、すぐ心をゆるめて了ふものです、此數年間この樣な事件を綜合して見ますに（一）は痴情關係（二）は一時的に感情を興奮させた場合、（三）は彼等に盗む機會を與へた場合と云つた樣に大抵この三點にいつも原因して居ります、今回の事件も痴情關係が事實の樣です

◇……この事件によつてボーイ使用を恐れて解雇するなど慌てて出された方もある樣ですが安い給金で雇はれ又よく働き何でもやる支那ボーイをうまく使つて行くと云ふ事は滿洲にあつては當然やるべき事で何も恐れる事はないので使用上の呼吸を知つて居るか、否かが問題です、然し大連の奧さん方は支那人ボーイを使用する上に於て彼等の心理を研究しやうと云ふやうな態度がなく支那人に對して餘りに無關心すぎると思ひます、支那人の心理を熟知して居りさへすればこの樣な事件も未然に防げます

◇……先づよく知つておくべき重大な點は、支那の子供は日本の子供に比較して性的に非常に早熟で、はや十三、四歳にはこの方面に目覺めてゐる事です、これは彼等が十三、四歳にもなれば結婚してゐることからも充分伺はれませう、この樣に性的に目覺めてゐるボーイを雇ふのですから充分この方面に注意しなければいけないのに日本の家庭は家の構造、或は生活にしましても西洋や、支那と異つて餘りに解放的でボーイなど御主人のお室に自由に出入してゐます

◇……この他入浴にしましてもボーイに背を流させたり化粧する場合肌を表したりお掃除するにしても裾をからげて素足を出したりします、この樣なことが性的に早熟なボーイにどんな影響を與へるかは容易に判斷できませう、殊に今度の事件のやうに御主人が留守がちの家庭ではたやすく侵入される樣な日本家屋です、ですから日常主人の室へは絶對にノックなしでは入室させぬやう躾ることが大切です

◇……次に幼い女兒を持たれるお母さん方に特に氣をつけていたゞきたい事は三、四歳以上の女兒のお守りをボーイに任せられる事の危險な事です、支那人は彼等の慾望を滿足さすためにはどんな手段も選ばず實行するものです、だから彼等は理性が發達しないのに加へて性的に早熟なため野性を出して無邪氣な三、四歳の女兒を玩具にして一生を傷けてゐるのです、これなど非常に多い問題であるにかゝはらず知らないで過ごして居られるお母さんが多いのです今後ボーイに女兒のお守りをさせられる家庭では幼い子供の將來の幸福のためにどこまでも監視を怠らぬ樣注意されたいと思ひます

◇……一、二歳の歩けない子供をおんぶさせるにしましても彼女は自分の欲するまゝに遊び背の子供には頓着なくぶらさげます、このため身體の固まつてゐない赤ん坊は肋膜などの疾病を引起してゐる例など少くありませんこの樣な事は私が今までしばしば見聞した事ですから特に注意しておきたいと思ひます

年々増加してゐた 就學兒童が減少

大連市小學校の新現象

今年度の大連市各小學校の就學兒童數は丁度二千五百人でありますこれを最近の統計に比較しますと昭和四年度は二千二百八十二人、同五年度は二千三百三十一人、同六年度は二千五百七十四人となつて居り昨年より七十四人

減少し ました、年々入學兒童は増加の傾向にあるので今年度も増加するものと見られてゐたに拘らず豫期に反してこの減少を見ました、これを各校別に見ると住宅地として擴張して行く老虎灘街或は聖德街の方面は一體に増加し松林、常盤、沙河口の各校は減數の傾向にあります、これは

沙河口 では沙河口工場の從業員の整理が一昨年より昨年にかけて行はれ學齡兒童をもつ老年者が整理された結果内地引上の者が可成りあつたのと、一方霞校が四月より開校されるためだと思はれます、之と同樣松林校でも減少を示してゐますが、之は擴張する餘地のない松林町を見限つて老虎灘、聖德街に最近新築され然も安く手に入る借家に移住する者が多いためだと見られます、又常盤小學校では五十人と云ふ思ひ切つた減少振を見せて學校側を少からず驚かしてゐますが滿洲國建設で轉任する者が多いとしましても

五十人 の減少は少し多すぎるやうです、之に反し住宅地老虎灘街及び聖德街方面の各小學校では例年の通り一割乃至二割増加してゐます、これら兒童の減少の原因はこゝ數年間の統計を取つた上でないと判明しますまいが、いよいよ大連で兒童數が減少の傾向にあるとすれば注目すべき現象といはねばなりますまい

お料理

古鹵肉（酢豚）

（材料）豚肉四十匁、筍二十匁、醤油、砂糖茶匙二杯、酢茶匙二杯、片栗粉大匙三杯、味の素少量、スープ十合、ラード

赤味の肉を六、七分の角に切り、醤油、砂糖、酢、味の素を一緒に合せた中に暫くつけておきます、片栗粉は肉の衣となる位の固さに溶き僅の醤油を加へて色をつけます、筍も肉と同樣の大きさの賽の目に切つておきます

（調理法）ラードは充分材料がかくれる程鍋に入れ烈火で煮沸らせ肉を汁より取出して片栗粉を衣として揚げ油は別の器にうつし鍋にスープを注ぎ火にかけて筍を入れ揚肉を入れ、前の浸し汁で味をつけ衣の殘りを薄くのばして鍋に入れ、熱い中に供します、酢加減は好みのまゝ濃くとも又使用しなくともよいのです

春の曙（上）

谷川らん

あゝ、又鶯が啼いてゐる……。S子は春の朝の心持のよい、眠りのうちに、うつらうつらしながら、また、節もよく調つてゐない鶯の聲を聞いてゐた。

「Sちやん……お起きなさい……ほら……鶯が啼いてゐるわ……」

「…………」

「Sちやん……さ、おそくなりますよ」

S子は布團の内に顔を隠した儘、兩手をにゆつと伸ばしてのびのびと欠伸をした。と、その兩手が冷たい手で握られてしまつた。

「あつ……冷たい……」

「さ……一、二、三……と」

S子は兩手で引つ張られるまゝに起き上つた、ネルの筒袖の寝着から瞬く小間さんがのぞいてゐる。もちやもちやになつたお下げの髪の下に眠さうな目をしばたゝきながら

「お早よう——」

と云つた。

「さ——早く顔を洗つていらつしやい。もうすぐ御飯の鐘がなりますよ」

室長さんである、お母樣の樣な裁縫の先生は、ぞんぞんとS子の布團を片附け初める。S子は急にあわてゝ、赤い、メリンスの紐付袷を押入に投げ込むと、さんさんと梯子段をかけ下りて洗面場に急いだ鶯は、なほ調子を張つて啼きつゞけてゐる。……

× × ×

S子は淡い明方の夢からさめた今朝も亦同じ樣な夢を見てゐた今迄ついぞ一度も思ひ出した事もない、こんな昔の春の朝の光景を、そしてその節のまわらぬ鶯の聲まで、はつきりと耳の底にのこつてゐる樣に思ひ出す。春になつたとはいへ、まだ若芽一つめぐむほどにもならぬ此地で、まして梅の香など思ひも寄らぬ此頃なのに、此間から幾度となくこんな夢を見る——夢ぢやない。夢の内にこんな昔の春の朝を思ひ出してゐるのだ。

昔の春——ほんとうによくも自分の胸の底にこんな昔の春の朝が色鮮かにのこつてゐたものだ。

それは十六の春であつた。田舍から父親に連れられて東京の學校の寄宿舎に入つたのは。

十六の春——振り返つて見る折もなく過ごして來た自分の昔の姿其春の朝がほかほかと音も色も生々として浮んで來る——そしていつか其春の内に自分の娘のA子が還入つて來る、今年十六になつたA子——東京の學校に行かうとしてゐるA子が——

このごろ夜床に入るとS子はいつも自分の手許から離れて遠くの學校に行かうとしてゐるA子の上を考へる。初めて我が家から離れての寄宿舎生活の朝夕を考へる。一人娘で唯のびのびと坊ちやんの樣に育つた自分の昔に似てゐるA子の上を、あれかれと考へてゐるうちにいつか眠つてしまつて、それが明方の夢の内に昔の自分の春の朝を夢見てゐる……

選ばれたミス・歐洲

【パリ發】春の歐洲社交界を賑はす恒例の美人投票は世界各國に於て行はれそれぞれ代表的美人を選出それより更にミス・ヨーロッパ、ミス・ユニバースを選出したが寫眞は各國の選出美人がパリに落ち合つてミス・ヨーロッパを選出した時のもので向つて左よりミス・ロシヤ、ミス・獨逸・ミス・英國、ミス・ベルギー、ミス・デンマーク（此の人がミス・ヨーロッパに選出された）ミス・スペイン ミス・ペルーの諸嬢です

滿日各地版

電線切斷の犯人逮捕に 軍用犬の殊勳
怪支那人も人も及ばぬ奮闘振り 奉天北陵街道北方で

【奉天】最近北陵街道北方花園附近の電線被害が頻發するので我守備隊では極力犯人を捜査しても逮捕に至らず同地區の守備を擔任する獨立守備歩兵第二大隊第四中隊長は各種の手段を盡して犯人捜査に苦心してゐたところ二十日拂曉漸く之を逮捕することが出來た、即ち宍戸軍曹は故板倉少佐を補佐して軍用犬の訓練に任じてゐたがたまく潛伏斥候たるべき命を受け部下十四名及び軍用犬三頭を率ゐ花園西北方約四百米の位置に至り軍用犬三頭と監視兵二名を電柱附近に配置し

主力は 約三百米隔てゝ待機してゐた、廿日午前四時廿分頃傳令犬は突如飛躍して數名の怪支那人電柱附近に現はれ電線を切斷せんとしてゐる旨の急報を宍戸軍曹に屆けて來た、これがため他の二犬は怪支那人を襲撃すべき命を受け猛然として電線切斷中の二名に飛び掛つたので二名は驚いて逃走を企てたが兩犬は現地より約百米突の間之と格闘を續けつゝ追跡した、宍戸軍曹以下は人犬の叫聲を聞きつゝ傳令犬の道案內により現地に到着した處兩犬はその賊と必死の格闘中で犯人兩名とも

全身に 咬傷を受け殆ど自失せる狀態となり之を逮捕することが出來た、斥候兵は何れもこの勇猛なるに驚嘆してゐたが守備隊長島本中佐は語る

本斥候長以下の行動は適切で將に軍用犬の使用は巧妙を極めたものとして大いに滿足の意を表すると共に殊に三頭の軍用犬の行動は全く殊勳で恐らく同地附近の電線被害はこれで跡を絶つものと考へられる、從來は折角犯人を認めながら暗夜なるため之を逸した事が多かつたが今日軍用犬の活動によりその

目的を 達することが出來た、なほ各種の使用法を研究すれば之が利用は更に大となるであらう近く百數十頭の軍用犬を訓練し沿線に配置せらるべくその曉に於ては更にその活動期して待つべきものあると考へてゐる

巡捕四十七名 奉天署に着任

【奉天】旅順警察官吏教習所を卒へた巡捕四十七名は廿一日午前八時廿五分着列車で來奉奉天署に無事着任したが一方奉天署では同日午前九時から巡捕應募者九十名に對し採用試驗を施行した

賊團愈々優勢で 案ぜられる莊河地方

【安東】大孤山警察第六分局長の報告に依れば莊河縣公署所在地は警相南、吳國學の率ゆる約千名の匪賊の爲占領され賊は城外約廿支里前方迄歩哨線を布き一切の交通を遮斷してゐるので其後の情況は不明であるまた青堆子（莊河縣北方八十支里）には莊河縣より避難中の警察隊及び自警團あるも現在各自の所持する彈丸は僅かに數千發にて交戰は遂に彈丸の缺乏を來すため最も憂慮されて居る尚該匪賊は莊河縣分署に於て最近奉天省から支給された彈丸四萬發の分配未だ終らざる中に襲來し其の中二萬發以上を奪ひ去つたので彈藥に不自由なく盛んに襲撃の機を狙つて居り同地方民は戰々恟々としてゐる

出場者三百餘人 盛況だつた武道大會

【撫順】撫順體育協會主催第十一回全滿武道大會は二十日午前九時より滿鐵撫順道場に於て開催、今回は時局柄警察官の出場不能のため參會者も如何かと心配されてゐたが、當日は恰もよし二日續きの公休日とて旅順振武館の大木、小關兩範士を筆頭に柔道の吉原、鯨岡、山根、筆保、日浦、目黒、白鳥、鍛冶、劍道の高野、安齋、波多江、柴田、木村、岡田、篠原、辻丸、各教師審判員及演武者は地元撫順並奉天を中心に鐵嶺、鞍山、遼陽から遠く旅大、長春等沿線各地の體育協會、道場、大學、中學商業學校等の選手、柔道幼年組三十六人、青年段外者組百二人、有段者二十六人、劍道幼年組三十七人、青年段外者組四十七人、有段者五十六人といふ盛會振りであつた、かくて定刻石橋會長の挨拶及び兩範士の注意に次いで兩部同時に演技を始めたが午前中は何れも幼年組、段外者の高點切拔試合、午後は晝食後零時半より一時間地稽古が行はれていよく本試合に移り、柔道部は青年組紅白試合、劍道部は同三本勝負の個人試合共に猛烈なる試合を演じ次いで宮澤佐藤兩教師の大日本帝國劍道型、篠原教師の大森流居合、山根教師の神道流棒術、岡野、八尋兩教師の投の型、齋藤、白鳥兩教師の警視廳捕手の型等嚴肅に行はれ有段者試合に入り妙技を演出して同五時石橋會長の賞品授與挨拶あり盛會裡に閉會した、尚主なる總過左の通り

柔道部
▲幼年組 一等本宮、二等升永、三等井手 ▲青年組 一等小關、二等吉村 ▲有段者組 一等渡邊、二等清水 ▲五人掛 三雲四段 ▲十人掛 吉原五段

劍道部
▲幼年組 一等吉野、二等西田、三等成富 ▲青年組 一等宮澤、二等西田、三等成富 ▲有段者組 一等森、二等本村、三等坂本

安奉沿線の馬賊を 操縱する張學良

【安東】歸順せる徐文海の部下の語るところに依れば最近張學良は安奉沿線に蟠居しつゝある祭文耀、黃品三、李子榮、李福田、鄧鐵梅等の匪賊團及び大刀會頭目の妻振東に對し安奉線各驛並に守備分遣隊警察官派出所、各地公安局を襲撃し武器彈藥を奪取充實を圖り以て抗日運動を起すべしとの密使を頻々と放ちつゝありと

匪賊潰走 討伐隊と交戰

【奉天】安奉線陳相屯南方に多數の匪賊が來襲せる急報により同地鄕團は廿日午後三時出動我飛行機も應援して空陸相呼應して賊を攻擊し之を四散せしめた

◇

廿日午後五時半頃十里河南方を鐵西より鐵東に線路を橫斷しつゝある匪賊二百五十名あるを發見し十里河驛派出所員、驛員、自警團は

滿洲金融組合聯合會 大連移轉に決す

【旅順】滿洲金融組合聯合會員二十名は二十日午前十時から關東廳に於て橫山事務官列席の上大連移轉に關する定款變更のため臨時總會を開催、滿場異議なく大連進出の件を可決確定し次で議事の補缺選擧を行ひ沙河口立花辰之助氏推薦され橫山事務官の訓示あり同十一時四十分散會した、尚天滿聯合會理事長は同夜午後六時半から橫山事務官全滿の各理事在旅新聞記者をヤマトホテルに招し晩餐宴を催した

滿蒙の人柱 中村少佐の お墓詣り
お彼岸で青山賑ふ

滿洲事變、上海事變と相ついで名譽の戰死を遂げた幾百の英靈が佛間に歸るの日、十八日の初彼岸入りに當つて多くの遺族達は更に涙新たなるものがある、其の中にも昨年七月學良の暴兵のため犧牲となつた滿蒙の人柱中村震太郎少佐を葬る青山墓地には「陸軍歩兵少佐勳六等中村震太郎」と墨痕鮮かに記された眞新しい墓標が人目をひく、尊き中村少佐の犧牲も今は報いられて新國家滿洲國が建設されて輝かしき前途を祝福されてゐるが、漸く世人から忘れられんとしても若き兵士達には忘れられず、彼岸入りには三々伍々參詣者が多い、殊に命日々々には未亡人幸子さんが少佐の愛兒たい子さんをつれてのお墓詣りはただの見る目も氣の毒ではあるが、少佐の鄕里新潟縣には來年銅像建設の計畫が進められてゐるといふから少佐の犧牲は永遠に殘る（寫眞は兵隊さんの墓詣り）

有望なる營蓋鹽業の狀況
大石橋にて 美座生

遼東半島は其の沿岸到る處滿地多く氣象上の關係に至る迄天惠自ら備はる製鹽地にして就中營口、蓋平、復縣附近は其の最も顯著なるものとして知られる、抑も滿洲に於ける鹽業の起源は明確なる史蹟無しと雖も其の傳ふる處に因れば康熙年間（一六六二年より一七二一年）天守教の一傳敎師が天日製鹽を傳へたるを以て嚆矢とせられ

康熙帝 が廣く天下に示して大に其の公益を計らんとしたのに始まる、而して滿洲に始めて其の製法の行はるゝに至つたのは同治元年（一八六二年）に蓋平管內二畫溝地方に鹽田の開設を見たのを始めとし越えて同四年關東州貔子窩地方に開設され漸次遼東半島一帶に其の開設を見るに至りたるものである、營蓋鹽田と謂ふのは蓋平海岸より營口河（遼河）畔に至る南北延長十餘邦里幅一邦里に亙る一帶の鹽田を指すのである、鹽の生産は鹽田自體の良否、作業者の

技能の 巧拙等の關係に依つて等差を生ずるは勿論であるが特に滿洲に於ける天日製法に依るものに限りては天候の影響に依る事頗る大で製鹽期は毎年三月上旬より十一月に至る約八箇月と稱されてあるが、七月中旬より八月中旬に跨りて雨期に這入るので此の約一箇月の間はその成績が思はしくない、而してこの雨期を中心に製鹽期を二期に分け三月より七月迄を春季製鹽期、八月以降を秋季製鹽期と呼び十一月中旬より翌年二月下旬に至る三箇月は鹽田凍結の爲め

冬眠の 季節である、製鹽期中最も生産額の多きは五六兩月間で全期生産額の過半額を突破するのである、故に其の年に於ける產鹽の豐凶は此の二箇月間の天候狀態如何に依りて採鹽成績の良否が決定する譯で收穫上極めて重要視すべき期間であるなほこの二箇月が一年中蒸發最盛の季節であるのみならず海水の濃縮結晶また迅速なる季節である事は言ふ迄もない、滿洲に於ける製鹽の種類は天日製鹽（原鹽）再製鹽、鹹水熬製鹽、天日製木製鹽（主として關東州）の四方法なるも主として天日製法に依る原鹽である、而して天日製法は其鹽田の

構造に 又は時期に依りて多少の相違あるも普通一般に行はるゝものは原料となるべき海水を滿潮時に貯水池に誘導しそれを蒸發池に分注しこの池區に於て水分を蒸發せしめ相當濃度の鹹水となるを待ちて更に母液溜を通じて最後に結晶池に注入し此處で天日及び風力を借りて食鹽の結晶析出を計るものである、而して臨時結晶したる鹽は之を搔き集め一定の集積場に貯藏し置く時は自然に苦汁を除去するのである、之れを今少し

詳しく 說明すれば製法の第一順序として先づ鹽田貯水池（大圈）に海水を誘導して貯溜する（分量は半箇月位の製鹽の分量に差支へなき程度のもの）月二回の滿潮時を利用して風車に依り之れを行ふ、第二に貯溜したる潮水を次ぎの蒸池に送る、此の蒸池は第一（二圈）第二（高圈）第三（鹽圈）段と云ふ風に各池が自然傾斜を爲し潮水の流下を容易にしてあり先づ貯水池の貯溜潮水が鹽分二〇%に達したる時第一蒸發池に注入鹽分三〇%に蒸發せしむる作業を行ふ、注入後一日にして其の

目的を 達するを以て第二の蒸發池に移して五〇%に濃め次ぎに第三蒸池に移して七〇%となし卽ち鹽水比重「ボーカー」二〇度乃至二二・三度に達したる時そのまゝ結晶池に流下せしめる、斯くて結晶池に於ては日射と風力に任せ置けば好天の際は朝注入すれば午後は結晶析出が白雪の樣な美しさを以て始まり三日位にして一寸位の厚さに達した時之れを搔き集め一時結晶池畦畔に介在する鹽素に堆積し周圍の小溝に水分卽ち苦汁を浸出せしめ滴下完全に達した時を待ちて更に

堆鹽場 に運搬圓堆形に積みて貯藏するのであるが此の間約十五日を要する、小溝に浸出する苦汁は汲み取り保存して冬眠期に之れを煮沸して一定の形に流し込み凝結せしめ鹹水鹽を製造する春秋二期の採鹽終了後の鹽田に海水を充滿して錯芽子（夾雜物）を作り凍結せるものを一定の個所に集め熱湯を注ぎ溶解し結晶せしめて錠鹽を製造する、鹽はその用途多種多樣にして殊に科學の進步した今日に於ては食用以外頗る多方面に亙つてゐるが然るに

東三省 は輸出禁止にて其の殆ど全部が同省民の食用に需要せられて居る狀態である

種類	用途
原鹽（官鹽民鹽）	食用漬物用 南支方面移出
精鹽	豆腐製造
鹹水鹽	洗濯用
錠鹽	

鹽は之れを精製加工する時は金屬ナトリウム、苛性曹達、炭酸曹達、重炭酸曹達、毒瓦斯の製造その他無機性鹽素化合物、有機性鹽素化合物等其の用途最も廣汎なるものなる事は人の知る所である、東三省に於ける鹽の取引は主として民營である民鹽とは東三省內の販賣鹽で官鹽とは吉黑兩省の販賣鹽を謂ふ鹽を買入れるには先づ商人は鹽の製產地に至り取引契約を爲し現金を渡し其の

受領證 を受け營口鹽運公署及鹽務稽核所に至り鹽税を支拂ひ其受領證を持參して更に鹽運公署の檢印を受け鹽田に至り鹽務局員並に檢査員立會の下に計量して麻袋詰として各地に馬車及船に依り搬出されるのである次ぎに昨年十月頃の鹽税比較に見れば如何に其の高率なるに驚かされる事だらう（單位錢）

種類	一袋原價	正税	附加税
食鹽	四〇	三二〇	三〇〇
鹹水鹽	三五	一二〇	なし
硫酸鹽	二五	一〇〇	なし
魚鹽	一八	七五	七五

大平山驛に就き調査するに現に今日毎日平均十車（三〇噸貨車）の出荷あり、驛より現地迄約三里の距離なるが道路劣惡なるため鹽現地にて積込みたる馬車は迂回に迂回を重ねて午後四時頃驛に到達するものなるが、此の時刻の同驛の廣場は是等の馬車の集合にて一大

奇觀を 呈し雜沓を極める、五、六月頃となれば三十車平均の積込ある事珍しからずと謂ふ〇〇幹線完成を見る日あれば現地よりの搬出至便となり鹽業の前途愈々有望に且つ發展するものとして世人の斷顧集注の焦點である

通遠堡で戰死した 二巡查部長の葬儀
二十日安東警察署で

【安東】通遠堡にて名譽の戰死を遂げた關東廳警察官故大居覺平、大槻源助兩巡查部長の葬儀は安東警察署葬として二十日午後四時盛大に擧行された、葬儀場には山岡關東長官、本庄關東軍司令官、滿鐵總裁、鐵道部長、安東市民會その他各方面より贈られた多數の花環の中に兩氏の

遺骸 は安置され濕やかな雰圍氣に包まれた故巡查部長の寫眞は柩前に、變り果てた兩氏の位牌も在りし日の沈着剛膽なる面影を偲ばせ空しく立昇る香煙の縷々は又新たなる涙をしぼる、定刻四時、立川奉天署長を始め安義大多數の會葬者着席僧侶の讀經終れば平光安東警務主任の故兩氏の昇進辭令朗讀、續いて高山安東署長其他關係各人士の弔辭、各署員の弔辭は既に亡き兩氏の在世當時を髣髴せしめ滿場水を打つたる如く一入感慨無量歔欷さへ聞ゆ敎賀警部は各方面からの弔電を朗讀、僧侶委員長、親族、友人、同期生、署員各總代の順に

燒香 が進められ終つて高山葬儀委員長の挨拶あり最後の讀經の聲もいと悲しく、滿堂の會葬者等しく眞心からの敬虔なる會向をなし名殘りを惜む、斯くて西山の彼方に沈まんとする夕陽の輝き光に輝かされつゝ盛大なる式を閉ぢた式後の遺骸は手厚き署員その他の護送によつて火葬された

通遠堡で賊彈に殪れた 二勇士の葬儀
二十日連山關で執行

【本溪湖】三月十八日朝通遠堡を襲撃したる匪賊大刀會約四百名と大激戰を交へ名譽の戰死を遂げた獨立守備隊第四大隊第三中隊の松林一伍長、高瀨才之助上等兵の葬儀は二十日午後一時より連山關守備隊營庭に於て執行されたが式場の正面に兩勇士の遺骨を安置し各所より寄贈の花輪を以て埋められ二旒の弔旗は朔風に飜へり靈前の寫眞は有りし日の二勇士の忠烈を偲ばしめた、參列者は第三中隊長板津大隊長以下將校や戰友並に連山關市民全部小學生に本溪湖、安東は勿論滿鐵中間驛代表支那側要人無慮五百餘名定刻奉天の西本願寺の住職三名、本溪湖各派住職五名の讀經に式は初まり第三中隊長、本溪湖、橋頭獨立軍會長、佐倉連山關代表、岡田滿鐵代表、大岩本溪湖及安東の兩所長等の弔詞朗讀後關東軍司令官以下五十九通の弔電を披露後各代表者の燒香ありて午後三時頃非常なる盛儀にて終了したが本溪湖より鈴木大尉、大岩所長、植田署長、野村地委議長、日高公司代表其他多數列席した

安東國境線 警備問題
米澤領事談

【安東】國境警備に關する打合せの用務を帶びて朝鮮總督府に出張中であつた米澤安東領事はこの程歸安したが往訪の記者に語る

最近匪賊の鮮內侵入繁く鮮內の治安は著しく妨害されてゐる、朝鮮側として治安維持の徹底を期する爲めには時に勢ひ越境してこれを擊退する必要が起る、匪賊の橫行は朝鮮側の爲めばかりでなくお互ひに共同の敵であるから現在のところいはゆる三矢協定存するに拘はらず上流各縣知事もよく事情を了解し幸ひにことなきを得てゐるが最近の如く度々繰り返される間には或は如何した間違ひを生ぜんも測り難いのでそれを未然に防止して置きたいと考へる、鮮內侵入ばかりでなく上流各縣共近頃匪賊の跳梁甚だしく移住鮮農にして鮮內に避難したもの相當多數に達するであらう、これ等鮮農を原地に歸還せしめる爲めには先づ第一に匪賊の不安を除いてやらねばならない、それは新國家としても希望してゐることゝ思ふ云々と語つてゐたが察するに鮮內の治安を維持すると共にその活動範圍を今少し押し廣めるにあるやうだ

阿南侍從武官 本溪湖へ向ふ

【奉天】北滿、錦州方面を視察中であつた阿南侍從武官は廿一日午後五時二十分蘇家屯乘換へ本溪湖へ向つた

沿線往來

▲伍堂滿鐵理事 二十日奉天發赴連 ▲櫻井通信局長 同上 ▲佐藤關東軍經理部長 廿日奉天發長春へ ▲臧省長 同上 ▲張司法總長 同上 ▲菊地京大教授一行六名 廿一日奉天發北行

遼陽 自治委員會

遼陽縣自治委員會では十九日午後六時から楊委員長（縣長）以下各委員出席の上大要左の如く協議したと

鴉房東園一帶太子法堤防改築用地買收發捻出の件▲地方財政窮乏に付某要人を介して借款方法考究の件▲縣內滿日電話合併に關する件▲匪賊討伐獎勵に關する件

開原

新巡捕配屬

關東廳警察官練習所から廿一日開原署へ新配屬の巡捕十五名（內五名鮮人）が到着長山署長から一場の訓示を受けた

憲兵隊員異動

昨年十一月開原城內公安隊武裝解除の際負傷し目下東京衞戍病院に療養中の憲兵伍長西澤勝治氏は遼城憲兵隊に榮轉し上等兵二俣金市氏は伍長に昇進し開原守備隊一等兵關谷富雄氏は三月十一日付憲兵に任官し開原憲兵分遣隊詰を命ぜられた

本溪湖 小學校の卒業式

本溪湖小學校では來る二十三日午前十時より同校講堂にて第二十回卒業證書授與式を擧行し四月一日迄休校し四月二日より新學期を開始すると又本溪湖幼稚園では二十二日午前十時より卒業式を行ふと

貔子窩 「劇と舞踊の夕」好評

當地方文化會文藝部主催貔子窩在住民慰安「劇と舞踊の夕」は大連滿鐵睦倶樂部員の出演を請ふて二十日午後六時半より小學校講堂に於て催された、小池氏の開會の辭あり直に演技に移つたが童謠民謠舞踊新舞踊劇等プログラムの進行に割れる樣な喝采裡に洗練された同倶樂部員の妙技は滿場の觀客を陶醉せしめ午後十一時半閉幕したが娛樂機關に惠まれない當地の事とてさしも廣い講堂も立錐の餘地なくまさに百パーセントの高評であつた

旅順 大阪市音樂隊の演奏會

旅順驛主催大阪市音樂隊軍隊……演奏會は二十一日午前十一時三十分から第一小學校講堂に於て開催重砲兵及び入港中の從乘組水兵を始め市民の重なる者を合し數百名の來聽者あり盛會を極めた

杉町警部着任

旅順警察署警務主任杉町勝次郎警部は二十一日午前十一時署員多數の出迎へを受け着任した

井町辰藏氏逝く

井町正八氏嚴父辰藏翁は去る十八日死去せる爲め在旅知友一同は二十日午後四時西本願寺に於て盛大なる追悼會を營むだ

四平街へ 谷警部の謝電

轉任した谷竹次郎警部は二十一日午前十時無事着任したので同日正午當支社を通じ市長へ在旅中の謝電を寄せた

第二の反抗 (181)
三宅やす子　阿部金剛畫

整理（一）

佐枝子は、自分が、だんく雄辯になつてくるのを感じながら、なほ、落ついて言葉を續ける。

「これはよく拜見しておきます。御返事をする日は、改めて御しらせしませう。たゞ、これだけははつきり、申上げておきます。私ははからず斯ういふことを、みんな引受ける役目になりましたが、輕率なことだけはしたくないと思つて居ります。あなたがたの方でも、女だから大抵の要求は聽き入れるだらう、さいふお考へをお持ち下さいませんやうに」

第一の男が、これは手ごわいなと案に相違した顏つきをしたが、すぐ眞面目になつて

「どう致しまして。飛んでもないことで」

なあ、とはげの男と顏を見合せ乍ら

「奧樣を、そんな風に考へるどころでは御座いません――が、失禮ながら、若旦那樣の時のやうに、それから、また御先代の時のやうに、何でもかでもきめただけのものを持つて來なければ、と―此不作時代に、それを楯になさることは、まづ、奧樣なら御理解が―」

「お話中でございますが」

佐枝子は襟を正した面持で、

「私に御要求なさるとしても、橋本の家に對してで御座いませう大體橋本家の方針が、前々から、御承知通りに運んで來て居ることで、皆樣も、それをよく御存じなのなら、私に向つて、[illegible]や、父の事を說明して頂かなくても、いゝだらうと思ひます」

「………」

「御話しの筋だけ伺つたら、それで澤山なんです。今申上げたやうに、よく考へた上で、こちらからお返事しますから」

「どうぞ、おねがひします」

第一の男は叮嚀にお辭儀をしてさ云つた。

はげ頭の男が、袖をひいて

「では――おいとまするとしやうか」

「失禮いたしました」

と三人で叮嚀に、もう一度、頭を疊にすりつけるほどおじぎをして、立ち上つた。

「奧樣、いえ、どうぞ、もうお構ひなく」

ヒヨセくと歸つてゆくのを見送つて、佐枝子はホッと歎息をついた。

（これからさき、あんな人達ばかりを相手にして、生活してゆくのか）

しつかりしなきやいけない、と彼女は自分に云ひきかせた。

「奧樣。歸つてしまひましたね。何も亂暴しないで、ようございましたわねえ」

「亂暴なんか、するもんですか」

「左樣でございませうか」

女中は、でも心配らしく、

「大旦那樣の時には、あゝいふ人がやつて來ると、きまつて男衆が二三人で次のお部屋にかためて居たもので御座いましたよ」

「………」

「若旦那樣は、それがおきらひで威勢のいゝ事をおつしやつてでしたが――」

女中頭はそこで、ふと口をつぐんだ。

あんまり、きつく、出すぎて、あんな最後をなすつたのだ、と彼女の顏に浮んで來たから。

こんなに面白くつて讀んでも讀んでも讀み盡きない素晴しい雜誌が他にあつたでしようか

婦人公論

本誌一册で何册分かの他誌に相當する、それでしかも特價七十錢です

日本全國發賣

二百号を記念する空前のこの犠牲奉仕号

人生の轉機を作つた あの時この時

美しく賢く生きる 十年の道

女學校卒業時代・戀愛模索時代・許婚時代・新妻時代・若き母の時代・生活倦怠時代・生活安定時代

特輯 巴里明眸集

怖るべき春の病氣の手當法公開

★結核の手當と豫防……正木不如丘
★花柳病の手當……福井正憲
★婦人病の注意……木川孝透
★子供の病氣……金井巨擧雄
★胃腸病の二三……服部備二郎

別册附錄

現代服飾装身具の寫眞展覧會

モダン手ほどき

五大画伯の豪華封筒

福田白穗・山川秀峰・長野草風・伊東深水・北野恒富 五大畫伯の揮毫になる豪華極りないもの。買はうと思つてもそこらで買へる代物とは違つて手に入れることの出來ないものです。

厄介な隣邦 支那の正体は

支那を知らずして現代は語れない。支那を知る爲には本誌を讀む必要がある。

◇支那とはどういふ國か……大西齊
◇並等の兵隊上等の馬賊……櫻井忠温
◇支那を覩る……清水董三
◇上海事件と諸外國の權益……櫻井重義
◇支那はどうなるか……米田實

どんなに欲しくつても金錢で手にすることの出來ない記録的な眞似の出來ない大附錄

現代代表的名家眞筆色紙一千枚を愛讀者に贈呈

大懸賞

宣統帝の二人の弟と新國家を語る

輝ける新國家の元首として、宣統帝は得意の絶頂にあり！ この二人の弟君が兄帝と、新國家のことを語る。……福田宗兒

夫婦讀本　佐藤春夫

文人佐藤春夫氏が本誌の懇望を容れて一代の傑作…夫婦生活の奥義をこゝに述べる。

悩ましき春の思ひ出

内外時評……山川菊榮

★春の和へ物お料理……秋蔭敬子
★サユリ落春譜……帆田春樹
★恐ろしき戯書……二川二ミ
★ショパン「夜想曲」……南條哲
★去年の春いまいづこ……小谷幹

懸賞當選短篇小說 街の子　田島準子

嵐の前に立つ日本の姿を見よ　麻生久

妻よ眠れるか　松田源治

「勝つて歸つて」の一語を愛する夫に殘して逝つた前拓務大臣夫人へ興へる夫君の哀文

闇へ子を落した男の手記　松田政太郎

偽れる未亡人

出た！！ 問題の遺稿

死を以て描いた三宅やす子氏のこの愛慾の告白書！！

今まで讀んだ小說のうちでこんなに夢中になつたものはなかつたでしよう

富な内容は店頭で

姙娠から安産まで　保坂孝雄

（評判の婦人大衆生理小說）

婦千一夜物語

神聖ガルボ帝國の滅亡……平澤八十雄

（日本文學講座）おくのほそ道……小宮豐隆

最近の思想界の動きを見る……千葉龜雄

とても書き切れない豊

四大長篇小說

特別大衆讀切小說 戰國後家……吉川英治

それを敢てした女……細田民樹

地下の合唱……下村千秋

情死未遂……宇野千代

青空倶樂部……北村小松

子供の科學

四月特別號

大飛躍

製作記事特輯號

本號の呼物 特別記事

▽無線電信ラヂオ及最新兵器……海軍少佐 堀内多雄
▽航空母艦の話……海軍中佐 加藤尚一雄
▽我が國の造艦技術……海軍造船大尉 鹽山策一
▽艦隊の戰鬪……海軍少佐 早川成治
▽艦橋及司令塔……海軍造船少佐 龍三郎
▽砲塔の話……海軍造船大尉 福井文助

最新海軍兵器

愛國第一號の作り方……野田少佐
陸上ツエッペリン列車作方……相澤義光
コンクリートの作方……田中次郎
空中ケーブルカー作方……山北藤一郎
蠟製模型の作り方……佐藤甫
電氣鍍の作り方……本間清人
地理模型の作り方……西村健二
モーターボート作方……關猛
ロケット飛行機作方……三野三喜男
眞空管ラヂオ受信機作方……古澤国一郎
プールスヰッチの作方……本間清人

科學グラフ

列強海軍の艦隊配備（色版二頁大）
列強海軍の精鋭（ダブルトン十頁價）

面白く分り易い記事

構造から見た飛行機の種類……小川助教授
生命の始り……小山理學士
地震波の話……國富技師
科學者ダ・ヴィンチ……田中三千雄
實物のまゝで見れる顯微鏡……黒田工學士
不思議な雨點の身の上話……坂本茂三
太陽の光線と植物……金坂三雄
植物界の王様……佐藤三太
ストロボスコープ法……杉野松豐
科學小說 天空旅行……市川恵敏

特別三大附錄

地球進化年表

（2）最新式潜水艦青寫眞
（3）オフィス・ビルディング模型設計圖青寫眞

本號に限り 定價六十錢 送料三錢

東京・神田・錦町 振替東京六五六七 誠文堂

熱のある時にどりこの

乳兒榮養 ネッスルミルクフード

乳兒の健康は母の誇り　發育不良は親の恥——

食料品店にて販賣

發育の原動力を赤ちやんにお與へ下さい榮養補給のためネッスルミルクフードをお與へ下さい。赤ちやんは常に滿點の榮養を要求します、赤ちやんの完全な發育には必ず本品をお使ひ下さい。ネッスルミルクフードは乳兒用として特製された粉末調製乳です、發育に必要な凡ての榮養を供給致します。

食慾なき人に ポリタミン錠

食慾の進まない人は、どれほど榮養物を食しても決して完全な榮養が得られるものではない。殊に肺結核やその他の慢性病の治療に當つて先づ食慾増進が必要である。

ポリタミン錠は、補血強壯効果の優れてゐる上に、消化液の分泌をたかめ、著しく食慾を増進する。

チヨコレートを配し頗る佳味である

大瓶入（2圓）　小瓶入（1圓20錢）

發賣元　大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
（大五製藥株式會社製造）

ポリタミン冊子進呈

32—257(O)

陶家屯驛の西方で我軍警、賊團と苦戰

應援彈丸急送を求む

三條樂子、白龍、草上飛の三頭目の指揮する二百餘の匪賊陶家屯驛を襲はんとする形勢あるため既報の如く長春より警官隊並に守備隊の出動を見たが二十二日午後三時廿八分陶家屯驛を距る西方一邦里の地點伊家店、老陳家附近において軍警聯合軍は遂に賊團と遭遇し猛烈な銃火を交へた結果多大の損害を與へたが賊は頗る優勢にして聯合軍は彈丸盡き負傷者を出した模樣で進むことも退くことも出來ず傳令を急派し陶家屯驛より至急應援並に彈丸の急送を乞ふと電話し來つたので長春署では直に非常召集を行ひ米村司法主任自ら藤井警部補と共に三十二名の武裝警官を引率し午後四時二十分モーターカー二臺に分乘して彈丸多數を携帶急遽應援に出動した【長春電話】

二十二日午前十一時五十分陶家屯西方部落に三百名餘よりなる馬賊の大集團移動し來り掠奪、暴行のため住民は陶家屯に避難し來り尚賊は陶家屯驛にも襲來せんとする形勢に懷德縣公署の乘馬保安隊二百名獨立守備隊第〇隊及び警察官は即時討伐のため出動した【公主嶺電話】

我軍戰死傷者七名を出す

二十二日午後六時二十分長春警察署着の情報によれば陶家屯に於ける騎馬賊との交戰で公主嶺獨立守備隊栗崎中尉は重傷を負ひ、高橋伍長以下五名は戰死した、同戰には公主嶺獨立守備隊五十名、同地警官廿名、長春警官廿名であるに對し敵は白龍、三省、三條樂子、草上飛等台同馬賊約二百名で我軍は非常なる苦戰であつたが日沒に至り賊は死體四十二を遺棄退却し我軍は馬卅七頭、長銃卅一挺、拳銃二十挺を鹵獲した、なほ我軍は同地に軍警十五名を殘して長春に引揚準備中である【長春電話】

大荒溝の我軍死傷　三十名以上

二十二日午後三時大石橋〇〇に達した情報によると廿一日敦化南方四邦里の大荒溝に約四百名よりなる兵匪の一團進出し掠奪中との報に敦化駐屯葛目少佐の指揮する枝隊は歩兵〇〇名、砲兵〇小隊を以て直ちに出發大荒溝に向ひ賊に對して攻撃を開始したところ賊團は山頂を占領し頗る頑强に抵抗したゝめわが軍は苦戰を續けてゐる、一方部落民は危險を冒し砲兵の掩護射撃により敦化に引揚中である この戰鬪において判明せる死傷者は三十名以上に達し第〇〇隊のみにても戰死者十五名、負傷者十五名の多數に上るが負傷者中氏名の判明せる分左の如し

第四中隊　軍曹　西垣幸太郎
肩貫通銃創
同　一等兵　大多和光雄
右下腿部貫通銃創
第三中隊上等兵　小林　糖三
右大腿部貫通銃創
同　一等兵　飯島　勝三
右腸部盲貫銃創

は吉林、その他は長春に收容し夫々手當中【大石橋電話】

わが老頭溝警察に大刀會員二百襲來

猛烈な白兵戰を展開

【間島特電二十二日發】二十日延吉縣銅木溝に大刀會員約二百名現はれ天寶山のわが警察を襲撃すべく青龍刀を翳し槍を揮ひ小銃を放つて猛威を示し、一方老頭溝、細鱗河の保衛團及び公安局員六十名もこれに呼應しその一部は同夜老頭溝炭坑附近のわが警察を襲ひ備へ付けの銃器五挺を奪つた、右急報に接し末松警察部長は自ら警官隊を率ゐ自動車で出動、廿二日午前二時天寶山に到着、警備配置につかんとする矢先約八十名の賊團は西方三百米の地點に散開して射撃を開始し、内三十名は槍をしごいてわが警官隊に肉薄して來た、よつて末松部長以下三十名はこれを迎へて猛烈なる白兵戰を演じ約三十分の後賊團はわが機關銃の威力に潰走した、敵の遺棄死體は三個わが小野警部補は右側に銃創さ右腕に槍傷を受け和田泉の兩巡査は右大腿部に貫通銃創を負つた、なほ賊團は逆襲の形勢あり二十二日朝稿井署長以下應援隊急行天寶山方面は避難民で大混亂である

安奉沿線攪亂の秘密結社

安東で一味を逮捕

安奉沿線各地の治安を攪亂すべく北平方面と連絡をとり抗日軍の擴大を計畫しつゝあつた支那人秘密結社あるを探知した安東憲兵分隊は二十日より大活動を開始、疾風迅雷的に一味の檢擧を行ひ首謀者〇〇〇を始め關係者〇〇名を逮捕し目下不眠不休で取調べ中である内容の詳細は發表の自由を有せぬが不穩行動の秘密計畫書類が柳行李にぎつしり詰め込まれ近來にない大陰謀事件なることを物語つてゐる【安東電話】

便衣隊連絡兵二萬に上る

張學良秘書吳某を首領とし奉天襲撃を企圖した兵匪及び便衣隊は我憲兵隊の敏速な活動により失敗、奉天を撤退したが城内には未だ殘黨多數潜伏の形跡あり引續き檢擧中、目下憲兵隊に收容の一味は四十餘名で連日取調中であるが首領株の中には北平大學出の有力者もあり彼等の計畫は驚くべき大掛りのものでその連絡兵數は二萬人に上るといはれてゐる【奉天電話】

衛戍病院行啓御延期

【東京二十二日發】皇后陛下は二十六日陸軍第一衛戍病院に行啓收容中の滿洲、上海兩事件犧牲者の御慰問を仰出されたが、二十一日廣島衛戍病院に天然痘患者發生し同院から第一病院に急報があつたゝめ病院側から病菌潜伏期間たる三週間行啓御延期を願出でたゝめ約三週間御延期仰出された

安奉沿線匪賊討伐に出動

安奉沿線匪賊討伐のため奉天省警備陸軍第一團副司令張宗援は部下一千名を率ゐ二十三日午前七時臨時列車で鳳凰城に到着することゝなりその先發として參謀及び副官が二十一日鳳凰城着宿營その他の打合せを行つた、同軍到着し討伐を開始せば安奉沿線も平穩に歸すであらうと期待されてゐる【安東電話】

鳳凰城滿洲軍千五百名

安奉沿線匪賊討伐のため二十三日より鳳凰城に駐屯する奉天軍（滿洲部隊）は歩騎砲を合して千五百名である【安東電話】

九州男兒の本領遺憾なく發揮す

凱旋將軍　下元〇團長談

【廣島特電二十二日發】赫々たる偉勳をたてゝ下元〇團長は故國の風物に接し身心共に凱旋氣分で語る

出征以來部下將士は終始緊張して眞に義勇奉公の精神を遺憾なく九州男兒の本領を發揮してくれた、九州師團の豪膽さは豫て知つてゐたが彼の爆彈三勇士を初め強き將士を率ゐる戰鬪に從事した事は欣快この上もない、さりながらこの戰に貴き忠靈を君國のため獻げた人々及び家族の方々を思ふ時斷腸の思ひがある今日生きて故國の土を踏む吾々は今後粉骨碎身微力を君國に獻げ勇士の魂を些かなりとも慰めたいと思つてゐる、又吾々の感謝に堪へない事は故國の同胞が擧國一致の後援を與へられた事である

田倉が若機男爵の附近に間借して居り當局は今更ながら一味の運動の周到さに驚いてゐる

地下鐵爭議漸次惡化　愈よ持久戰

【東京二十二日發】地下鐵爭議は二十一日夜に至るも解決せず形勢は漸次惡化しつゝあるが從業員は何等勞働組合に加入し居らざるに拘らずその背後には極めて巧妙に極左全協系日本交通運輸勞働組合の赤色の魔の手が策動し爭議團は食料一ケ月分を用意し革命歌を高唱し氣勢を昂げて居る警視廳でも双方の損傷を恐れて總検束も一先づ中止し全協系の策動を防ぐため爭議團との連絡關係を嚴重に監視して居る

調停纏らず

【東京二十二日發】地下鐵爭議は警視廳藤澤調停課長仲に入り二十二日午後二時半から會社側代表と爭議團代表との會見行はれたが、勤務時間七時間制、定期昇給、女子最低賃銀制で意見一致せず再び物別れとなつた

煉瓦を置き電車を妨害

廿一日午前十一時二十分ごろ水源地を發した黑石礁行き四百十號電車が乘客を滿載して星ケ浦西門停留場附近に差しかゝつた際電車線路上に煉瓦を置いて逃走した支那人があるのを運轉手應兆藍が發見急停車したため漸く脫線を免れ幸ひ人畜には被害なかつたが沙河口署では犯人嚴探の結果同地東黑石礁居住于徳海方星ケ浦公園苦力于良成（二〇）と判明往來妨害として目下引致嚴重取調中

昨夜の月蝕

二十二日夜は月蝕、宵から上つた（舊十六日）滿月は午後六時五十分ごろ缺け初め八時半ごろには食甚となつて九分五厘方缺け落ちた三ケ月を中天に浮ばせ大自然の美觀に下界の人々を喜ばせた、そして午後十時ごろには全く復圓となり滿月の光はいよ〳〵澄んで美しかつた

暗殺計畫に當局驚く

意外な自白

【東京二十二日發】血盟團暗殺事件の四頭目井上日召、古内、池袋四元のすぐ下で重大なる役割を演じたものとみられてゐる東大文學部支那哲學科一年生久木田祐弘は二十一日午後觀念して自首した、又四頭目の一人四元義隆は同人の役割に就き重大なる供述をなした池袋は井上前藏相が暗殺された二月初旬興津清見寺に數日間滯在してゐたと自供して當局を駭然とさせたが四元も三日間芝區三田臺町某ホテルの一室を借りてゐた事實を自供したが同所内には某貴顯が居住して居りこの二月九日前後は

物騷なる老虎灘街道の警備力を充實する

派出所新設と遊動班の組織

近年市内櫻花臺、桃源臺方面において血腥い事件が頻出し、住民に非常な恐怖を投げかけてゐるが、所轄大連署ではこの方面の

治安維持のうへに特に力を注ぐこととなり、目下警務係で研究を進めてゐる、即ち若松町、靜ケ浦方面に派出所增設の件及び遊動班組織の件であるが、派出所增設は豫て附近住民の希望もあり事實上警備手薄の憾みがあるので豫算のとれ次第實現するものと見られてゐるが、遊動班組織は目下署員に缺員を生じてをり、現在の狀態ではこの方面まで配置するは全く困難なるものあり、增員されないまでも定員の

補充出來次第遊動班の組織を行ひ、郊外住宅地の警備充實を期すべく着々準備を進めてゐる

本松廣場に休憩中同隊二等兵原誠太郎（二三）が隣に居た戰友某に一寸銃を取つて呉れと頼んだので某が取つて原に渡すと實彈が殘つてゐたため某の手に引金が觸れ發砲し附近に休んでゐた同隊一等兵西川一郎の右大腿部を貫通更に同隊上等兵菊武誠藏（二三）の右足に命中關節骨を粉碎、直に檢疫所病院に收容手當中であるが重態である、尚同隊は十時半照久丸で門司へ向つた

誤解と判つて後お客扱ひだつた

七日目に無事歸つた

久留島氏經過を語る

無事歸つた鞍山製鐵所久留島氏を鞍山製鐵所前まで出迎へた永山遼陽署長、右近製鐵所庶務課長、吉川主任、吉村憲兵伍長其他に取り卷かれ二十二日午後三時二十五分遼陽着、同四時三十分遼陽發貨物列車にて五時二十三分七日目に無事鞍山に歸つた、驛プラットホームには製鐵所幹部を初め市民百餘名歡呼して出迎へた、久留島氏はまるで洋行歸りの如く少しも疲れた色を見せず出迎への人々に挨拶を交し自宅に向つた、これより先、車中に氏を訪へば「御心配をかけました」と前提し拉去された經緯に就き左の如く語つた

私の輕率から世間を騷がせ何んとも申譯がありません、今度の發端は吳國璧と王榮閣の勢力爭ひから起つたことで王が吳を馬賊といひふらしたため吳が日本軍に討伐される恐れあつたので自分が吳に面會し眞相を調査しやうとしたのが却つて吳に誤解され一時は縛られたりしたが、直ぐ誤解が解けた爲め後は客扱ひにして食事や寢るところは非常に歡待された、全く二人の爭ひに捲き込まれた譯です、皆さんに心配をかけたことは實に恐縮してゐます、勿論身代金等の問題は絕對にありません【鞍山電話】

富永次長の謝電

燈塔東北方において匪賊のため拉致された鞍山製鐵所探鑛課長久留島秀三郎氏は二十二日無事歸還したが、製鐵所富永次長より本社宛左の如く謝電があつた

久留島氏今日無事歸還す、御厚意を謝す

殘りの彈丸で重傷

【廣島廿二日發】二十一日廣島に著港した久留米〇〇部隊兵は二十二日午前十時十分頃檢疫所構内一

爆彈三勇士の慰靈祭執行

きのふ大連忠靈塔前で

上海廟行鎭の戰鬪に於て爆彈筒を抱いて壯烈無比なる最後を遂げ爆彈三勇士の名をとゞろかしたる江下、北川、作江三勇士の大連に於ける慰靈祭は三勇士出身地たる長崎、佐賀兩縣人會主催、在鄕軍人大連分會、全滿日本人時局後援會大連新聞社並に本社共同後援の下に二十二日午後四時より中央公園忠靈塔前に於て執行された

此の日朝來の降雪は主催者を非常に惱ましてゐたが、丁度午後四時慰靈祭開始と同時に閉ぢ込めてゐた雪雲破れて青空現れ、早春の陽光さへうらゝかに式場を照す有樣で、餘りに奇蹟的な天候の回復は參列者一同を驚かせた、式場は各方面より贈られた百餘の花環と二十數本の紅白の幟に飾られてゐたが、參列者は關東長官、軍司令官各代理、滿鐵總裁代理山西理事始め大連民政署長、市長代理等各方面公私機關代表者、在鄕軍人男女中小學生、修養宗敎團體より一般市民まで一千數百の多きに上り、忠靈塔前の廣場も人を以て埋まつてしまつた

定刻一同着席と同時に式典に先だつて主催者側代表として佐賀縣人會々長辻慶太郎氏挨拶を述べ直に式に移り松山齋主指導の下にいと嚴肅に執行されたが、式典中各方面よりよせられたる弔詞、弔電の朗讀あり、續いて各團體總代の玉串奉奠者並に一般參列者總代の玉串奉奠あり、最後に主催者側の挨拶あつて午後五時過ぎ嚴肅裡に三勇士慰靈祭を終つた

各方面の弔電

三勇士慰靈祭に際し荒木陸相、本庄軍司令官、森獨立守備隊司令官は左の如き弔電を寄せた

荒木陸相弔電

謹みて忠烈なる三勇士の英靈を弔ふ

×

本庄軍司令官弔電

肉彈を以て全軍戰勝の道を開き壯烈鬼神を泣かせ、皇軍の眞價を世界に輝かしたる三勇士の慰靈祭に當り恭しく弔意を表す

×

森獨立司令官弔電

肉彈三勇士の慰靈祭を行はるゝに當つて謹んでその英靈を弔ふ

その他弔電三十餘通に達した、作江、江下、北川三勇士の遺族からは「深甚の厚意を謝す」旨の謝電があつた

成績不平から高女卒業生亂暴

【富山二十二日發】富山縣立氷見高女では第十六回卒業證書授與式の當日、十八日午後五時頃豫て二三敎諭に反感を持つてゐた十數名の新卒業生は學業成績の不平から爆發させ成績通知簿を目茶苦茶に破りA組B組の小机十五個を破壞し更に敎室の窓ガラス、カーテン等を片ッ端から破壞し男子も及ばぬ亂暴を働いた

チャップリンコロンボに到着

【コロンボ二十二日發】去る六日ナポリ發の郵船諏訪丸にて渡日の途に上つた映畫喜劇王チャールス・チャップリン氏は本日當地に到着明二十二日當地出發日本に向ふ筈

こうめは仲居働き

絞殺自白は噓

既報、大連署に檢擧された窃盜犯人内田保則（五〇）が糟大濱の海岸で内縁の妻佐野こうめ（三一）を絞殺、死體を海中に投げ込んだと自供せる點につき同署では大阪府刑事課に照會中のところ二十二日大連署に絞殺されたといふこうめは現在奈良縣王寺驛前出會亭に仲居を働いてゐる旨通報があつた、從つて内田の自白は全く出鱈目と判明した

彌生高女一行

【宇治山田二十二日發】今朝大阪を出發した彌生高女一行は伊勢大廟の參拜後各所の見學を終へ午後七時十分山田驛發東京に向つた

鷄泥棒捕はる

最近聖德街黄金町伏見臺方面に深夜鷄專門の泥棒が出沒し養鷄家連に大恐慌を來しつゝあつたので沙河口署では連日深夜の警戒中廿二日午前三時過ぎ市内白金町十一番地庄垣内鶴氏方より鷄を抱へ壁を乘り越えんとする怪漢があるのを巡行中の佐土刑事が發見大格鬪の上逮捕した

犯人は山東省生れ當市内萬歲街二九四番地居住果物商王大（二一）と言ひ今年に入つて十五件約百二十羽の鷄泥棒を自白した

ボヤ三ケ所

廿二日午前十一時五十分市内近江町二百二十七番地井上喜七方二階より發火し消防署の出動で消止めたが風呂場の煙突の不完全から二階の床板に延燒したものと判明▲また同日午後一時十五分ごろ市内橘立町苦力合宿所から發火し平家煉瓦建一戶を半燒鎭火した原因は管理人侯德山が石油ランプを顚覆させた爲め▲さらは同日午後七時ごろ市内千代田町三七番地埠頭監視係唐忠英方天井裏から出火し大事に至らず消止めたが原因は漏電

スキー選手遭難

【新潟廿二日發】新潟市高橋長藏五男弘（二九）外六名は廿日新潟縣古志郡守門山一五三八メートルをスキーで征服すべく登山したが大吹雪にあひ行方不明捜查中である

田村氏を表彰

市内得勝街十一第二田村質店主田村周太郎氏は常に警察公務執行を援助し功績顯著なものがあるので滿洲警察協會小崗子支部では廿二日午後一時より小崗子署にて表彰することゝなり三浦署長より銀盃一組を贈呈した

大連丸滿員

入渠のため二十二日午前十一時大連を出帆して内地に向つた大連汽船大連丸は特に内地行き旅客に開放したが乘船料の低廉な點、サービスの良好な點で非常な好評を博し各等共滿員であつた

刀劍即賣會

今回朝鮮大邱石原一州氏が某家所藏刀整理のため來連したので刀劍同好會ではこれを後援し當地同好者のため適當と認め得る程度の價格を以て二十三、四の兩日間午前十時より午後五時まで遼東ホテル樓上に陳列し即賣するといふ

泥棒運轉助手

市内春日町八番地大タク自動車運轉助手佐々倉敏光（二〇）は去る三日朋輩運轉手新屋改之のトランクから現金三十圓、金側時計一個を窃取遊興に費消したことが發覺、十二日大連署に逮捕された

安樂椅子

戰爭景氣と云ふか、建國景氣と云ふか、とにかく新國家建設後の滿洲は何かなし景氣がよいさうだ、或る人々は丁度大正五、六年頃歐洲大戰の狀態と殆ど同じ有樣だとさへ云つてゐる程だ。

……◇……

先づ景氣不景氣と云へばそのバロメーターの樣に最も機敏に現はれる花柳界方面の樣子を見ると大檢二百餘の藝妓は連夜総切れの物凄さ遊廓の灯びもとみに明るくなつたと云ふ噂だ。

……◇……

カフエー・バーも亦然り、今まで連鎖街に壓倒されてゐた町の群小カフエーがどん〳〵改築されて裝ひを新たにして行く、機分なりとも景氣が好ければこそだ。

……◇……

二十、二十一の兩日市社會館で行はれた流質品の廉賣では押すな〳〵の盛況で三百點の貴金屬品は瞬く間に賣り切れ、流質品といふ聞えはケチだが、それにしろ賣切れとは物凄い景氣。

……◇……

曰く「滿洲景氣」春風と共に滿洲國内に駐蹕として來た。

爆彈三勇士の慰靈祭

滿洲日報
(明治四十一年十月二十五日第三種郵便物認可)

野黨の突擊戰を豫想 議場內は異常に緊張
朝來傍聽人續々と雪崩れ込む
けふの衆議院本會議

【東京二十二日發】休會明けの二十二日の衆議院は政府提出案につき犬養首相の演說を始め芳澤外相荒木陸相、大角海相の日支事變に關する演說、高橋藏相の提案說明あり、後質問に入り野黨の華々しい突擊戰が開始されるので、朝來傍聽人が長蛇の列を作り物凄く、午前十一時に至り早くも議場は立錐の餘地なし、野黨質問戰の第一陣は山道襄一氏が軍事並に外交に關する現內閣の施政につき野黨本然の立場から論難痛擊すべく萬一政友會が多數黨の壓力で言論封鎖の擧に出る場合は死力を盡し排擊を遂げ、更に議場の空氣如何で矢繼早に武富濟氏を立たしめ櫻田門不敬事件に伴ふ臣節問題に關し犬養首相の所謂心境の變化を痛擊せしむる方策だから臨時議會最後の泥試合を演ずべく、議場の波瀾は豫想され、一方白色テロ橫行の折柄議場內外の警戒は物々しいものがある

けふの衆議院

【東京二十二日發】廿二日の定例閣議は午前十時より開會、犬養首相以下各閣僚全部出席、野黨議會策に關し種々協議した後、午後一時より開かれる衆議院の議事順序に關し打合せをなしたが、當日の衆議院順序は午後一時開會、直に日程に入り追加豫算案四件を上程之を可決し、次いで滿洲事變に關する經費支辨のため公債發行に關する法律案を上程、更に犬養首相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相等より夫々挨拶並に外交關係等の報告があり、高橋藏相から提案理由の說明があつた後質問に入り、委員附託、次で事後承諾案五件を上程直に一括前記委員に附託する事に決定し午前十時半閣議を終つた

次いで休憩中各部で行つた常任委員選擧の結果を報告同三十分散會した

野黨の質問と與黨對策

【東京二十二日發】二十日の衆議院各派交涉會の結果、臣節問題並に帝都治安に關する質問については政友はこれを民政に一任する事に讓步したが、民政は政府並に與黨の急處を衝かんと準備してゐる、與黨は臣節問題については既に議會にて貴族院において柳澤伯の質問に犬養首相が答辯したるを以て充分なりとし、帝都治安に關しては、あながち現政府のみが全責任を負ふばかりでなく前內閣にもその責任を負はねばならぬと主張してゐる、與黨としては一應此等質問を粉碎せんとしてゐる

貴族院の奉答文

【東京二十二日發】貴族院の勅語奉答文左の如し

貴族院議長臣德川家達誠恐誠惶謹テ叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス爰ニ第六十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣家達恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

全院委員長に松平伯當選
けふの貴族院本會議

【東京二十二日發】二十二日の貴族院本會議は午前十時振鈴同七分開會、德川議長

開院式の折、賜はりました勅語に對する奉答書案を作成致しました

とて奉答文を朗讀、全員起立して可決、議長は直に參內、奉答文を捧呈するため近衛副議長代つて議長席に着き、日程に入り全院委員長選擧に移り堂々めぐりの結果

總投票數 二五三票

票數	氏名
二四八票	松平賴壽伯(研)
一票	一條實孝公(火)
一票	蜂須賀正韶侯(研)
一票	細川護立侯(火)
一票	水野錬太郎(交)
一票	室田義文(交)

にて松平賴壽伯多數を以て當選、各部において常任委員選擧のため十時三十五分一旦休憩、午前十一時廿分再開、德川議長

午前十一時參內勅語奉答文を捧呈致しました、その節更に優渥なる勅語を賜はりました

と全員起立に別項の勅語を拜讀、

奉答文捧呈
兩院議長けさ參內

【東京二十二日發】德川、秋田兩院議長は午前十時五十分宮中に參內、十一時式部長官の誘導により鳳凰間に進み、天皇陛下に拜謁仰付けられ恭々しく二十日開院式に賜つた勅語に對する奉答文を順次捧呈、陛下には御嘉納あらせられ左の如く優渥なる勅語を賜ひ

…遊ばされた

貴族院に賜りたる勅語
朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

衆議院に賜りたる勅語
朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

內閣改造問題
圓滿解決の見込みつく

【東京二十二日發】高橋藏相並に鈴木法相は本日午前閣議前、犬養首相と會見、議會後の內閣改造問題に就き重要協議をなしたが、閣議後秦拓相も殘り首相と會見同問題につき懇談したが、同問題は既に圓滿なる解決の見込みつきたるものの如く議會終了後急速に實現されるものと見らる

鈴木法相進言

【東京二十二日發】鈴木法相は二十二日午前九時半閣議前に官邸に犬養首相を訪ひ改造問題に對する首相の意向を聽取、別室で森幹事長と懇談を遂げた上首相に對し種々進言し同十時半から閣議に臨んだ

日支紛爭に關する重要外交經過
けふ衆議院本會議における
芳澤外相演說の要旨

【東京二十二日發】二十二日衆議院における芳澤外相の演說要旨左の如し

深刻なる排日

帝國の重要外交案件につきましては去る一月の通常議會において御說明申し上げて置きましたが、此處に其後の事態に關し報告を兼ね諸件を陳述致します事は私の欣幸とする所であります。支那本部の排日運動につきましては其後機會ある每に支那側に對し之が徹底的停止を要求して來たのでありますが、支那側では何等反省のあとなく該運動は却つて益々深刻執拗を加ふるの情況でありまして上海地方では其勢最も甚しかつたのであります、殊に一月九日上海民國日報の我皇室に對する不敬記事々件及び同月十八日支那暴民の我日蓮宗僧侶等殺傷事件の發生をみるに及びまして、過去長日月の間排日運動のために苦しみ、殊に最近その最も[illegible]なる[illegible]に對し隱忍に隱忍を重ね來つた我居留民の忿懣は其の極に達し事態極めて重大化するに至りました

兩事件に抗議

この狀態におきまして在上海帝國總領事は政府の訓令に基き上海市長に對し右兩事件に關し嚴重抗議すると共に該項の要求を提出しました處、前者については間もなく同市長において我要求に應じました、後者については種々曲折がありましたが、結局二十八日午後三時に至り同市長より我方の要求を容れた回答が接到致しましたから、我方としてはこれにより事態の緩和す[illegible]ると同時に、支那側の約束の履行を監視するの位置に立つに至つたのであります

支那軍の挑戰

しかるにこれよりさき第十九路軍は租界附近に集注し各種の戰鬪準備を行ひ甚だ不穩なる態度を示して居りましたが、共同租界工部局當局は無節制な支那軍隊及び極端分子の使嗾する支那暴民のため租界內の秩序が紊亂される事を慮つたものゝ如く、二十八日の參事會において同日午後四時より戒嚴令を施行する事に致しました結果、列國軍隊ての協定に基き各々その受持區域の警備についたのでありますが、我陸戰隊がその受持區域である閘北地方の警備に就かんとする際、**支那側より我軍に向つて發砲**したのであります、世上往々支那側が我方の要求を承認したるに拘らず我陸戰隊において自ら求めて攻擊を開始したるが如く傳ふるものもありますが、事實は全く右の通りであります

支那軍に撤退强制

我方においては事態の惡化を防ぐに全力を盡し二度迄も支那側との間に戰鬪中止の協定を成立せしめたのでありますが、該協定はその都度支那軍の破棄する所となつたのであります、次いで二月十九日我方より改めて支那軍の一定距離外撤退その他を要求致しました所、支那側においてもこれに應じなかつたので遂に增援のため派遣せられあつた我陸軍は海軍と協力して支那軍の一定距離以外撤退を强制し、三月三日完全に右撤退を實現せしめたのであります

聯盟總會決議

上海事件の發生を見るや、支那政府は日支の紛爭につき聯盟規約第十五條の適用を先づ聯盟理事會に提出し、次いで本件は支那側の要求により聯盟總會に移附せられたのでありますが、我方としては上海事件は單純なる地方的事件であつて所謂國交斷絕に至る慮あるものに非ず、又滿洲問題については最近同地方において新規の戰鬪行爲もなく且規約第十一條に基き理事會に繼續中にして、既に委員が支那の實情を調査するため極東に向つて出發したる事實にも省み右**兩者第十五條の適用を見るべき問題に非ず**との見解をとるものでありまして帝國政府は當初よりこの主旨に基き明確なる留保を聲明したる上理事會及び總會の討議に參加したのであります、然るに聯盟總會は三月十一日一の決議を爲したのでありますが、該決議は我方において受諾し難き幾多の點を含んでゐるものでありますから帝國代表は政府の訓令に基き我方の立場を闡明すると共に、前述の第十五條適用に關する意義を保して投票に參加しなかつた次第であります

新滿洲國建設

次に滿洲におきましては昨年秋東北政權倒壞のあとを受け同地方支那側要人により行はれた局地的治安維持の努力は其後支那本部に對する滿洲の特性及び從來の同地方に行はれたる軍閥政治に對する滿洲一般人民の反感と相俟つて次第に滿洲獨立運動に轉向した模樣でありましたが最近前省長等主唱のもとに獨立を宣言するに至つたのであります、次いで三月十二日新政府外交總長は帝國政府に宛て滿洲國創立を通報し來つたのでありますが、右通報に對しては非公式にこれを諒承するに止めた次第であります、私は**新政府にして右通報に記載してある通り既存の條約及び外國人の權益を尊重し、且門戶開放の原則を遵守しますならばこれは新政府の前途のため甚だ歡迎すべき事**と思考するのであります

日露間の懸案

將又北洋漁業問題に關する日露間の諸懸案については昨年來モスコウにおいて銳意商議を繼續中でありますが、未だ解決を見るに至りませぬしかしながらこれが適當解決に達する事は兩國々交の大局よりするも極めて望ましき處でありまして又解決を圖らんとする大體の方針については既に彼我の意見の接近をみて居りますが、政府としては今後共我主張の貫徹に努め條約に基く正當なる權益の確保を期する考へであります

列國對日感情

以上は外交經過の大體でありますが、帝國は滿洲においては甚大なる政治的利害關係を有する事勿論なるも、支那本部に對しましては政治的關係よりも寧ろ經濟的利害の方が多分であります、從つて南京政府及び黨部が從來の排日政策を放棄し內部の和平統一を圖り、資源開發等の經濟的發展に努力する場合には日支の國交は和衷融合に至るべき事、疑ひを容れざる處と考へるのであります、尙こゝに一言すべきは滿洲事變殊に上海事變發生以來、歐米諸國における空氣は我國に對し好意的ならざるものありたるも、右は事實に卽せざる支那側の宣傳又は種々の誤解に基く次第であつて時日の經過と共に此等諸國における對日感情の漸次好轉するを期待する次第であります【寫眞は芳澤外相】

停戰會議代表

【上海特電二十一日發】二十三日からの正式停戰會議出席の日支及び各國代表左の如し

日本代表 重光公使、第〇團長植田中將、同參謀長田代少將、第〇艦隊參謀長島田少將

支那代表 外交次長郭泰祺、第十九路軍總指揮蔣光鼐、黃强

各國代表
英代表 ラムプソン公使
米代表 ジョンソン公使
佛代表 ウイルダン公使
伊代表 チアノ代理公使
その他に四國各武官

近衛公園公訪問

【興津二十二日發】貴族院副議長近衛公は二十一日午後零時三十分西園寺公を興津に訪ひ長時間に亘り懇談を重ね同四時辭去卽日歸京

戰跡視察により支那の虛述暴露
調查員一行驚く

【上海廿一日發】午前九時戰跡視察に赴いたリットン卿一行は同九時四十五分眞茹の戰跡支那軍の塹壕を視察し、それより閘北に歸り植松指揮官から種々事件發生以來の閘北の戰況を聽取し、調查員一行は到着當初の歡迎席上、吳鐵城が日本軍は無防備な閘北を攻擊したと述べた事の虛僞を實地に暴露しマッコイ、クローデル兩將軍も專門眼でこれは急造の陣地ではないと其の堅固さに舌を卷いた、一行は敵の塹壕防禦陣地を隈なく視察し午後一時三十分楊樹浦の軍司令部に歸着、白川軍司令官主催の午餐會に臨み午後三時軍司令部を出て吳淞に向ひ慘澹たる吳淞鎭の殘骸に驚き午後三時四十分吳淞砲臺に赴き大小十九門の大砲が皆砲彈の爆擊により破壞されて居るを視察した、斯くて調查員は上海一帶の戰跡視察を終つた

羅參議官、內田總裁に答禮

滿洲國參議府參議官羅振玉氏は內田滿鐵總裁の滿洲國建國式參列に對する答禮のため廿二日午前十時子息羅福葆氏を伴つて滿鐵本社を訪問、內田總裁と面會答禮を述べ執政からの贈り物金字金泥の乾隆帝御筆一卷と羅氏個人として同氏の著書を贈呈した後更に在連山西、伍堂、大森の三理事を交へて歡談、同十時四十五分辭去した【寫眞、腰かけたるは羅振玉氏(向つて左)と內田總裁】

相當强い印象を受けた
リットン卿談

【上海特電二十一日發】リットン卿一行の上海視察後、同氏は語る

戰線視察は戰場の一般的印象を得るためである、報告書の出來上る迄は本日の印象を發表する事は出來ぬが、相當强い印象を受けた事は事實である

尙一行中には時々「西部の戰線其狀だ」との言葉を漏らしてゐた

松岡洋右氏等リ卿と會見

【上海廿一日發】松岡洋右氏は廿二日午前十時半よりカセイホテルでリットン卿と會見する事になつてゐるが、滿洲事變に關し意見の交換をなす模樣、なほ正午からは居留民代表がリットン卿と會見する筈

三名の便衣隊がわが隊長を狙擊
聯盟調查員視察の際

【上海二十一日發】本日午前十一時聯盟調查委員一行が江灣鎭戰跡視察をなす十分前、勞働大學附近にて三名の支那便衣隊は我步哨を狙擊し警備隊長某少佐は脚部に負傷した、便衣隊の一名をその場で射殺したが調查員の視察中とて一時緊張した

馬占山氏地方遊說
新國家趣旨徹底

【チチハル二十一日發】馬占山氏は一般人民に新國家の設立主旨を理解せしむるため自ら各主要地方に出馬し新國家の高遠な理想を說き人心の安定を計ると共に軍隊には未拂俸給を速かに支拂ふ事となつた

鄭秘書官任命發表

國務總理鄭孝胥氏の秘書官鄭垂氏任命は二十二日を以て正式發表を見た【長春電話】

臨時賑務督辦に羅振玉氏

滿洲國參議府參議官羅振玉氏は老軀その職に堪へずとして參議官を辭職したが二十一日の閣議で同氏は國內貧民の救濟事業たる臨時賑務督辦に任命され二十二日附發表された【長春電話】

ほんこん丸船客

【門司特電廿二日發】二十四日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏

東北帝大教授醫博山川章太郎、同理博村上武次郎、同工博八木秀次、同理博[illegible]、關東軍司令部附大佐後宮淳、同中佐高野正夫、關東廳遞信局經理課長大津義雄、大阪商船社員森精造、東本願寺滿洲開敎師總監督宮谷法含、小秋本隆一

人事

▲森電三氏(大阪恢弘會副會長海軍少將)廿一日來連遼東ホテル投宿、廿三日出帆のばいかる丸にて歸阪の筈
▲松井太久郎氏(關東軍參謀中佐)廿二日來連
▲岩井鐵吉氏(關東廳警部)廿二日午前九時八分沙河口驛發奉天に赴任した
▲竹內德亥氏(大連民政署長)二十二日旅順へ往復
▲小川順之助氏(大連市長)上京中の處二十七日入港のハルビン丸で歸連の由
▲山中德二氏(關東廳事務官)二十三日午前九時發列車で奉天へ
▲平野長秀氏(滿蒙毛織技師長)廿二日朝七時着列車で來連今夜十時發列車で歸奉
▲鈴木二郎氏(前滿鐵鐵道部次長)廿三日出帆ばいかる丸にて家族引纏め離連、東京市外中野町城山二七番地に卜居
▲香村岱二氏(滿鐵農務課長)家族同伴二十二日午前八時着列車で歸連ヤマトホテルに投宿
▲山葉長庫氏(稅關吏)二十二日上り機で京城へ
▲伍堂卓雄氏(滿鐵理事)廿一日朝歸連
▲土屋公剛氏(警部補)大連署勤務の挨拶のため各方面歷訪
▲竹下又吉氏(警部補)同上
▲山村與太郎氏(陸軍主計監)鳥取新報社滿洲派遣軍慰問使團長として廿二日ばいかる丸にて來連

香村課長に博士號

滿鐵農務課長香村岱二氏は[illegible]命により歐米留學中北海道大學に學位論文を提出し昨年十一月[illegible]會を通過したが去る十六日附で愈々正式に農學博士號の學位認可となつた、該論文の主題は「メリノー種と蒙古種の交配による毛質、毛量の改良試驗」に關するものであつて滿鐵が公主嶺試驗場において大正三年以來[illegible]せる且その規模の大なること[illegible]

忠靈塔前の爆彈三勇士慰靈祭、折からの雪、風、寒さ、困苦忠烈を偲ぶにふさはしい、軍隊の花、日本男子の鑑、安らかに睡れ、心配はない。

◇

馬占山、新國家の高遠な理想を自身で說き廻る、軍隊には未拂俸給を速かに支拂ふ、頗る要領がよい。

◇

二十一日午後七時五十分、大屯驛北方滿鐵本線爆破さる、之れは便衣隊の所爲、同日午後九時、吉敦線黃泥河子驛にて我裝甲列車の傷病兵襲擊を受く、之れは兵匪の所爲、吉林南方大荒溝子驛にも兵匪三百我守備隊を襲ふ、治安攪亂の魔の手は各方面に延びて居る

◇

松林小學校生徒母國見學一行海上無事、廿二日下關上陸、小さい人々の燃ゆる眼、躍る胸を遙かに想望す。

◇

東京地下鐵爭議、爭議團も警官も電車內にとまり込む、此の土龍いつ日の目を見るか。

◇

富山縣氷見高女卒業生の腕暴、由來日本海々岸漁村の婦女は氣が荒い、男子は年中出稼、婦女が男子の爲す可き仕事も爲すからだ、米騷動もあの邊から起つた。

◇

芳澤外相の外交演說、淡々水の如し、但し事件の經過槪略が明瞭に分る。

東亞の謎
庫倫の春 (八)
國枝史郎 作　伊藤顯三 挿畫

聯合艦隊に迎へられ武勳赫々として凱旋

第一水雷戰隊と第一航空戰隊

けふ佐世保に入港

【佐世保二十二日發】上海事件勃發と共に在留民の保護と國際公路確保のため逸早く出動し爾來陸軍との共同作戰により數々の偉勳を奏し帝國の武威を中外に發揚した帝國海軍最初の凱旋部隊たる有地司令の率ゐる第一水雷戰隊旗艦夕張以下十二隻は午後二時夕張を先頭に威風堂々母港佐世保に凱旋した、續いて三時には水際立つた奮戰振りに帝國海軍の戰史を飾つた加藤少將麾下の第一航空戰隊は旗艦加賀を先頭に航空母艦鳳翔以下驅逐隊の三隻と共に相次いで凱旋した、これより先小林長官の率ゐる聯合艦隊五十餘隻は數日來軍港入港中のところ僚艦の輝かしき今日の凱旋を迎ふべく港外遙かなる寺島水道に出動し登舷禮に凱旋艦隊を迎へ續いて入港したが第一航空戰隊では入港に先立ち數十機の飛行機を飛ばし艦隊の上空から軍港の空にかけ空中大分列式を擧行した、斯くて投錨を終へた凱旋部隊乘組員は四邊を壓する萬歲の聲に迎へられ感激に躍ふ國旗の波を分けて上陸故國へ凱旋の一歩を印し春日麗かに照る市中を軍艦旗を先頭に軍樂隊の行進曲と共に足並輕く晴れの市中行進をなし八幡神社參拜引續き東練兵場に於て盛大なる凱旋觀兵式を擧行した

編成後最初の勢揃ひ

小林司令長官はつ巡視

【佐世保二十二日發】小林中將の率ゐる聯合艦隊は昨年十二月編成以來上海事件が勃發したゝめ麾下艦隊出動し今日まで全艦隊の集合を見なかつたが、第一水雷戰隊、第一航空戰隊の凱旋で全艦は廿二日午前佐世保港外に集合、編成以來始めての勢揃ひを爲し小林司令長官は初巡視をなした

來港する聯合艦隊

軍艦拜觀・便乘・軍樂隊演奏・相撲

發表された旅大日程

春四月の旅大邦人を喜ばせるものは花よりも先づ帝國聯合艦隊の入港だ、既に今年も四月三日入港の嬉しい便りが入り旅大邦人は今から色々と艦隊歡迎の準備が行はれてゐるが、今年は滿洲事變、上海事變があつただけに歡迎振りも一層物凄く、艦隊在泊中八日間の旅大は完全に國民的感激の渦卷きへまき込まれてしまうことであらう

◇……

二十二日旅順の海軍駐在武官より艦隊在泊中の大體の日程が發表されたが、入港は既報の如く四月三日先づ小林聯合艦隊司令長官坐乘の旗艦金剛を先頭に第一艦隊の精鋭陸奧長門等大連港を壓して入港し同日第二艦隊旅順港に入港、四日より兩艦隊とも特別の事情なき限り潛水艦、航空母艦を除く外、帝國臣民に限り（滿洲人として軍部及び關東廳の紹介あるものはこの限りに非ず）例年の如く拜觀が許可されるが大連は第一艦隊の拜觀は四月四、五、六、七の四日間但七日は金剛を除く、第二艦隊は四月七、八、九、十の四日間何れも午前九時より午後三時まで、旅順は第一艦隊は四月九、十兩日間、第二艦隊は四月四、五の兩日間である

◇……

又この碇泊中には例年の如く乘組士官の軍人講話及び軍樂隊演奏會相撲等も催されるが、軍樂隊は大連は四日午後二時より電氣遊園音樂堂に於て野外演奏、六日午後六時より協和會館に於て「演奏と映畫の夕」が催され、旅順は九日午後六時より第一小學校に於て開催乘組下士官兵對部外者對抗相撲は六日午後二時より大連中央公園に於て行ふ豫定で、艦隊側選手は約四十名である

◇……

なほ旅大廻航の軍艦便乘も例年の如く許可されるが、艦隊よりの便乘指定資格は帝國臣民たる官公吏軍人及びその家族、男女學生、在鄉軍人、靑年團、新聞雜誌記者及びその他艦隊で適當と認めるもので第一艦隊は四月八日大連より旅順へ廻航、第二艦隊は六日旅順より大連へ廻航する、又司令長官が旅大官民を招待して旗艦に於て催されるアットホームは大連は七日午後二時より、旅順は十日午後二時よりであるが、とにかく春風に送られて入港する帝國海軍の精鋭は旅大の同胞に大きな感激を投げつけて行くことであらう

陶家屯近郊に騎馬賊來襲

わが討伐隊續々出動

三條樂子、白龍、草上飛の三頭目の率ゆる二百餘名の騎馬匪賊は二十二日午前七時ごろ滿鐵沿線陶家屯驛の西方六支里の譚家屯に現はれ同部落を掠奪してなほ滯留中であるが、この情報に接した長春警察署では直に警官を非常召集し平林警務部警部補引率の下に武裝巡查二十二名の一隊が機關銃數挺を携へ午後零時三十五分發列車で陶家屯に急行した、一方獨立守備隊でも公主嶺長春その他沿線より續々陶家屯に出動せしめつゝあり、これら各部隊は同地に集結の上賊を包圍して一氣に殲滅せしめんとするものゝごとくである【長春電話】

大屯爆破犯人逮捕されず

わが出動部隊一先づ引揚ぐ

線路外側に爆彈埋沒

滿鐵本線大屯驛北方二キロ附近の鐵道爆破事件のため二十一日午後九時發臨時列車にて現場に急行した長春警察署河本警部補引率の武裝警官隊二十名は附近一帶の捜査を軍と共に行つたが犯人は既に逃走後とて發見逮捕するに至らず二十二日午前二時四十分頃一先づ歸署した、長春守備隊もその一部を現場に殘して警戒の任に當らしめ警官隊と共に引揚げた大屯驛守備兵の現場急行により逮捕した擧動不審者一名を長春守備隊に連行目下嚴重取調中である

なほ爆破現場は急行列車の通過を急がねばならぬ事情にあつたので極力復舊作業に努めた結果二時間餘で完成せしも爆彈は威力製の罐に入れたもので線路の外側枕木と枕木の間に埋沒し列車の通過により自然爆破をなする仕掛けであつたが爆彈が線路內部に仕掛けてあつたら遭難の輕油動車は木端微塵に粉碎されてゐたであらうとされてゐる、幸ひに線路外側であつたため運轉臺を吹き飛ばされ他窓硝子は殆んど破壞された、枕木は四本レールは片側だけ一米突位吹き飛ばされ同車は脫線したが二十名ばかりの乘客が一名も負傷せなかつた事は寧ろ奇蹟的であつたと云はれてゐる、輕油動車は二十二日午前二時二十分長春に持ち歸られ目下修理中である【長春電話】

久留島氏無事歸る

けさ、煙臺炭礦まで

鞍山製鐵所採礦課長久留島秀三郎氏は去る十七日煙臺炭礦の東牛拉山子附近で匪賊のため拉去されてゐたが二十二日午前十時四十五分無事煙臺炭礦に歸つて來た【遼陽電話】

今夜歸宅

久留島氏の救出功を奏し今朝出迎への人々に守られ三家子を發ち十時五十五分煙臺採炭所着、午後二時四十九分煙臺驛發途中遼陽に下車し、各關係方面に挨拶をなし午後七時四十六分鞍山着列車にて歸宅することゝなつた遭難以來丁度六日目である【鞍山電話】

久留島氏通知

廿一日三家子に居る久留島秀三郎氏から煙臺採炭所に出張中の吉川製鐵所事務員宛左の意味の通知があつた

御配慮有難し、傳午後一時三家子到着、兎に角明日（廿二日）午前中炭礦まで歸る考へなれば御承知乞ふ、三家子にて午後四時卅分

に根絶し再び兵亂など繰返さぬまで掃討すると【長春電話】

安心して伍堂理事歸社

久留島氏遭難の報に鞍山に赴き救出策を講じつゝあつた滿鐵伍堂理事は廿一日朝歸連したが語る

結局久留島君は王、吳兩氏の勢力爭の卷き添を喰つたのぢやないかと思ふ、二十日いよく安全救出の見込が立つたので歸つて來た、いづれ久留島君は歸つて來次第大連に來るから詳しいことはその時に解らう、吉岡海軍燃料廠長は廿六日大連に來る筈だ、吉岡中將は廠長として始めての來滿だが特別な用件があるわけでない、然し滿鐵として從來からオイルシエールや石炭液化については着々研究を進めてゐるからそうしたことについての話も出やう

血盟團連絡係の東京帝大生自首

關係學生取調べ進む

【東京二十二日發】血盟團員田倉田中その他の關係學生達の連絡係となつて活動して居た嫌疑で警視廳が捜査してゐた東京帝大生久木田祐弘（二七）は二十一日午後一時頃近親者に伴はれ警視廳に出頭自首した、又池袋庄八郎との關係で千葉警察署に一夜留置された千葉市東武鐵道事務吉野傳次四男協四郎（二九）の身柄も同日午後二時頃警視廳に送られ取調の結果關係薄きため七時半釋放不拘束のまゝ取調べる筈である

なほ事件關係の學生で取調を受けて居るのは田倉、田中、池袋星子、森、須田、久木田等十名餘で前記吉野は一高を病氣中途退學し在學中から池袋と親交あつたものである、井上以下血盟團一味は一切を觀念してか、取調に對して各自、自身に關しての事柄は素直に述べて居るがさすがに他の同志の事は口を緘し勝ちなので取調上多少困難を感じて居るが彼等は、道場では極めて靜肅で係員にも好感を抱かして居る

黄泥河子襲撃され邦人二名犧牲

吉林の大高氏と長春の中島氏

二名は危く逃げる

【吉林特電二十二日發】二十一日夜七時三十分ごろ吉敦線黄泥河子に約三百名の兵匪がラッパを吹奏して來襲し同地に木材の取引のため出張して驛附近に宿泊中の大高市太郎（吉林在住）は頭部及び顏面に數彈を浴びて即死し、中島民雄（長春在住）は全身に數彈をうけ重傷し、そのまゝ吉林に送り東洋病院に入院せしめて手當中のところ今朝八時三十分死亡した、また杉山某（長春在住）はその場より逃走行方不明となつたが、多分生命には別條なかるべしと見られてゐる、白石政司（吉林在住）は危機一髮でその場を脫して歸來した、この兵匪の一團は全部落悉く掠奪のうへ二時間にしてラッパを吹いて堂々引揚げた、これがため吉林駐屯の尾大尉の率ゐる一隊は昨夜十時討伐のため同地に急行した

上田部隊の戰死傷者廿五名

昨日、南湖頭で激戰

敦化より前進せる上田部隊は二十一日午後南湖頭（敦化東北方九里）附近において砲を有する敵と大交戰を行ひこれを撃退したが敵は百五十の死體を遺棄して逃走わが損害戰死下士以下十三名、負傷將校以下十二名を出した、わが負傷者は目下飛行機により收容中である【奉天電話】

王德林軍を徹底的討伐

わが上田部隊

敦化方面の險惡化により獨立守備隊第○大隊上田中佐は三月十六日敦化に出動したが王德林軍の沙河沿占領進出を首め新穆縣の郭隊長麾下一千名が王德林軍と聯絡し逃走する等相當憂慮すべき情勢になつたので上田中佐は○○○○名の大部隊を率ゐ十九日午前六時敦化出發官地方面の兵匪を掃討し更に鏡泊湖寧安方面まで進出し徹底的

敦化の南方で兵匪と交戰

敵七百名を擊退して

わが軍重輕傷者四名

【吉林特電二十二日發】敦化南方二十支里大荒溝子に約七百名より成る兵匪現れ同地を掠奪の上近く敦化を襲ふとの情報に接した敦化駐屯の皇軍は二十一日午前八時これが討伐のため出動同日午後遂にこれと遭遇し交戰の結果、敵を擊退したが我軍に重傷一名（腹部貫通銃創）輕傷三名を出した、敵は多數の死傷者ありわが軍の負傷者は一先づ今朝吉林に送り手當の上重傷者を殘して他の三名は午前九時發の列車にて長春に送つた重傷者は目下吉林東洋病院に入院せしめ前田院長執刀で手術中だが相當重態である

埠頭に豆の山

滯貨六十六萬キロトン

山、山、山、豆の山だ、日に夜をついで到着する特産滿載の貨車は大連埠頭野積場に大豆の山を築いて行く、滯貨記錄は日毎に新しく破られて、恐ろしいスピードで、廣場といふ廣場、倉庫といふ倉庫を埋めて行く、二十二日のレコードは六十六萬五千キロトン「何分荷捌きが思ふやうに出來ないので此のまゝ進めば大豆、豆粕に埋められて終ひますよ、勿論、月末から積取船が大分入る豫定になつて居ますがね……」埠頭の係員は豆の山を眺めて今更のやうに驚いて居る【寫眞は豆の山】

非國民的行爲と峻烈に論告

多久島一味に求刑

國際的密輸團として時節柄世間の注目を惹いた市內山縣通貿易商多久島六四一味の銃砲火藥取締規則並に麻醉劑取締規則違反事件の公判は二十二日午前十時から大連地方法院小田判官係り高井檢察官立會の下に開始され前回に引續き事實審理のうへ結審となり高井檢察官は各被告の罪狀に就き起訴事實に基き詳細なる證明を與へた後多久島一味の拳銃密輸事件は時局重大なる際眞にもつて非國民的行爲であつて萬一不幸にしてあの拳銃（輸送途中奉天驛で差押へとなつた）が某方面の手に渡つたとしたなれば我に對してどんな被害を及ぼしたかが想像に難くない、被告一味が私慾に盲目となり國家の利害を顧みざるが如き行爲は嚴罰に處すべきである、また佛、露、支の各國人が我法治權內に多年に亘り橫行し禁制品の密輸をなしつゝあつたことも我司法權の權威のため相當罰するを至當とすると極めて峻烈なる論告をなし被告十九名に對しそれぞれ求刑を行つた

銃砲火藥取締規則違反　麻醉劑取締規則違反　懲役一年二月　多久島六四
麻醉劑取締規則違反　懲役八月　コーヘンバクリー
同　懲役六月　ポリスホクダーフスキー
同　罰金百圓　ジョウヂドライフ
同　罰金百圓　ニーソングラオフスキー
同　罰金百圓　ヤコフレバチリスキー
銃砲火藥、麻醉劑違反　懲役五月　犬塚茂
同　罰金百圓　草野權次
同　懲役四月　高峰龍行
同　懲役四月　杉木權次
同　罰金九十圓　溝口富作
同　懲役六月　原口長次
同　罰金百五十圓　林田佐登志
同　罰金百五十圓　劉又助
同　罰金八十圓　井上宗二
同　懲役五月　立石脩
同　懲役二月　佐藤實
同　懲役三月　藤田末一
同　懲役三月　容貝信雄
同　懲役四月　長尾五平
同　罰金九十圓　董孝友

本田通譯の遺骨着く

常安寺に安置

野砲第二十六聯隊附通譯として各地の戰鬪に從軍し終に一月九日錦西の戰ひに名譽の戰死を遂げた本田義信氏の遺骨は二十二日午前八時着列車で友人の手に守られて來連、市役所始め各機關代表の出迎へを受け直に天神町常安寺に安置されたが、本田氏は今回の事變に於て通譯として最初の犧牲者である

松林見學團宮島に向ふ

【下關二十二日發】松林小學校母國見學團の一行は海路恙なく二十二日午前八時無事下關に上陸し始めて憧れの母國の地を踏み元氣百倍、見るもの毎に奇異の目を見張りつゝ直ちに驛に向ひ九時十分發列車で宮島に向つて出發した

中學生のカフエー遊びと小學生の映畫館入り取締

最近中等學校生徒のカフエー遊びや小學校兒童の活動寫眞見物が非常に增加し教育上憂ふべき現象と見られてゐるが、大連署少年班ではこの惡傾向を矯正すべくカフエー、バー取締命令條項中に「中等學校生徒以下の出入を拒絕すること」の一項を差し加へ營業者をして中等學生の遊興を注意せしめると同時に學校當局にも充分訓戒を與へせしめるやう注意を發することゝなり之が手續き中であるが一方小學兒童の映畫館入りに對しては從來各映畫館で「學生半額割引」といふ吸引策を全廢させ兒童に觀せる映畫は學校當局が指定せる以外のものは成るべく見物させぬやう對策を講ずることゝなつた

危險な空氣銃

市內西町九五自動車運轉手木原清次郎（二四）は二十日午前九時半ごろ自宅前にて空氣銃射擊中あやまつて附近にて遊戲中であつた同地九十四番居住宮畔玲長男張福（四歲）の顏面に命中全治十日間の負傷をせしめた

語學校卒業式

大連語學校第十一回卒業式は來る廿五日午後七時より擧行される

天氣豫報

二十三日　北西の風　曇驟雪模樣後晴

各地の溫度

	廿二日午前十一時		廿一日最低
大連	〇、五	零下	二、五
旅順	一、五	同	二、九
營口	五、五	同	八、一
奉天	三、四	同	五、九
長春	二、九	同	一三、〇

けふの小洋株場（正午）金百圓は一五八圓四〇錢

武門血笑記 (92)

下村悅夫作　布施長春挿畫

道中双六（十二）

と、見るより早く、愼五郎

「たう」

敵の氣合を受けて、滑り込むやうな諸手突き！

が、動いたのは空間の大氣その時、既に、縞馬は飛び下つて、切先下りの平星眼、氣息を調へながら、敵の仕掛を待つ伺く迄も手堅い防ぎの構へ

こうなつては、兵造も愼五郎も迂濶に手出しが出來ない。

双方相正眼、二間近くも放れて大地に生えた三本の木のやうに、ぴたりと向き會つたまゝ、時々

「やあ」

「おゝ」

と、探りの空氣合をかけてゐるだけで、ぴり動きもしない。

縞馬の刀法は、源之丞に不覺をとつて以來、僅かの日數であつたが、その無念骨髓に徹する心膽の修練は、その鋭に長足の進歩を見せてゐた。急き込む事に於て、思はぬ不覺をとつたその時の苦い經驗、今日の戰法を、うけて勝つと云ふ手堅い刀法に、自から變へたのであつた。

兵造は柳剛流の使手として、愼五郎は梶派一刀流の使手として、それぞれ江戸の町道場では、代稽古迄してゐた程の腕前、人を斬つた事も三度や五度でないらしい連中であるが、もとく今日の鬪ひは、お藤に說き付けられただけの事で、それに始めから縞馬の腕前を見くびつてゐた。そこに最初の不覺があつたのである。

ガラス玉のやうに眼をギラギラと光らせながら、その精魂を切先に集めて、睨み合つたまゝの三人！

兵造の右の小手に受けた疵からは、眞赤な血が蚯蚓のやうに附たつたつて、ぼとぼとと大地に落てゐる。

愼五郎は、必勝を期した諸手突きが、苦もなく外されて、怖氣附いたのか、手を出ないらしい。

三人とも顏色が蒼白になつて、額のあたりに、脂汗がにじんでゐるが、何時の間にか、縞馬の擊脚が、ほんの小刻みではあつたが、ぢりぢりと進み出した。と、それにつれて、二人の足がぢりぢりと後に退り始めた。攻勢に轉じやうとするだけ、縞馬に勝目があるらしい。

お梨花は縞馬に叱られてゐるので、少し後に下つてはゐたが、その美しい面を、極度に强膨らせて縞馬が危ふくなつたら何時でも飛び込まうと懷劍を拔き放つて、目を据えてゐた。

海の上では、次第に陽が高く登つて、木の間を洩れる初夏らしい烈しい光りが、動いてゐるとも見えぬ刄のあちらこちらで、ピカリと眩い程の光を放つた。

と、この時、遠くの方から聞えて來る馬蹄の音——

いつの間に集るとなく集つて、遠くの方から見物してゐる人々を驅け散らすやうにして、現はれたのは郡谷主殿であつた。

主殿は、縞馬達が爭つてゐる六七間手前で、ぴたりと馬の脚を止めて、ほんの一、二瞬、その鋭い眼差で、その場の樣子を見下してゐたが、不意に、また馬の足を早めて

「待てッ」

と、叫びながら、三人の間に颯と馬を乘入れ——

「兵造、愼五郎、控へよ、不屆者奴」

と、二人を大喝して置いて、ひらりと馬から飛び下り、手綱を片手に、縞馬の前に、小腰を屈めて

「陣野氏、家來の者が、重ね重ねの御無禮主殿汗顏の至りぢや、今後は確乎と叱り置く程に、今日の處は余に免じて許されい」

と、和やかな顏で一揖した。

∞辨天小僧∞　日活時代劇部清瀬英次郎の「源太時雨」に次ぐ作品で澤田清の辨天小僧に山本嘉一の日本左衞門、濱川榮司の南郷力丸である【次週帝國館上映】

日本映畫の發聲戰

四月封切陣容

軍事映畫の一齊封切にシーズンの蓋を開けた映畫界では春闌になると共にいよいよ巨彈大作を連發各社鎬を削る激戰を展開するが豫定の四月第一週の内外映畫は左の通りでS・P獨立聯盟の兩洋畫系統でも邦畫トーキーの競映を行ひ封切洋畫僅か日本といふ淋しさである

日活四月封切　發聲映畫四本

日活の四月封切豫定日取りが大體決つたそれによると第一週は大每本社特派員を主題とした「血染の鐵筆」は三枝源次郎監督廣瀬恒美主演で滿洲ロケーションが終はり近く完成する「異色水戸黄門」は辻吉郎監督山本嘉一、海江田譲二、光岡龍三郎主演の大衆向き作品である、第二週はファン期待の水門大吉原作村田實監督大河内傳次郎主演の全發聲「上海」を第三週は菊池寛原作溝口健二監督島耕二夏川静江主演になる全發聲「時の氏神」にパート・トーキー清瀬英次郎監督伏見直江主演「女國定」第四週は野村愛正原作内田吐夢監督星玲子主演伏見信子、小杉勇共演「天地に立つ」中村吉藏原作清瀬英次郎監督梅村蓉子主演パート・トーキー「飯」をいづれも特作品揃ひである

宮川美子の發聲撮影すゝむ

新興キネマ第一回トーキー作品はソプラノの名歌手宮川美子孃の出演を得て木村莊十二監督の下に松本泰輔、歌川八重子、鈴木澄子等同社優秀スタッフにより題名未定の儘着々進行中であつたが愈々「笑ふ父」と決定した

同映畫は新興トーキーの第一歩を飾る作品として又ネオキノラ式錄音機を使用するものとして獨白の境地開拓を期待されてゐるが又素晴らしい移動撮影で新機軸を出さうとしてゐるのは西七郎氏木村監督三木カメラマン三氏の共同考案による特殊クレーンを使用するもので上下前後左右の移動は勿論左右に移動しつゝ前進、斜の移動、更に弧線を描いての移動も可能であり實に驚異的な能性を有するものである

▲「ジキル博士とハイド氏」パ社全發聲日本版ルウベン・マムウリアン監督フレデリック・マーチ主演(帝劇)

▲「ニュウ・ムーン」メトロ全發聲日本版ジャック・コンウエイ監督ローレンス・チベット・グレース・ムーア共演(武藏野館日本館)

▲「上陸第一歩」松竹全發聲島津保次郎監督、水谷京子、岡讓二主演(帝劇淺草帝國館)

▲「血染の鐵筆」日活映畫三枝源次郎監督、廣瀬恒美主演「異色水戸黄門」辻吉郎監督山本嘉一、光岡龍三郎、海江田讓二主演(富士館帝都座神田麻布兩日活館橫濱喜樂座)

▲「不如歸」新興映畫木村惠吾監督中野英治高津慶子主演「英五郎二人」沖博文監督阪東妻三郎主演(常盤座新宿帝國館麻布新興館日本橋劇場、駒込館)

▲「曉の市街戰」歐米映畫社提供全發聲勝見正義監督月形龍之介主演(武藏野館日本館)

▲「陽氣なお孃さん」松竹映畫重宗務監督、城多二郎、伊達里子主演(新宿麻布松竹館、新富座)「青頭巾」井上金太郎監督、阪東好太郎主演(帝國館、麻布、新宿松竹館、新富座)

▲「荒木豪傑總進軍」東活映畫豐永大藏監督、新舊オールスターキヤスト(千代田館、新宿劇場)

協和會館映畫　再生の港封切

大連滿鐵社員俱樂部では來る廿四日(木曜日)午後七時から協和會館で映畫會を開催全日本語發聲映畫として注目されてゐるジャネット・ゲイナー・チヤールス・ファレル公演のフォックス映畫「再生の港」十卷及び同社發聲映畫オールスターキャスト「ハッピイ・デース」九卷を上映、會費は大人五十錢、子供三十錢、會員外一圓である

噂話

きのふ帝國館の晝間興行で解說者の佐渡北洋が寢坊をして舞臺をとじつたために▲客が沸き出し遂に四十圓ほど入場料を拂ひ戻したといふ未曾有の醜體を演じた▲しかし佐渡北洋は同館匿名組合のお歷々の間に評判がよいから先づ首は大丈夫だらうとのこと▲大日活に來演する入江たか子の着連日はいろいろ交涉されたが結局海路廿七日着に落付いた▲その結果、けふから「肉彈三勇士」の再上映をやつたりして入江たか子の實演は阪妻の「月形半平太」と「丸の内五人女」とを組む▲そこで又寶館が澤正の「月形半平太」を再上映するだらうと映畫街が噂してゐたところ果然來る廿四日から常盤座の白藤六郎應援で再上映を發表▲また常盤座の古いエイオン發聲再生裝置を借受けて同時にマキノの「仲甓錄」を新レコードで再上映する

ペーブメント

在連藝術家及び藝術愛好家が集つて生れた藝術俱樂部が昨日中央映畫館二階の俱樂部で發會式をあげた、會員は豫想外に多く豫定の五十名を突破したので、この調子なら家賃を拂つて電話もつけられると大いに乘氣になつてゐるが、大連舞踊研究所が練習場に晝間使用するといふので早くも會員間に暗鬪が生じかけてゐる、この際舞研の練習所に貸したりして、社交ダンスをやつたなんかと言はれて當局に睨まれたりするよりは、純然たるクラブの使命に邁進した方がいゝ、會員の顏觸れを見てもその方が平和であるしそれでなくても既に當局から俱樂部員の中心が舊蘇師の連中でないかと調査された際だから

上海事變余聞

甲板で拾つた話

三等運轉士Aと事務員Bの對話

戰亂の地上海を遠く背後に殘し○○丸は舷首に白浪を嚙んで滑るやうに進む。斜に張つたロープは霜解けに濡れてシツトリと重く垂れ下り、滴が朝陽を受けてダイヤモンドのやうにキラキラと輝く。死線を越え、危地を脫した避難の人々は疲れと安心にまだ眠りから覺めぬ。

靜かな朝の空氣を搖り動かすやうに靴音がコト！コト！と響いてブリツヂの下から長い人影が甲板へ動いて行く。當直を終つた三等運轉士のAが、がつしりした體軀を稍反り氣味に裕然と歩いて行くのだ。とコトリと微な音がして船室の扉が開いた……

『お早う』

事務員のBが擧手しながら室から出て來た。

A『ヤアお早う、今度は驚いたらう』

B『此の航路へ初めて來て直ぐ此の事ですからね、彼奴等の暴虐振りはどうです。僕も銃を持つて飛び出したくなりました。』

A『誰だつて興奮するよ』

B『吳淞を通過する時は心配しました』

A『眞實に心細かつたね』

B『暗に紛れてといふ譯ですか』

A『だが排日の度に何時でも荷役に困らせられるんだ、何しろ苦力が寄りつかないからね』

B『僕等迄で荷物を擔ぐなんて考へて居なかつたんですからね、これには驚きました』

A『これも御國の爲めだ』

B『あの勇敢な日本義勇軍の人々を見ては我々もじつとしてゐられなくなります』

A『然し事務長はえらい元氣だつたね』

B『何しろ先登になつて荷物を擔いだのだからね』

A『今朝はすつかり參つてるだらう』

B『どうしてどうして僕よりも元氣ですよ』

A『さう言へば君も元氣が良いな、だが肩が痛いだらう』

B『何ともありませんよこの通りです』

と肩を叩いて見せる。

A『負け惜しみをいふなよ』

B『ほんとですよ』

A『ぢや肩を見せろ』

痩せ我慢と見たAは揶揄ひ半分にと云つて二人は船室へ入つた。シャツの下から現はれたBの肩には何の異狀も無いが、長方形の白布が二三枚貼つてあつた。

A『こりや何だい？』

B『ハツハツハとうとう見つかつた、事務長の元氣の素ですよ』

A『ものは何だい』

Bが笑ひながらポケットから出した小函には表に黑地に白く『妙布』と書いてあつた。

A『なんだ『妙布』か、僕も學生時代にはよく使つたよ。懷しい作業のあつた日には寢る前に貼つたものだ』

B『このお蔭で昨晩はよく眠れたし、今朝は元氣恢復して何ともいへない佳い氣持です』

Aは學生々活を懷しむやうな顏で小函を眺めてゐたが……

A『君のかくれたる內助者かねハヽヽヽ……』

と朗かに笑ふのであつた。そして

A『疲勞や疼痛を迅速に治すには實際妙布に限る。僕が練習船の甲板で滑つて轉んで腰をひどく打た時妙布で癒つたが、その效果には船醫も驚いてゐたよ。そんなわけで實は僕も『妙布』黨の一人なのだ』

袖の金筋を朝陽に光らせてコトコトと去つて行くA運轉士の後姿を、Bは會心の笑を浮べて見送つた。

一般に塗布藥や膏藥は皮膚から吸收せられることが少く大部分空氣中に發散せられるから、期待する程の效果は無く、大概一時押への氣休めに過ぎないものが多いのでありますが、『妙布』はこれ等と異り皮膚に密着して離れないから長時間持續的に患部に作用し、且つ單純な血管末梢の刺戟のみでなく中樞神經に迄生理的に刺戟を及ぼしますから、血行、榮養、分泌等の各神經の相互的活動に依て患部を迅速に常態に恢復せしめ、更に身體各部に好影響を與へます、故に疲勞恢復藥としては勿論ですが疲勞豫防藥として、對勞、對筋、スポーツの前等に用ひるならば身心のコンデイシヨンを大へん好くすることが出來るのであります。

妙布は…肩腰のコリ、打身、神經痛、リヽマチス、乳のコリ、其他一般の痛みにも卓效があり、定價は二十錢、三十錢、五十錢、一圓で全國各地の藥店で販賣されてゐます、本舖は東京市麻布區霞町株式會社渡邊藥鋪藥房で振替口座は東京四六〇七番であります。

世も春となれば 不良少年少女の世界

今年は例年になく殖えた

子を持つ親たちへの注意

日にまし春めいて來るこのごろの陽氣は、うら若い感じ易い思春期の少年少女達にとつて時におそろしい陥穽を備へてゐます、不良少年少女の活動がいよいよ活潑となるといふ時、大連署不良少年係三枚傑雄氏の御話をうかゞひました

★……★

最近の 不良少年少女の增加には全く呆れるばかりです、例年ですと四五月から海水浴時分にかけて增加しますが、今年は一二月だけでもう昨年中位の不良があがつてゐますからこの分で行けば今年の夏あたりどうなる事かと今から心配でなりません、不良といつても先年までは硬派が大分ありましたが昨今では殆ど全部が軟派即ち男女關係に基く不良です、こちらでは在學中のものに對しては成るべく學校に任せてたゞ御手助をする程度にしてゐますが、近頃映畫館に出入する學生の多いのは困つたことです、それも夜は各學校の先生方が手分けして見張つてゐられますから殆ど行きませんが晝の興行を

覗いて 見ると驚くほど澤山の男女學生が入つてゐます、彼等がかうして保護者や先生の目を掠めて學校まで休んで映畫館に出入りするやうになつた動機は、最初はたゞ映畫が見たくてたまらないといふ簡單なものですが、映畫館に屢々出入してゐるうちに次第に不良の仲間が出來、あのエロ・グロな映畫の影響を受けてすつかり手におへない不良になつてしまふのです、そして十六七の小娘でゐながら男を誘つてホテルへ泊りに行くといふやうな大それた事までやるやうになるのです、しかし不良學生の多くは大した金も持つてゐませんから寒い間は學校へ行く風をして家を出て大連醫院や映畫館や喫茶店を

ランデ ブーの場所としますが、あたゝかくなると多くは山や海へ行くやうです、ところが父兄の多くがまるでこれを御存じなくて自分の子供はおとなしい眞面目な學生だと信じ切つていらつしやるので彼等には却つて仕事がしよいのです、かういふ不良に限つてなかなか頭がよく下手をしませんから親御さんはよほど御安心が肝要です、かういへば子供だけが惡いやうに聞えますが私としては寧ろその責任を親に負はせたいと思ひます、自分が娯しみたいために寝たがる子供を無理に活動へ連れて行く親も世間には珍しくありません、はじめはいやいやでついて行つた子がいつの間にか活動が好きになり、中等學校へでも行くやうになると「學生映畫デー」だけでは物足りなくなつてついかくれて

活動を 見に行き、それから惡友に誘はれていろんな惡いことを覺えるといふのが最も普通な例ですから、この點親御さんによく考へて戴きたいものです、子供の教育のためには自分のたのしみは犠牲にする位の覺悟がなかつたら子供なんか產まないがいゝのです。この他不良少年少女の家庭を調べて見ますと或は兩親を早く失つたり、片親がなかつたり、繼母や繼父があつたりする樣な比較的冷やかな家庭から多く出てゐますこれ等が親の愛に飢えて惡い方面に走るのにも同情する點がありますが、實父母があつても兄弟が多くて親が偏愛する場合、或は一人息子一人娘で子供のいふなりに放任される場合にも亦不良に走りやすいのです。

繼母や 繼父の場合には親の方では眞の子のやうに愛しても子供の側でひがんで自然家庭が折合はないといふやうな事もありますから特に注意を要します、又中にはあまり夫婦圓滿がすぎて小さい子供の前であられもない樣を見せたり冗談をいつたりする方もありますが、七つ八つの子供はその場は何も感じなくても幾年か後にその情景を思ひ出して惡い方面に向ふといふやうな事もありますから親御さんは充分自重して頂きたいものです

ボーイを使ふ注意 (上)

十三四歳でも油斷するな

幼兒の守りは殊に危險 性的に早熟な支那人

櫻花臺の丗子四人殺しは大連始まつて以來の慘劇で、こゝに犯人がボーイであるためこの種ボーイを使用してゐる家庭の多い全滿の邦人間に非常に脅威を與へ、各方面で眞剣に議論されてゐます、右に關し支那兒童の教育に多年携はり支那人の國民性を研究してゐられる大連市土佐町公學堂長板橋辨治氏は左の如く語られました

▼……▲

◇…こんな殘虐極まる事件の勃發後は皆が緊張してゐますが、すぐ心をゆるめて了ふものです、此數年間この樣な事件を綜合して見ますに(一)は痴情關係(二)は一時的に感情を興奮させた場合、(三)は彼等に盗む機會を與へた場合と云つた樣に大抵この三點にいつも原因して居ります、今回の事件も痴情關係が事實の樣です

◇…この事件によつてボーイ使用を恐れて解雇するなど慌て出された方もある樣ですが安い給金で雇はれ又よく働き何でもやる支那ボーイをうまく使つて行くと云ふ事は滿洲にあつては當然やるべき事で何も恐れる事はないので使用上の呼吸を知つて居るか、否かが問題です、然し大連の奥さん方は支那人ボーイを使用する上に於て彼等の心理を研究しやうと云ふやうな態度がなく支那人に對して餘り無關心すぎると思ひます、支那人の心理を熟知して居りさへすればこの樣な事件も未然に防げます

◇…先つよく知つておくべき重大な點は、支那の子供は日本の子供に比較して性的に非常に早熟で、はや十三、四歳にはこの方面に目覺めてゐる事です、これは彼等が十三、四歳にもなれば結婚してゐることからも充分伺はれませう、この樣に性的に目覺めてゐるボーイを雇ふのですから充分この方面に注意しなければいけないのに日本の家庭は家の構造、或は生活にしましても西洋や、支那と異つて餘りに解放的でボーイなど御主人のお室に自由に出入してゐます

◇…この他入浴にしましてもボーイに背を流させたり化粧する場合肌を表したりお掃除するにしても裾をからげて素足を出したりします、この樣なことが性的に早熟なボーイにどんな影響を與へるかは容易に判斷できませう、殊に今度の事件のやうに御主人が留守だとすれば彼等の目的は成就しやすい機會にあるのに加へて寢室へはたやすく侵入される樣な日本の家屋です、ですから日常主人の室へは絶對にノックなしでは入室せぬやう躾ることが大切です

◇…次に幼い女兒を持たれるお母さん方に特に氣をつけていたゞきたい事は三、四歳以上の女兒のお守をボーイに任せられる事の危險な事です、支那人は彼等の慾樂を滿足さすためにはどんな手段も選はず實行するものです、だから彼等は理性が發達しないのに加へて性的に早熟なため野性を出して無邪氣な三、四歳の女兒を玩具にして一生を傷けてゐるのです、これなど非常に多い問題であるにかゝはらず知らないで過ごして居られるお母さんが多いのです今後ボーイに女兒のお守りをさせられる家庭では幼い子供の將來の幸福のためにどこまでも監視を怠らぬ樣注意されたいと思ひます

◇…一、二歳の歩けない子供をおんぶさせるにしましても彼女は自分の欲するまゝに遊び背の子供には頓着なくぶらさげます、このため身體の固まつてゐない赤ん坊は肋膜などの疾病を引起してゐる例など少くありませんこの樣な事は私が今までしばしば見聞した事ですから特に注意しておきたいと思ひます

年々增加してゐた就學兒童が減少

大連市小學校の新現象

今年度の大連市各小學校の就學兒童數は丁度二千五百人でありますこれを最近の統計に比較しますと昭和四年度は二千二百八十二人、同五年度は二千三百三十一人、同六年度は二千五百七十四人となつて居り昨年より七十四人

減少し ました、年々入學兒童は增加の傾向にあるので今年度も增加するものと見られてゐたに拘らず豫期に反してこの減少を見ました、これを各校別に見ると住宅地として擴張して行く老虎灘街或は聖德街の方面は一體に增加し松林、常盤、沙河口の各校は減數の傾向にあります、これは

沙河口 では沙河口工場の従業員の整理が一昨年より昨年にかけて行はれ學齡兒童をもつ老年者が整理された結果内地引上の者が可成りあつたのと、一方霞校が四月より開校されるためだと思はれます、之と同樣松林校でも減少を示してゐますが、之は擴張する餘地のない松林町を見限つて老虎灘、聖德街に最近新築され然も安く手に入る借家に移住する者が多いためだと見られます、又常盤小學校では五十人と云ふ思ひ切つた減少振を見せて學校側を少からず驚かしてゐますが滿洲國建設で轉任する者が多いとしましても

五十人 の減少とは少し多すぎるやうです、之に反し住宅地老虎灘街及び聖德街方面の各小學校では例年の通り一割乃至二割增加してゐます、これら兒童の減少の原因はこゝ數年間の統計を取つた上でないと判明しますまいが、いよいよ大連で兒童數が減少の傾向にあるとすれば注目すべき現象といはねばなりますまい

お料理

古鹵肉(酢豚)

(材料)豚肉四十匁、筍二十匁、醤油、砂糖茶匙二杯、酢茶匙二杯、片栗粉大匙三杯、味の素少量、スープ一合、ラード

赤味の肉を六、七分の角に切り、醤油、砂糖、酢、味の素を一緒に合せた中に暫くつけておきます、片栗粉は肉に…なる位の固さに溶き僅の醤油を加へて色をつけます、筍も肉と同樣の大きさの賽の目に切つておきます

(調理法)ラードは充分材料がかくれる程鍋に入れ强火で煮沸らせ肉を汁より取出して片栗粉を衣として揚げ油は別の器にうつし鍋にスープを注ぎ火にかけて筍を入れ揚肉を入れ、前の浸し汁で味をつけ衣の殘りを薄くのばして鍋に入れ、熱い中に供します、酢加減は好みのまゝ濃くとも又使用しなくともよいのです

春の曙 (上)

谷川らん

あゝ、又鶯が啼いてゐる……。S子は春の朝の心持のよい、睡りのうちに、うつらうつらしながら、まだ、眼もよく覺めてゐない鶯の聲を聞いてゐた。

「Sちやん……お起きなさい……ほら……鶯が啼いてゐるわ……」

「………」

「Sちやん……さ、おそくなりますよ」

S子は布團の内に顔を隱した儘、兩手をにゆつと伸ばしてのびのびと欠伸をした。と、その兩手が冷たい手で握られてしまつた。

「あつ……冷たい……」

「さ……一、二、三……と」

S子は兩手で引つ張られるまゝに起き上つた、ネルの筒袖の寢着から膝小僧さんがのぞいてゐる。もぢやもぢやになつたお下げの髪の下に睡さうな目をしばたゝきながら

「お早よう――」

と云つた。

「さー早く顔を洗つていらつしやい。もうすぐ御飯の鐘がなりますよ」

室長さんである、お母樣の樣な裁縫の先生は、どんどんS子の布團を片附け初める。S子は急にあわてゝ赤い、メリンスの結び帶を押入に投げ込むと、さんさんと梯子段をかけ下りて洗面場に急いだ。鶯は、なほ調子を張つて啼きつゞけてゐる。……

×　×　×

S子は淡い明方の夢からさめた。今朝も亦同じ樣な夢を見てゐた。今迄ついぞ一度も思ひ出した事もない、こんな昔の春の朝の光景を、そしてその頃のまわらぬ鶯の聲まで、はつきりと耳の底にのこつてゐる樣に思ひ出す。春になつたとはいへ、まだ若芽一つめぐむほどにもならぬ此地で、まして梅の香など思ひも寄らぬ此頃なのに、此間から幾度となくこんな夢を見る――夢ぢやない。夢の内にこんな昔の春の朝を思ひ出してゐるのだ。

昔の春――ほんとうによくも自分の胸の底にこんな昔の春の朝が色鮮かにのこつてゐたものだ。

それは十六の春であつた。田舎から父親に連れられて東京の學校に來て宿舍に入つたのは。

十六の春――振り返つて見る折もなく過ごして來た自分の昔の姿其春の朝がぼかつと音も色も生々として浮んで來る――そしていつか其春の内に自分の娘のA子が這入つて來る、今年十六になつたA子――東京の學校に行こうとしてゐるA子が――

このごろ夜床に入るとS子はいつも自分の手許から離れて遠くの學校に行こうとしてゐるA子の上を考へる。初めて我が家から離れての寄宿舍生活の朝夕を考へる。一人娘で唯のびのびと坊ちやんの樣に育つた自分の昔に似てゐるA子の上を、あれかれと考へてゐるうちにいつか睡つてしまつて、それが明方の夢の内に昔の自分の…を夢見てゐる……

選ばれたミス・歐州

【パリ發】春の歐洲社交界を賑はす恒例の美人投票は世界各國に於て行はれそれぞれ代表的美人を選出これより更にミス・ヨーロッパ、ミス・ユニバースを選出したが寫眞は各國の選出美人がパリに落ち合つてミス・ヨーロッパを選出した時のもので向つて左よりミス・ロシヤ、ミス・獨逸、ミス・英國、ミス・ベルギー、ミス・デンマーク(此の人がミス・ヨーロッパに選出された)ミス・スペイン ミス・ベルーの諸孃です

滿日各地版

電線切斷の犯人逮捕に 軍用犬の殊勳
怪支那人も及ばぬ奮鬪振り 奉天北陵街道北方で

【奉天】最近北陵街道北方花園附近の電線被害が頻發するので我守備隊では極力犯人を捜査しても逮捕に至らず同地區の守備を擔任する獨立守備步兵第二大隊第四中隊長は各種の手段を盡して犯人捜査に苦心してゐたところ二十日拂曉漸く之を逮捕することが出來た、卽ち宍戸軍曹は故板倉少佐を補佐して軍用犬の訓練に任じてゐたが、たまく潜伏斥候たるべき命を受け部下十四名及び軍用犬三頭を率ゐ花園西北方約四百米の位置に至り軍用犬三頭と監視兵二名を電柱附近に配置し

主力は 約三百米隔て、待機してゐた、廿日午前四時廿分頃傳令犬は突如飛躍して數名の怪支那人電柱附近に現はれ電線を切斷せんとしてゐる旨の急報を宍戸軍曹に屆けて來た、これがため他の二犬は怪支那人を襲擊すべき命を受け猛然として電線切斷中の二名に飛び掛つたので二名は驚いて逃走を企てたが兩犬は現地より約百米突の間之と格鬪を續けつゝ追跡した、宍戸軍曹以下は人犬の叫聲を聞きつゝ傳令犬の道案內により現地に到着した處兩犬はその賊と必死の格鬪中で犯人兩名とも

全身に 咬傷を受け殆ど自失せる狀態となり之を逮捕することが出來た、斥候兵は何れもこの勇猛なるに驚嘆してゐたが守備隊長島本中佐は語る

本斥候長以下の行動は適切で將に軍用犬の使用は巧妙を極めたものとして大いに滿足の意を表すると共に殊に三頭の軍用犬の行動は全く殊勳で恐らく同地附近の電線被害はこれで跡を絶つものと考へられる、從來は折角犯人を認めながら暗夜なるため之を逸した事が多かつたが今日軍用犬の活動によりその

目的を 達することが出來た、なほ各種の使用法を研究すれば之が利用は更に大となるであらう近く百數十頭の軍用犬を訓練し沿線に配置せらるべくその曉に於ては更にその活動期して待つべきものあると考へてゐる

巡捕四十七名 奉天署に着任

【奉天】旅順警察官吏教習所を卒へた巡捕四十七名は廿一日午前八時廿五分着列車で來奉、奉天署に無事着任したが一方奉天署では同日午前九時から巡捕應募者九十名に對し採用試驗を施行した

出場者三百餘人
盛況だつた武道大會

【撫順】撫順體育協會主催第十一回全滿武道大會は二十日午前九時より滿鐵撫順道場に於て開催、今回は時局柄警察官の出場不能のため參會者も如何かと心配されてゐたが、當日は恰もよし二日續きの公休日とて旅順振武館の大木、小關兩範士を筆頭に柔道の吉原、鯨岡、山根、筆保、日浦、目黑、白鳥、鍛治、劍道の高野、安齋、波多江、柴田、木村、岡田、篠原、辻丸、各教師審判員及演武者は地元撫順並奉天を中心に鐵嶺、鞍山、遼陽から遠く旅大、長春等沿線各地の體育協會、道場、大學、中學、商業學校等の選手、柔道幼年組三十六人、青年段外者組百二人、有段者二十六人、劍道幼年組三十七人、青年段外者組四十七人、有段者五十六人といふ盛會振りであつた、かくて定刻石橋會長の挨拶及び兩範士の注意に次いで兩部同時に演技を始めたが午前中は何れも幼年組、段外者の高點切拔試合、午後は晝食後零時半より一時間地稽古が行はれていよく本試合に移り、柔道部は青年組紅白試合、劍道部は同三本勝負の個人試合共に猛烈なる試合を演じ次いで宮澤佐藤兩教師の大日本帝國劍道型、篠原教師の大森流居合、山根教師の神影流棒術、岡野、八尋兩教師の投の型、齋藤、白鳥兩教師の警視廳捕手の型等嚴肅に行はれ有段者試合に入り妙技を演出して同五時石橋會長の賞品授與挨拶あり盛會裡に閉會した、尙主なる經過左の通り

柔道部
▲幼年組 一等本宮、二等升永、三等井手 ▲青年組 一等小關、二等吉村 ▲有段者組 一等渡邊、二等清水 ▲五人掛 三體四段 ▲十人掛 吉原五段

劍道部
▲幼年組 一等吉野、二等西田、三等成富 ▲青年組 一等宮澤、二等西田、三等成富 ▲有段者組 一等森、二等本村、三等坂本

賊團愈々優勢で
案ぜられる莊河地方

【安東】大孤山警察第六分局長の報告に依れば莊河縣公署所在地は匪賊の爲占領され賊は城外約廿支里前方迄步哨線を布き一切の交通を遮斷してゐるので其後の情況は不明であるが又堆子(莊河縣北方八十支里)には莊河縣より避難中の警察隊及び自警團あるも現在各自の所持する彈丸は僅かに數千發にて交戰は遂に彈丸の缺乏を來すため最も憂慮されて居る尙該匪賊は莊河縣分署に於て最近奉天省から支給された彈丸四萬發の分配未だ終らざる中に襲來し其の中二萬發以上を奪ひ去つたので彈藥に不自由なく盛んに襲擊の機を狙つて居り同地方民は戰々恟々として居る

安奉沿線の馬賊を 操縱する張學良

【安東】歸順せる徐文海の部下の語るところに依れば最近張學良は安奉沿線に蟠居しつゝある蔡文耀、黃品三、李子榮、李福田、鄧鐵梅等の匪賊團及び大刀會頭目の妻振東に對し安奉線各驛並に守備分遣隊警察官派出所、各地公安局を襲擊し武器彈藥を奪取充實を圖り以て抗日運動を起すべしとの密使を頻々と放ちつゝありと

匪賊潰走
討伐隊と交戰

【奉天】安奉線隊相屯南方に多數の匪賊が來襲せる急報により同地鄉團は廿日午後三時出動我飛行機も應援して空陸相呼應して賊を攻擊し之を四散せしめた

◇

廿日午後五時半頃十里河南方を鐵西より鐵東に線路を橫斷しつゝある匪賊二百五十名あるを發見し十里河驛派出所員、驛員、自警團は直に出動大交戰の後賊二百名は南方に五十名は西方に潰走せしめた

安東國境線 警備問題
米澤領事談

【安東】國境警備に關する打合せの用務を帶びて朝鮮總督府に出張中であつた米澤安東領事はこの程歸安したが往訪の記者に語る

最近匪賊の鮮內侵入襲く鮮內の治安は著しく妨害されてゐる、朝鮮側として治安維持の徹底を期する爲めには時に勢ひ越境してこれを擊退する必要が起る、匪賊の橫行は朝鮮側の爲めばかりでなくお互ひに共同の敵であるから現在のところいはゆる三矢協定存するに拘はらず上流各縣知事もよく事情を了解し幸ひにことなきを得てゐるが最近の如く度々繰り返される間には或は如何した間違ひを生ぜんとも測り難いのでそれを未然に防止して置きたいと考へる、鮮內侵入ばかりでなく上流各縣共近頃匪賊の跳梁甚だしく移住鮮農にして鮮內に避難したもの相當多數に達するであらう、これ等鮮農を原地に歸還せしめる爲めには先づ第一に匪賊の不安を除いてやらねばならない、それは新國家として希望してゐることゝ思ふ云々と語つてゐたが察するに鮮內の治安を維持すると共にその活動範圍を今少し押し廣めるにあるやうだ

滿洲金融組合聯合會
大連移轉に決す

【旅順】滿洲金融組合聯合會員二十名は二十日午前十時から關東廳に於て橫山事務官列席の上大連移轉に關する定款變更のため臨時總會を開催、滿場異議なく大連進出の件を可決確定し次で監事の補缺選擧を行ひ沙河口立花辰之助氏推薦され橫山事務官の訓示あり同十一時四十分散會した、尙天滿聯合會理事長は同夜午後六時半から橫山事務官全滿の各理事在旅新聞記者をヤマトホテルに招し晩餐宴を催した

滿蒙の人柱

中村少佐の お墓詣り
お彼岸で青山賑ふ

滿洲事變、上海事變と相ついで名譽の戰死を遂げた幾百の英靈が佛間に歸るの日、十八日の初彼岸入りに當つて多くの遺族達は更に漸新たなるものがある、其の中にも昨年七月學良の暴兵のため犧牲となつた滿蒙の人柱中村震太郎少佐を葬る青山墓地には「陸軍步兵少佐勳六等中村震太郎」と墨痕鮮かに記された眞新しい墓標が人目をひく、尊き中村少佐の犧牲も今は報いられて新國家滿洲國が建設されて輝かしき前途を祝福されてゐるが、漸く世人から忘れられんとしても若き兵士達には忘れられず、彼岸入りには三々伍々參詣者が多い、殊に命日々々には未亡人幸子さんが少佐の愛兒たい子さんをつれてのお墓詣りははたの見る目も氣の毒ではあるが、少佐の鄕里新潟縣には來年銅像建設の計畫が進められてゐるといふから少佐の犧牲は永遠に殘る(寫眞は兵隊さんの墓詣り)

有望なる營蓋鹽業の狀況
大石橋にて 美座生

遼東半島は其の沿岸到る處濕地多く氣象上の關係に至る迄天惠自ら備はる製鹽地にして就中營口、蓋平、復縣附近は其の最も顯著なるものとして知られる、抑も滿洲に於ける鹽業の起源は明確なる史蹟無しと雖も其の傳ふる處に因れば康熙年間(一六六二年より一七二一年)天津の一鹽敎師が天日製鹽を傳へたるを以て嚆矢とせられ

康熙帝 が廣く天下に示して大に其の公益を計らんとしたのに始まる、而して滿洲に始めて其の製法の行はるゝに至つたのは同治元年(一八六二年)に蓋平管內二臺子地方に鹽田の開設を見たのを始めとし越えて同四年關東州貔子窩地方に開設され漸次遼東半島一帶に其の開設を見るに至りたるものである、營蓋鹽田と謂ふのは蓋平海岸より營口河(遼河)畔に至る南北延長十餘邦里幅一邦里に亘る一帶の鹽田を指すのである、鹽の生產は鹽田自體の良否、作業者の

技能の 巧拙等の關係に依つて等差を生ずるは勿論であるが特に滿洲に於ける天日製法に依るものに限りては天候の影響に依る事頗る大で製鹽期は每年三月上旬より十一月に至る約八箇月と爲されてあるが、七月中旬より八月中旬に跨りて雨期に這入るので此の約一箇月の間はその成績が思はしくない、而してこの雨期を中心に製鹽期を二期に分け三月より七月迄を春季製鹽期、八月以降を秋季製鹽期と呼び十一月中旬より翌年二月下旬に至る三箇月は鹽田凍結の爲め

冬眠の 季節である、製鹽期中最も生產額の多きは五六の兩月間で全期生產額の過半額を突破するのである、故に其の年に於ける產鹽の豐凶は此の二箇月間の天候狀態如何に依りて採鹽成績の良否が決定する譯で收穫上極めて重要視すべき期間であるなほこの二箇月が一年中蒸發最盛の季節であるのみならず海水の濃縮結晶また迅速なる季節である事は言ふ迄もない、滿洲に於ける製鹽の種類は天日製鹽(原鹽)再製鹽、鹹水鹽、天日煎熬製鹽(主として關東州)の四方法なるも主として天日製法に依る原鹽である、而して天日製法は其鹽田の

構造に 又は時期に依りて多少の相違あるも普通一般に行はるゝものは原料となるべき海水を滿潮時に貯水池に誘導しそれを蒸發池に分注しこの池區に於て水分を蒸發せしめ相當濃度の鹹水となるを待ちて更に母液溝を通じて最後に結晶池に注入し此處で天日及び風力を借りて食鹽の結晶析出を計るものである、而して隨時結晶したる鹽は之を掻き集め一定の集積場に貯藏し置く時は自然に苦汁を除去するのである、之れを今少し

詳しく 說明すれば製法の第一順序として先づ鹽田貯水池(大圍)に海水を誘導して貯溜する(分量は半箇月位の製鹽の分量に差支へなき程度のもの)月二回の滿潮時を利用して風車に依り之れを次ぎの蒸池に送る、此の蒸池は第一(二圍)第二(高圍)第三(鹵臺)段と云ふ風に各池が自然傾斜を爲し海水の流下を容易にしてあり先づ貯水池の貯溜海水が鹽分二〇%に達したる時第一蒸發池に注入し鹽分三〇%に蒸發せしむる作業を行ふ、注入後一日にして其の

目的を 達するを以て第二の蒸發池に移して五〇%に濃め次ぎに第三蒸池に移して七〇%となし卽ち鹽水比重「ボーカー」二〇度乃至二二・三度に達したる時そのまゝ結晶池に流下せしめる、斯くて結晶池に於ては日射と風力に任せ置けば好天の際は朝注入すれば午後は結晶析出が白雪の樣な美しさを以て始まり三日位にして完了する池面の結晶面が六分乃至一寸位の厚さに達した時之れを掻き集め一時結晶池畦畔に介在する鹽素に堆積し周圍の小溝に水分卽ち苦汁を浸出せしめ滴下完全に達した時を待ちて更に

堆鹽場 に運搬圓堆形に積みて貯藏するのであるが此の間約十五日を要する、小溝に浸出する苦汁は汲み取り保存して冬眠期にこれを煮沸して一定の桶に流し込み凝結せしめ鹹水鹽を製造する春秋二期の採鹽期經過後の鹽田に海水を充滿して硝芽子(夾雜物)を作り凍結せるものを一定の個所に集め熱湯を注ぎ溶解し結晶せしめて硝鹽を製造する、鹽はその用途多種多樣にして殊に科學の進步した今日に於ては食用以外頗る多方面に亙つてゐるが然るに

東三省 は輸出禁止にて其の殆ど全部が同省民の食用に需要せられて居る狀態である

種類	用途
原鹽(官鹽民鹽)	食用漬物用
精鹽	南支方面移出
鹹水鹽	豆腐製造
硝鹽	洗濯用

鹽は之れを精選加工する時は金屬ナトリウム、苛性曹達、炭酸曹達、重炭酸曹達、毒瓦斯の製造その他無機性鹽素化合物、有機性鹽素化合物等其の用途最も廣汎なるものなる事は人の知る所である、東三省における鹽の取引は主として民鹽である民鹽とは東三省內の販賣鹽で官鹽とは吉黑兩省の專賣鹽を謂ふ鹽を買入れるには先づ商人は鹽の製產地に至り取引契約を爲し現金を渡し其の

受領證 を受け營口鹽運公署及鹽務稽核所に至り鹽票を受け次に中國銀行に至り鹽稅を支拂ひ其受領證を持參して更に鹽運公署の檢印を受け鹽田に至り鹽務局員並に檢查員立會の下に計量して麻袋詰として各地に馬車及船に依り搬出されるのである次ぎに昨年十月頃の鹽稅比較に見れば如何に其の高率なるに驚かされる事だらう(單位錢)

種類	原價一袋	正稅	附加稅
食鹽	四〇	三二〇	三〇〇
鹹水鹽	三五	一二〇	なし
硝酸鹽	二五	一〇〇	なし
魚鹽	一八	七五	七五

大平山驛に就き調査するに現に今日每日平均十車(三〇噸貨車)の出荷あり、驛より現地迄約三里の距離なるが道路劣惡なるため朝現地にて積込みたる馬車は迂回に迂回を重ねて午後四時頃驛に到達するものなるが、此の時刻の同驛の廣場は是等の馬車の集合にて一大

奇觀を 呈し雜沓を極める、五、六月頃となれば三十車平均の積込ある事珍しからずと謂ふが近く〇〇幹線完成を見る日あれば現地よりの搬出も便となり鹽業の前途愈々有望に且つ發展するものとして世人の嘱望集注の焦點である

通遠堡で戰死した 二巡查部長の葬儀
二十日安東警察署で

【安東】通遠堡にて名譽の戰死を遂げた關東廳警察官故大居鶯平、大槻源助兩巡查部長の葬儀は安東警察署葬として二十日午後四時盛大に擧行された、葬儀場には山岡關東長官、本庄關東軍司令官、滿鐵總裁、鐵道部長、安東市民會その他各方面より贈られた多數の花環の中に兩氏の

遺骸 は安置され濕やかな雰圍氣に包まれた故巡查部長の寫眞は棺前に、變り果てた兩氏の位牌も在りし日の沈着剛膽なる面影を偲ばせ空しく立昇る香煙の細線は又新たなる淚をしぼる、定刻四時、立川奉天署長を始め安義大多數の會葬者着席僧侶の讀經終れば平光安東警務主任の故兩氏の昇進辭令朗讀、續いて高山安東署長其他關係各人士の弔辭、各署員の弔辭は既に亡き兩氏の在世當時を髣髴せしめ滿場水を打つたる如く一入感慨無量歔欷さへ聞ゆ敎賀警部補は各方面からの弔電を朗讀、僧侶委員長、親族、友人、同期生、署員各總代の順に

燒香 が進められ終つて高山葬儀委員長の挨拶あり最後の讀經の聲もいと悲しく、滿堂の會葬者等しく眞心からの敬虔なる會葬をなし名殘りを惜む、斯くて西山の彼方に沒せんとする夕陽の弱き光に照らされつゝ盛大なる式を閉ぢた式後の遺骸は手厚き警官その他の護送によつて火葬された

通遠堡で賊彈に殪れた 二勇士の葬儀
二十日連山關で執行

【本溪湖】三月十八日朝通遠堡を襲擊したる匪賊大刀會約四百名と大激戰を交へ名譽の戰死を遂げた獨立守備隊第四大隊第三中隊の兼松林一伍長、高雜才之助上等兵の葬儀は二十日午後一時より連山關守備隊營庭に於て執行されたが式場の正面に兩勇士の遺骨を安置し各所より寄贈の花輪を以て埋められ二旒の弔旗は朔風に飜へり靈前の寫眞は有りし日の二勇士の忠烈を偲ばしめた、參列者は第三中隊長板津大隊長以下將校や戰友並に連山關市民全部小學生に本溪湖、安東は勿論滿鐵中間驛代表支那側要人無慮五百餘名定刻奉天の西本願寺の僧職三名、本溪湖各派僧職五名の讀經に式は初まり第三中隊長、板津大隊長、本溪湖、橋頭憲軍會長、佐倉連山關代表、岡田滿鐵代表、大岩本溪湖及安東の兩所長等の弔詞朗讀後關東軍司令官以下五十九通の弔電を披露後參列代表者の燒香ありて午後三時非常なる盛儀にて終了したが本溪湖より谷口大尉、大岩所長、幡田署長、野村地委議長、日高公司代表其他多數列席した

阿南侍從武官
本溪湖へ向ふ

【奉天】北滿、錦州方面を視察中であつた阿南侍從武官は廿一日午後五時二十分蘇家屯乘換へ本溪湖へ向つた

沿線往來

▲伍堂滿鐵理事 二十日奉天發赴連 ▲櫻井遞信局長 同上 ▲佐藤關東軍經理部長 廿日奉天發長春へ ▲臧省長 同上 ▲張司法總長 同上 ▲菊地京大教授一行六名 廿一日奉天發北行

遼陽
自治委員會

遼陽縣自治委員會では十九日午後六時から楊委員長(縣長)以下各委員出席の上大要左の如く協議した

▲鵝房東園一帶太子法堤防改築用地買收費捻出の件 ▲地方財政窮乏に付某要人を介して借款方法考究の件 ▲縣內滿日電話合併に關する件 ▲匪賊討伐獎勵に關する件

新巡捕配屬

關東廳警察官練習所から廿一日朝遼陽署へ新配屬の巡捕十五名(內五名鮮人)が到着長山署長から一場の訓示を受けた

開原
憲兵隊員異動

昨年十一月開原城內公安隊武裝解除の際に傷し目下東京衛戍病院に療養中の憲兵伍長西澤勝治氏は海城憲兵隊に榮轉し上等兵二條金市氏は伍長に昇進し開原守備隊一等兵關谷富雄氏は三月十一日付憲兵に任官し開原憲兵分遣隊詰を命ぜられた

本溪湖
小學校の卒業式

本溪湖小學校では來る二十三日午前十時より同校講堂にて第二十回卒業證書授與式を擧行し四月一日迄休校し四月二日より新學期を開始すると又本溪湖幼稚園では二十二日午前十時より卒業式を行ふと

貔子窩
「劇と舞踊の夕」好評

當地方史會文藝部主催貔子窩在住民慰安「劇と舞踊の夕」は大連滿鐵睦俱樂部員の出演を請ふて二十日午後六時半より小學校講堂に於て催された、小池氏の開會の辭あり直に演技に移つたが童謠民謠舞踊新舞踊劇等プログラムの進行に割れる樣な喝采裡に洗練された同俱樂部員の妙技は滿場の觀客を陶醉せしめ午後十一時半閉幕したが娛樂機關に惠まれない當地の事とてさしも廣い講堂も立錐の餘地なくまさに百パーセントの高評であつた

旅順
大阪市音樂隊の演奏會

滿鐵旅順驛主催大阪市音樂隊軍隊[illegible]演奏會は二十一日午前十一時三十分から第一小學校講堂に於て開催軍砲兵及び入港中の渡邊艦隊水兵を始め市民の重なる者を合し數百名の來聽者あり盛會を極めた

杉町警部着任

旅順警察署警務主任杉町勝次郎警部は二十一日午前十一時署員多數の出迎へを受け着任した

谷警部の謝電
四平街へ

轉勤した谷竹次郎警部は二十一日午前十時無事着任したので同日正午富安社を通じ市長へ在旅中の謝電を寄せた

井町藏氏逝く

井町正八氏嚴父展藏翁は去る十八日死去せる爲め在旅知友一同は二十日午後四時西本願寺に於て盛大なる追悼會を營むだ

第二の反抗 (181)
三宅やす子 阿部金剛畫

整理(一)

佐枝子は、自分が、だんく雄辯になつてくるのを感じながら、なほ、落ついて言葉を續ける。

「これはよく拜見しておきます。御返事をする日は、改めて御しらせしませう。たゞ、これだけははつきり、申上げておきます。私ははからず斯ういふことを、みんな引受ける役目になりましたが、輕率みなことだけはしたくないと思つて居ります。あなたがたの方でも、女だから大抵の要求は聽き入れるだらう、といふお考へをお持ち下さいませんやうに」

「で澤山なんです。今申上げたやうに、よく考へた上で、こちらからお返事しますから」

第一の男は叮嚀にお辭儀をして

「どうぞ、おねがひします」

と云つた。

はげ頭の男が、袖をひいて

「では——おいとまするとしやうか」

「失禮いたしました」

と三人で叮嚀に、もう一度、頭を疊にすりつけるほどおじぎをして、立ち上つた。

「奧樣、いえ、どうぞ、もうお構ひなく」

第一の男が、これは手ごわいなと案に相違した顏つきをしたが、すぐ眞面目になつて

「どう致しまして。飛んでもないことで」

なあ、とはげの男と顏を見合せ乍ら

「奧樣、そんな風に考へるところでは御座いません——が、失禮ながら、若旦那樣の時のやうに、それから、また御先代の時のやうに、何でもかでもきめただけのものを持つて來なければ、さ——此不作時代に、それを楯になさることは、まづ、奧樣なら御理解が——」

「お話中でございますが」

佐枝子は襟を正した面持で、

「私に御要求をなさるとしても、橋本の家に對してで御座いませう。大體橋本家の方針が、前々から、御承知通りに運んで來て居るとして、義樣も、それをよく御存じなのなら、私に向つて、[illegible]や、父の事を說明して頂かなくても、いゝだらうと思ひます」

「…………」

「御話しの筋だけ伺つたら、それ

ピヨコくと歸つてゆくのを見送つて、佐枝子はホッと歎息をついた。

(これからさき、あんな人達ばかりを相手にして、生活してゆくのか)

しつかりしなきやいけない、と彼女は自分に云ひきかせた。

「奧樣。歸つてしまひましたね。何も御心配しないで、ようございましたねえ」

「亂暴なんか、するもんですか」

「左樣でございませうか」

女中は、でも心配らしく、

「大旦那樣の時には、あゝいふ人がやつて來ると、きまつて男衆が二三人で次のお部屋にかためて居たもので御座いましたよ」

「……………」

「若旦那樣は、それがおきらひで威勢のいゝ事をおつしやつてでしたが——」

女中頭はそこで、ふと口をつぐんだ。

あんまり、きつく、出すぎて、あんな最後をなすつたのだ、と彼女の頭に浮んで來たから。

東洋第一
花王石鹸
カオーセッケン
純粋度九九・四％
正價一個十錢
御芳名を戴きます
文匣式花王容器贈呈
花王石鹸が其品質と價格とに英斷的大改良を行つたのは昨年三月でございました
産業は斯くあるべしとの堅き信念と石鹸報國の熱願とを打つて一丸とした花王石鹸はこの一ヶ年の間に著しき躍進を示し其賣上に於て嘗て無き記録を作りました　これ全く皆様の壓倒的御支援の賜に外なりません
厚く御禮を申上ます
就てはこの耀ける一ヶ年を永く記念する爲め御愛用各位の御芳名を戴いて一大金蘭簿を作成し永久謝恩の象鑑とすると共に更に勇躍の識標としたいと存じます　御手數ながら添附の切取票に御芳名御記入の上本舗奉仕係へ御郵送下さい　聊か記念の意味で作りました文匣式の石鹸容器を一個お送り致します
尚ほ御芳名と共に花王石鹸に對する平素の御使用感をも併せてお知らせ下さいますれば幸甚でございます
花王容器（實物大）
花王石鹸
清淨運動の提唱
清かれ　强かれ　正しかれ
今や健康人奮起の秋！
清淨第一
七十萬を超ゆる貴重な生命が年々細菌の爲めに奪はるゝことは吾内務省の統計が示すところであります
然し誰が細菌を見たでせう？　目に見えぬ細菌に對し鐵條網は張れませんが日常の生活に於て石鹸が洗滌や美容の效果以外　凡ゆる細菌に對して有力な武器であることは多くの皮膚科學者によつて既に證明されてをります　石鹸の消費が多い國ほど死亡率の少ない事實はそれを裏づける力强い證據であります
今や邦國多端　内に外に健康人の奮起を要する秋であります
清淨奉仕四十有餘年の　花王石鹸は益々其使命の重大なるに鑑み「清淨第一」の標語を掲げ更に一層清淨思想の普及に努力する覺悟であります　これ偏に清淨を以て心身の健全を期し健康國民を以て强國日本を將來したい熱望に外なりません
切に皆様の御支援を希ひ上げます

大屯驛北方(二キロ)の點で 滿鐵本線を爆破

輕油動車と線路を大破す

范家屯襲擊が目的か

二十一日午後七時五十分滿鐵本線大屯驛北方二キロの地點に、同七時二十五分長春驛を發した四平街行輕油動車が差しかゝつた際、何者かゞ線路にしかけてゐた爆發物が大音響と共に炸裂し、輕油動車の前車輪を滅茶々々に破損し枕木二本は吹き飛ばされ線路は九十サンチほど破壞されたが、幸ひ人畜には被害なかつた、この急報に接した長春守備隊からは芳賀大尉が兵百名を引率、長春警察署からの河本警部補引率の武裝警官二十名と共に同九時發臨時列車で現場に急行した、爆破事件發生と共に大屯駐屯の守備兵は附近にて一名の便衣隊員を逮捕し目下嚴重取調中である、大屯驛附近の鐵道線路破壞は便衣隊によつて豫て計畫されてゐたものらしく、右は線路爆發によつて長春守備隊より守備兵が出動すべく豫想し、その不在中に范家屯附屬地を襲擊せんと企てたものらしい、守備隊では徹宵警戒に當ることゝなつた、なほこれがため同日朝大連發の急行列車は復舊工事をまつて午後十時二十三分長春に延着したため同十時十分發の東支列車連絡に間に合はず、滿鐵より交渉の結果、東支列車を三十分發車を遲らせ乘客の連絡をなしたが郵便物は二十二日連絡發送する筈である【長春電話】

急行列車襲擊が目的

別報＝大屯驛附近の線路破壞事件はその後の調査によれば、急行列車を顚覆せしむるが目的であつたものゝごとく幸ひ輕油機動車が同列車の前を先驅してゐたので幸ひ大事にいたらなかつたもので、わが官憲では事件重大視して警戒を嚴にしてゐる【長春電話】

陶家屯驛の西方で 我軍警賊團と苦戰

應援彈丸急送を求む

三條樂子、白龍、草上飛の三頭目の指揮する二百餘の匪賊陶家屯驛を襲はんとする形勢あるため既報の如く長春より警官隊並に守備隊の出動を見たが二十二日午後三時廿八分陶家屯驛を去る西方一邦里の地點伊家店、老隊家附近において軍警聯合軍は遂に賊團と遭遇し猛烈な銃火を交へた結果多大の損害を與へたが賊は頗る優勢にして聯合軍は彈丸盡き負傷者を出した模樣で進むことも退くことも出來ず傳令を急派し陶家屯驛より自急應援並に彈丸の急送を乞ふと電話し來つたので長春署では直に非常召集を行ひ米村司法主任自ら藤井警部補と共に三十二名の武裝警官を引率し午後四時二十分モーターカー二臺に分乘して彈丸多數を携帶急遽應援に出動した【長春電話】

二十二日午前十一時五十分陶家屯西方部落に三百名餘よりなる馬賊の大集團移動し來り掠奪、暴行のため住民は陶家屯に避難し來り尙賊は陶家屯驛にも襲來せんとする形勢に懷德縣公署の乘馬保安隊二百名獨立守備隊第○隊及び警察官は即時討伐のため出動した【公主嶺電話】

大荒溝の我軍死傷

三十名以上

二十二日午後三時大石橋○○に達した情報によると廿一日敦化南方四邦里の大荒溝に約四百名よりなる兵匪の一團進出し掠奪中との報に敦化駐屯葛目少佐の指揮する枝隊は步兵○○名、砲兵○小隊を以て直ちに出發大荒溝に向ひ賊に對して攻擊を開始したところ賊團は山頂を占領し頗る頑强に抵抗したゝめわが軍は苦戰を續けてゐる、一方部落民は危險を冒し砲兵の掩護射擊により敦化に引揚中である、この戰鬪において判明せる死傷者は○名以上に達し第○○隊のみにても戰死者十五名、負傷者十五名の多數に上るが負傷中氏名の判明せる分左の如し

第四中隊　軍曹　西垣幸太郎
肩貫通銃創
同　一等兵　大多和光雄
右下腿部貫通銃創
第三中隊上等兵　小林精三
右大腿部貫通銃創
同　一等兵　飯島勝三
右腸部盲貫銃創

尙飯島一等兵は吉林、その他は長春に收容し夫々手當中【大石橋電話】

わが老頭溝警察に 大刀會員二百襲來

猛烈な白兵戰を展開

【間島特電二十二日發】二十日延吉縣倒木溝に大刀會員約二百名現はれ天寶山のわが警察を襲擊すべく青龍刀を翳し槍を揮ひ小銃を放つて猛威を示し、一方老頭溝、細鱗河の保衞團及び公安局員六十名もこれに呼應しその一部は同夜老頭溝炭坑附近のわが警察を襲ひ備へ付けの銃器五挺を奪つた、右急報に接し末松警察部長は自ら警官隊を率ゐ自動車で出動、廿二日午前二時天寶山に到着、警備配置につかんとする矢先約八十名の賊團は西方三百米の地點に散開して射擊を開始し、内三十名は槍をしごいてわが警官隊に肉薄して來た、よつて末松部長以下三十名はこれを迎へて猛烈なる白兵戰を演じ約三十分の後賊團はわが機關銃の威力に潰走した、敵の遺棄死體は三個わが小野警部補は右側に銃創され右顎に槍傷を受け和田泉の兩巡査は右大腿部に貫通銃創を負つた、なほ賊團は逆襲の形勢あり二十二日朝福井署長以下應援隊急行天寶山方面は避難民で大混亂である

奉山支線列車を 匪賊襲擊す

我軍曹防戰して斃る

二十日午後三時半奉山支線新立屯發の列車が同日午後五時廿分(八道溝、西鐵家屯)中間に差しかゝるや突然十四名の匪賊が襲擊し來つたので列車を停車し乘客は全部下車したが、これに便乘してゐた步兵第○○隊防野喜一郎軍曹は一人車中に止まり拳銃で極力防戰背後より迫る敵のため後頭部に盲貫銃創を受け即死した尙防野軍曹の原籍は大阪府三島郡豐川村である【奉天電話】

地下鐵爭議 漸次惡化

愈よ持久戰

【東京二十二日發】地下鐵爭議は二十一日夜に至るも解決せず形勢は漸次惡化しつゝあるが從業員は何等勞働組合に加入し居らずその背後には極めて巧妙に極左全協系日本交通運輸勞働組合の赤色の魔の手が策動し爭議團は食料一ヶ月分を用意し革命歌を高唱し鐵鎖を吊げて居る警視廳でも双方の摑擊を恐れて總檢束も一先づ中止し全協系の策動を防ぐため爭議團との連絡關係を嚴重に監視して居る

物騷なる老虎灘街道の 警備力を充實する

派出所新設と遊動班の組織

近年市内櫻花臺、桃源臺方面において血腥い事件が頻出し、住民に非常な恐怖を投げかけてゐるが、所轄大連署ではこの方面の

治安維持 のうへに特に力を注ぐことゝなり、目下警務係で研究を進めてゐる、卽ち若松町、靜ケ浦方面に派出所增設の件及び遊動班組織の件であるが、派出所增設は豫て附近住民の希望もあり事實上警備手薄の憾みがあるので豫算のされ次第實現するものと見られてゐるが、遊動班組織は目下署員に缺員を生じてをり、現在の狀態ではこの方面まで配置するは全く困難なるものあり、增員さまでならなくとも定員の

補充出來 次第遊動班の組織を行ひ、郊外住宅地の警備充實を期すべく着々準備を進めてゐる

支那傷兵も 皇恩に感泣

【上海二十一日發】町尻侍從は本日陸軍兵站病院を視察したが其際同所に收容中の支那傷兵を慰問した處支那兵等は一視同仁の有難き思召に感泣し宏大無邊の皇恩が支那兵に迄及んだ事について傷兵一同感激した

爆彈三勇士の 慰靈祭執行

きのふ大連忠靈塔前で

上海廟行鎭の戰鬪に於て爆彈筒を抱いて壯烈無比なる最後を遂げ爆彈三勇士の名をとゞろかしたる江下、北川、作江三勇士の大連に於ける慰靈祭は三勇士出身地たる長崎、佐賀兩縣人會主催、在滿軍人大連分會全滿日本人時局後援會、大連新聞社並に本社共同後援の下に二十二日午後四時より中央公園忠靈塔前に於て執行された

此の日朝來の降雪は主催者を非常に悩ましてゐたが、丁度午後四時慰靈祭開始と同時に閉ぢ込めてゐた雲破れて青空現れ、早春の陽光さへうらゝかに式場を照す有樣で、餘りに奇蹟的な天候の同復は參列者一同を極度に驚かせた、式場は各方面より贈られた百餘の花環と二十數本の紅白の幟に飾られてゐたが、參列者は關東長官、軍司令官各代理、滿鐵總裁代理山西理事始め大連民政署長、市長代理等各方面公私機關代表者、在鄕軍人男女中小學生、修養宗教團體より一般市民まで一千數百の多きに上り、忠靈塔前の廣場も人を以て埋まつてしまつた

定刻一同着席と同時に式典に先だつて主催者側代表として佐賀縣人會々長辻慶太郎氏挨拶を述べ直に式に移り松山齋主指導の下にいとも嚴肅に執行されたが、式典中各方面よりよせられたる弔詞、弔電の朗讀あり、續いて各機關團體代表者並に一般參列者總代の玉串奉奠拜禮あり、最後に主催者側の挨拶あつて午後五時過ぎ嚴肅裡に三勇士慰靈祭を終つた

滿洲新國家が 孔子祭復活

盛大に祭典を執行

滿洲國では三千萬住民に對し王道仁政を行ふ建國の精神に基き來る舊曆二月丁の日が孔子祭に相當するので參議府議員袁金鎧氏等主唱の下に同日建國の報告を兼ね盛大なる孔子祭を擧行したしと目下協議中であるが、新都長春には孔子廟なきため新首都建設に際し適當の地を下し是非とも新に孔子廟を

九州男子の本領發揮

凱旋將軍下元○團長談

【廣島特電二十二日發】赫々たる偉勳をたてゝ下元○團長は故國の風物に接し身心共に凱旋氣分で語る

出征以來部下將士は終始緊張して眞に義勇奉公の精神を發揮

く九州男兒の本領を發揮してくれた、九州師團の豪膽さは豫て知つてゐたが彼の爆彈三勇士を初め强き將士を率ゐ戰に從事した事は欣快この上もない、さりながらこの戰に貴き忠靈を君國のため獻げた人々及び家族の方々を思ふ時斷腸の思ひがある

23—3 力戰甲斐なく 大倶軍慘敗す

◇—對滿鐵ラグビー定期戰

滿洲ラグビー協會主催、大連新聞社後援の大連滿鐵對大連倶樂部のラグビー定期戰は二十一日午後二時より大連運動場に於て約四千名の觀衆にとりまかれ野口(主審)金川小手川(線審)三氏審判の下に滿鐵キックオフで開始されたが大倶力鬪甲斐なく廿三對三で敗れ大連新聞社優勝旗を滿倶獲得した

滿倶 $\left(\begin{matrix}9-3\\14-0\end{matrix}\right)$ 大倶

經過

實性氏始蹴のもとに始まる滿倶キックオフ(大倶南側プール側風上)五分敵失の球を滿倶ドリブルして大倶ゴール右側に土井トライゴール成らず最初の點を稼ぐ大倶七分滿倶ゴールライン右脇にチャンスを得て暫時ドリブル後球を立上取つてトライ、ゴール成らず(大倶3—滿倶3)▲十五分頃再び大倶にチャンスありたるもドロップアウトさなる十八分スクラムより出たる球を大倶スリーフォーターパスして石川長馳滿倶右端にトライせんとしたるもタックルされてドロップアウトとなる、ドロップアウトの球を滿倶好パスを高橋大倶左ゴール前にてショートキックを浦野飛び込んでトライ、ゴール成らず(滿倶6—大倶3)▲二十六分大倶左ゴール前のパスの球を田中インターセプトしてゴール内にころげ込みトライ得ゴール成らず(滿倶9—大倶3)

一進一退後ハーフ、タイム

建國資料展

長春圖書館では滿洲建國ポスター或は資料展覽會を二十三日午前九時より午後五時まで開催することになつたが出品數は四百二十點の多數で各方面から期待されてゐる【長春電話】

大連刀劍研究會

大連刀劍同好會第十六回刀劍研究會は二十日遼東ホテルで開催、當日は細野、内藤兩幹事により中河内國助刀及び陸奥大椽三善長道刀等の斬り試しあり見事なる土壇拂にて何れも双味上々當日出品の主なるもの左の如し

血盟團の取調一段落

暗殺計畫に當局驚く

意外な自白

根棒で毆られ重傷

曙の鐘 (231)

倉田潮

河野想多畫

いとぐち（四）

第一回滿日特選碁戰

對局者の感想

瀨越七段の評釋

大連 JQAK

東京 JOAK

滿洲日報

野黨の突撃戰を豫想 議場内は異常に緊張

朝來傍聽人續々と雪崩れ込む

けふの衆議院本會議

【東京二十二日發】休會明けの二十二日の衆議院は政府提出案につき犬養首相の演説を始め芳澤外相、荒木陸相、大角海相の日支事變に關する演説、高橋藏相の提案説明あり、後質問に入り野黨の華々しい突撃戰が開始されるので、朝來傍聽人が長蛇の列を作り物凄く、午前十一時に至り早くも議場は立錐の餘地なし、野黨質問戰の第一陣は山道襄一氏が軍事並に外交に關する現内閣の施政につき野黨本

に關し種々協議した後、午後一時より開かれる衆議院の議事順序に關し打合せをなしたが、當日の衆議院順序は午後一時開會、直に日程に入り追加豫算案四件を上程之を可決し、次いで滿洲事變に關する經費支辨のため公債發行に關す

る法律案を上程、更に犬養首相、芳澤外相、荒木陸相、大角海相等より夫々挨拶並に外交關係等の報告があり、高橋藏相から提案理由の説明があつた後質問に入り、委員附託、次で事後承諾案五件を上程直に一括前記委員に併託する事に決定し午前十時半閣議を終つた

次いで休憩中各部で行つた常任委員選擧の結果を報告同三十分散會した

野黨の質問と與黨對策

【東京二十二日發】二十日の衆議院各派交渉會の結果、臣節問題並に帝都治安に關する質問については政友はこれを民政に一任する事に讓歩したが、民政は政府並に與黨の急處を衝かんと準備してゐる與黨は臣節問題については既に前議會にて貴族院において柳澤伯の質問に犬養首相が答辯したるを以て充分なりとし、帝都治安に關しては、あながち現政府のみが全責任を負ふばかりでなく前内閣も大にその責任を負はねばならぬと解釋してゐる、與黨としては一擧に此等質問を粉碎せんとしてゐる

貴族院の奉答文

【東京二十二日發】貴族院の勅語奉答文左の如し

貴族院議長臣徳川家達誠恐誠惶謹テ叡聖文武天皇陛下ニ上奏ス爰ニ第六十一回帝國議會開院ノ盛典ヲ行ハセラレ優渥ナル勅語ヲ賜フ臣等謹テ叡旨ヲ奉體シ愼重審議協贊ノ任ヲ竭シ以テ皇猷ヲ贊襄セムコトヲ期ス臣家達恐懼ノ至ニ任ヘス謹テ奉答ス

全院委員長に松平伯當選

けふの貴族院本會議

【東京二十二日發】二十二日の貴族院本會議は午前十時振鈴同七分開會、徳川議長開院式の折、賜はりました勅語に對する奉答書案を作成致しました

さて奉答文を朗讀、全員起立して可決、議長は直に參内、奉答文を捧呈するため近衞副議長代つて議長席に着き、日程に入り全院委員長選擧に移り堂々めぐりの結果

總投票數 二四八票

松平 賴壽伯(研)	二五三票	
一條 實孝公(火)	一票	
蜂須賀正韶侯(研)	一票	
細川 護立侯(火)	一票	
水野錬太郎(交)	一票	
室田 義文(交)	一票	

にて松平賴壽伯多數を以て當選、各部において常任委員選擧のため十時三十五分一旦休憩、午前十一時廿分再開、徳川議長午前十一時參内勅語奉答文を捧呈致しました、その節更に優渥なる勅語を賜はりましたと全員起立に別項の勅語を捧讀

奉答文捧呈

兩院議長けさ參内

【東京二十二日發】徳川、秋田兩院議長は午前十時五十分宮中に參内、十一時式部長官の誘導により鳳凰間に進み、天皇陛下に拜謁仰付られ恭々しく二十日開院式に賜つた勅語に對する奉答文を順次捧呈、陛下には御嘉納あらせられ、左の如く優渥なる勅語を賜ひ入

御遊ばされた

貴族院に賜りたる勅語
朕貴族院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

衆議院に賜りたる勅語
朕衆議院ノ深厚ナル敬禮ヲ嘉ス

けふの衆議院

然の立場から論難攻擊すべく萬一政友會が多數黨の勢力で言論封鎖の擧に出る場合は死力を盡し排擊を遂げ、院内外總務で極めて愼重な謀議を更に議場の空氣如何で矢繼早に武富濟氏を立たしめ櫻田門不敬事件に伴ふ臣節問題に關し犬養首相の所謂心境の變化を痛擊せしむる方策だから臨時議會最初の泥試合を演ずべく、議場の波瀾豫想され、一方白色テロ横行の折柄議場内外の警戒は物々しいものがある

内閣改造問題

圓滿解決の見込みつく

【東京二十二日發】廿二日の定例閣議は午前十時より開會、犬養首相、高橋藏相並に鈴木法相は本日午前閣議前、犬養首相と會見、議會後の内閣改造問題に就き重要協議をなしたが、閣議前會後秦拓相も殘り首相と會見同問題につき懇議したが、同問題は既に圓滿なる解決の見込みつきたるものの如く議會終了後急速に實現されるものと見らる

鈴木法相進言

【東京二十二日發】鈴木法相は二十二日午前九時半閣議前に官邸に犬養首相を訪ひ改造問題に對する首相の意向を聽取、別室で森翰長と懇議を遂げた上首相に對し種々進言し同十時半から閣議に臨んだ

日支紛争に關する重要外交經過

けふ衆議院本會議における

芳澤外相演説の要旨

【東京二十二日發】二十二日衆議院における芳澤外相の演説要旨左の如し

深刻なる排日

帝國の重要外交案件につきましては去る一月の通常議會において御説明申し上げて置きましたが、此處に其後の事態に關し報告を兼ね諸件を陳述致します事は私の欣幸とする所であります支那本部の排日運動につきましては其後機會ある毎に支那側に對し之が徹底的停止を要求して來たのでありますが、支那側では何等反省のあとなく該運動は却つて益々深刻執拗を加ふるの情況でありまして上海地方ではその勢最も甚しかつたのであります、殊に一月九日上海民國日報の我皇室に對する不敬記事々件及び同月十八日支那暴民の我日蓮宗僧侶等殺傷事件の發生をみるに及びまして、過去長日月の間排日運動のために苦しみ、殊に最近その最も猛烈なる状勢に對し隱忍に隱忍を重ね來つた我居留民の忿懣は其の極に達し事態極めて重大化するに至りました

兩事件に抗議

この状態におきまして在上海帝國總領事は政府の訓令に基き上海市長に對し右兩事件に關し嚴重抗議すると共に數項の要求を提出しました處、前者については間もなく同市長において我要求に應じました、後者については種々曲折がありましたが、結局二十八日午後三時に至り同市長より我方の要求を容れた回答が送到致しましたから、我方としてはこれにより事態の緩和すると同時に、支那側の約束の履行を監視するの位置に立つに至つたのであります

支那軍の挑戰

しかるにこれよりさき第十九路軍は租界附近に集注し各種の戰鬪準備を行ひ甚だ不穩なる態度を示して居りましたが、共同租界工部局當局は無節制な支那軍隊及び極端分子の使嗾する支那暴民のため租界内の秩序が紊亂される事を慮つたもの、如く、二十八日の參事會において同日午後四時より戒嚴令を施行する事に致しました結果、列國軍は豫ての協定に基き各々その受持區域の警備についたのでありますが、我陸戰隊がその受持區域である閘北地方の警備に就かんとする際、支那側より我軍に向つて發砲したのであります、世上往々支那側が我方の要求を承認したるに拘はらず我陸戰隊において自ら求めて攻擊を開始したるが如く傳ふるものもありますが、事實は全く右の通りであります

支那軍に撤退

强制

我方においては事態の惡化を防ぐに全力を盡し二度迄も支那側との間に戰鬪中止の協定を成立せしめたのでありますが、該協定はその都度支那軍の破棄する所となつたのであります、次いで二月十九日我方より改めて支那軍の一定距離外撤退その他を要求致しました所、支那側において遂にこれに應じなかつたので二月二十日以降て增援のため派遣せられあつた我陸軍は海軍と協力して支那軍の一定距離以外に撤退を强制し、三月三日完全に右撤退を實現せしめたのであります

聯盟總會決議

上海事件の發生を見るや、支那政府は日支の紛爭につき聯盟規約第十五條の適用を先づ聯盟理事會に提出し、次いで本件は支那側の要求により聯盟總會に移附せられたのでありますが、我方としては上海事件は單純なる地方的事件であつて所謂國交斷絶に至る惧あるものに非ず、又滿洲問題についても最近同地方において新規の戰鬪行爲もなく且規約第十一條に基き理事會に繼續中にして、既に委員が支那の實情を調査するため極東に向つて出發したる事實にも省み右の主旨に基き明確なる留保をなりまして帝國政府は當初よりこ

兩者 第十五條の適用を見るべき問題に非ずとの見解をとるものであ

明したる上理事會及び總會の討議に參加したのであります、然るに聯盟總會は三月十一日一の決議を爲したのでありますが、該決議は我方において受諾し難き幾多の點を含んでゐるものでありますから帝國代表は政府の訓令に基き我方の立場を闡明すると共に、前述の第十五條適用に關する意義を保して投票に參加しなかつた次第であります

新滿洲國建設

次に滿洲におきましては昨年秋東北政權倒壞のあとを受け同地方支那側要人により行はれた局地的治安維持の努力は其後支那本部に對する滿洲の特性及び從來の同地方に行はれたる軍閥政治に對する滿洲一般人民の反感と相俟つて次第に滿洲獨立運動に轉向した模樣でありましたが最近前者長等主唱のもとに獨立を宣言するに至つたのであります、次いで三月十二日新政府外交總長は帝國政府に宛て滿洲國創立を通報し來つたのでありますが、右通報に對しては非公式にこれを諒承するに止めた次第であります、私は新政府において

して右通報に記載してある通り既存の條約及び外國人の權益を尊重し、且門戸開放の原則を遵守しますならばこれは新政府の前途のため甚だ歡迎すべき事と思考するのであります

日露間の懸案

將又北洋漁業問題に關する日露間の諸懸案についてはモスコウにおいて鋭意商議を繼續中でありますが、未だ解決を見るに至りませぬしかしながらこれが適當解決に達する事は兩國々交の大局よりするも極めて望ましき處でありまして又解決を圖らんとする大體の方針については既に彼我の意見の接近を見て居りますが、政府としては今後共我主張の貫徹に努め條約に基く正當なる權益の確保を期する考へであります

列國對日感情

以上は外交經過の大要でありますが、帝國は滿洲においては甚大なる政治的利害關係を有する事勿論なるも、支那本部に對しましては政治的關係よりも寧ろ經濟的利害の方が多分でありますす、從つて南京政府及び黨部が從來の排日政策を放棄し内部の和平統一を圖り、資源開發等の經濟的發展に努力する場合には日支の國交は和衷融合に至るべき事、疑ひを容れざる處と考へるのであります、尙こゝに一言すべきは滿洲事變殊に上海事變發生以來、歐米諸國における空氣は我國に對し好意的ならざるものありたるも、右は事實に卽せざる支那側の宣傳又は種々の誤解に基く次第であつて時日の經過と共に此等諸國における對日感情の漸次好轉するを期待する次第であります【寫眞は芳澤外相】

停戰會議代表

【上海特電二十一日發】二十三日からの正式停戰會議出席の日支及び各國代表左の如し

日本代表
重光公使、第〇團長植田中將、同參謀長田代少將、第〇艦隊參謀長島田少將

支那代表
外交次長郭泰祺、第十九路軍總指揮蔣光鼐、黃强

各國代表
英代表 ラムプソン公使
米代表 ジョンソン公使
佛代表 ウイルダン公使
伊代表 チアノ代理公使
その他に四國各武官

近衞公園公訪問

【興津二十二日發】貴族院副議長近衞公は二十一日午後零時三十分西園寺公を興津に訪ひ長時間に亙り懇談を重ね同四時辭去即日歸京

戰跡視察により支那の虚迹暴露

調査員一行驚く

【上海廿一日發】午前九時戰跡視察に赴いたリットン卿一行は同九時四十五分眞茹の戰跡支那軍の塹壕を視察し、それより閘北に歸り植松指揮官から種々事件發生以來の閘北の戰況を聽取し、調査員一行は到着當初の歡迎席上、吳鐵城が日本軍は無防備な閘北を攻擊したと述べた事の虚僞を實地に暴露しマツコイ、クローデル兩將軍も專門眼でこれは急造の陣地ではないとその堅固さに舌を卷いた、一行は敵の塹壕防禦陣地を隈なく視察し午後一時二十分楊樹浦の軍司令部に歸着、白川軍司令官主催の午餐會に臨み午後三時軍司令部を出で吳淞に向ひ慘澹たる吳淞鎭の殘骸に驚き午後三時四十分吳淞砲臺に赴き大小十九門の大砲が皆砲彈の爆擊により破壞されて居るを視察した、斯くて調査員は上海一帶戰跡視察を終つた

相當强い印象を受けた

リットン卿談

【上海特電二十一日發】リットン卿一行の上海視察後、同氏は語る戰線視察は戰場の一般的印象を得るためである、報告書の出來上る迄は本日の印象を發表する事は出來ぬが、相當强い印象を受けた事は事實である

尙一行中には時々「西部の戰線其儘だ」との言葉を漏らしてゐた

松岡洋右氏等リ卿と會見

【上海廿一日發】松岡洋右氏は廿二日午前十時半よりカセイホテルでリットン卿と會見する事になつてゐるが、滿州事變に關し意見の交換をなす模樣、なほ正午からは居留民代表がリットン卿と會見する筈

三名の便衣隊がわが隊長を狙擊

聯盟調査員視察の際

【上海二十一日發】本日午前十一時聯盟調査委員一行が江灣鎭戰跡視察をなす十分前、勞働大學附近にて三名の支那便衣隊は我步哨を狙擊し警備隊長某少佐は脚部に負傷した、便衣隊の一名をその場で射殺したが調査員の視察中とて一時緊張した

馬占山氏地方遊說

新國家趣旨徹底

【チチハル二十一日發】馬占山氏は一般人民に新國家の設立主旨を理解せしむるため自ら各主要地方に出馬し新國家の高遠な理想を說き人心の安定を計ると共に軍隊には未撥俸給を速かに支拂ふ事となつた

鄭秘書官任命發表

國務總理鄭孝胥氏の秘書官鄭垂氏の任命は二十二日を以て正式發表を見た【長春電話】

臨時賑務督辦に羅振玉氏

滿洲國參議府參議官羅振玉氏は老齡の故を以てその職に堪へずとして參議官を辭職したが二十一日の閣議で同氏は國内貧民の救濟事業たる臨時賑務督辦に任命され二十二日附發表された【長春電話】

ほんこん丸船客

【門司特電廿二日發】二十四日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏

東北帝大教授醫博山川章太郎、同理博村上武次郎、同工博八木秀次、同理博箕作新六、關東軍司令部附大佐後宮淳、同中佐高野正夫、關東廳遞信局經理課長大津義雄、大阪商船社員森莉造、東本願寺滿洲開教師總監督宮谷法含、小秋本隆一

羅參議官、内田總裁に答禮

滿洲國參議府參議官羅振玉氏は内田滿鐵總裁の滿洲國建國式參列に對する答禮のため廿二日午前十時子息羅福葆氏を伴つて滿鐵本社を訪問、内田總裁と面會答禮を述べ執政からの贈り物金字金泥の乾隆帝御筆一卷と羅氏個人として同氏の著書を贈呈した後更に在連山西、伍堂、大森の三理事を交へて歡談、同十時四十五分辭去した【寫眞、腰かけたるは羅振玉氏(向つて左)と内田總裁】

人事

▲森電三氏(大阪恢弘會副會長海軍少將)廿一日來連遼東ホテル投宿、廿三日出帆のばいかる丸にて歸阪の筈
▲松井太久郎氏(關東軍參謀中佐)廿二日來連
▲岩井鐵吉氏(關東廳警部)廿二日午前九時八分沙河口驛發奉天に赴任した
▲竹内徳亥氏(大連民政署長)二十二日旅順へ往復
▲小川順之助氏(大連市長)上京中の處二十七日入港のハルビン丸で歸連の由
▲山中德二氏(關東廳事務官)二十三日午前九時發列車で奉天へ
▲平野長秀氏(滿蒙毛織技師長)廿二日朝七時着列車で來連今夜十時發列車で歸奉
▲鈴木二郎氏(前滿鐵鐵道部次長)廿三日出帆ばいかる丸にて家族引纏め離連、東京市外中野町城山二七番地に卜居
▲香村岱二氏(滿鐵農務課長)家族同伴二十二日午前八時着列車で歸連ヤマトホテルに投宿
▲山葉長庫氏(稅關吏)二十二日上り機で京城へ
▲伍堂卓雄氏(滿鐵理事)廿一日朝歸連
▲土屋公剛氏(警部補)大連署勤務の挨拶のため各方面歷訪
▲竹下又吉氏(警部補)同上
▲山村央太郎氏(陸軍主計監)鳥取新報社滿洲派遣軍慰問使團長として廿二日ばいかる丸にて來連

香村課長に博士號

滿鐵農務課長香村岱二氏は昨春社命により歐米留學中北海道大學に學位論文を提出し昨年十一月教授會を通過したが去る十六日附を以て愈々正式に農學博士號の學位授與認可となつた、該論文の主題は「メリノー種と蒙古種の交配による毛質、毛量の改良試驗」に關するものであつて滿鐵が公主嶺農事試驗場において大正三年以來着手せる且その規模の大なることにおいて世界的注視を受けつゝある蒙古在來種羊の改良事業に對して貢獻すること極めて多き香村氏の獨力完成せる貴重な勞作なりとされてゐる因に氏の略歷左の如し

氏は兵庫縣の人にして大正二年七月東北帝大農學部畜産學科を卒業後直に滿鐵入社、公主嶺農事試驗場勤務となり同十四年同所畜産科長を命ぜられ、昭和五年三月畜産改良に關する事項研究のため一年半歐米へ留學、同年六月技師を命ぜられ本年一月朝と同時に獸疫研究所長となり更に二月松島鑑氏の後を襲ひ農務課長となる

◇

馬占山、新國家の高遠な理想を自身で說き廻る、軍隊には未撥俸給を速かに支拂ふ、頗る要領がよい。

◇

忠靈塔前の爆彈三勇士慰靈祭、折からの雪、風、寒さ、困苦忠烈を偲ぶにふさはしい、軍隊の花、日本男子の鑑、安らかに睡れ、心配はない。

◇

二十一日午後七時五十分、大屯驛北方滿鐵本線爆破さる、之れは便衣隊の所爲、同日午後九時、吉敦線黃泥河子驛にて我裝甲列車の傷病兵襲擊を受く、之れは兵匪の所爲、吉林南方大荒溝子驛にも、兵匪三百我守備隊を襲ふ、治安攪亂の魔の手は各方面に延びて居る

◇

松林小學校生徒母國見學一行、海上無事、廿二日下關上陸、小さい人々の燃ゆる眼、躍る胸を追想す。

◇

東京地下鐵爭議、爭議團も警官も電車内にとまり込む、此の土龍いつ日の目を見るか。

◇

富山縣氷見高女卒業生の盟暴、由來日本海々岸漁村の婦女は氣が荒い、男子は年中出稼、婦女が男子の爲す可き仕事も爲すからだ、米騷動もあの邊から起つた。

◇

芳澤外相の外交演說、淡々水の如し、但し事件の經過概略が明瞭に分る。

東亞の謎 (224)

國枝史郎 作
伊藤順三 挿畫

庫倫の春 (八)

「まあそんな、蒙古人なんかの」

「しかも其奴が大變物なんだ！謀反人なのさ、革命黨員なのさ！……だが正直に云へばだな、偉い野郎には相違ないんだ！……だから此方は嬉しくないんだ。馬鹿野郎なら可いんだが。……好きな女を持つてゐる時に、偉い野郎にんか出現されるさ、迚も憂鬱になるもんだが、取られると相場がきまつてゐるからなあ……俺なんか可い例さ、綺麗にちやーんと取られて了つた……そこでヤケになつてメチヤ〳〵になつて、こんな所へやつて來て、穢い君なんかを相手にして……オイ酒だ！酒を注げよ！」

聲だつて僞とも綺麗に聞こえらあ……おい、それより、お前歌へ！烏！ボケ烏！淸子歌へ！」

「唄ふは、だつて何をよ――」

「おけさだ、唄へ！おけさでも唄へ！……で無かつたら君ケ代か！アッハハハ、つまらないなあ。……だが全く奇遇だよ、君に逢ふなんて奇遇だよ、云つて見りやア昔馴染だ。……昔馴染のこのスベタに、よーしメチヤ〳〵にキスしてやらう」

次郎は淸子へ飛びかゝつた。

二人はしつかり抱き合つたまゝベットの上をころげ廻つた。唇に頰へ、額へ、顋へ、メチヤ〳〵に次郎はキスをくれた。

淸子も受けてメチヤ〳〵に返した。

淸子は素直に酒を注いだ。

「でも本當にあのお孃さんが……逢ひ度いわ、逢ひたいわ！お逢ひしてお禮を云ひ度いわ。……ねえお連れして來て頂戴よ。……連れて……」

「うん、よし來た、連れて來ようが、畜生、いつも〳〵へばりついてゐる彼女だからなあ、革命黨員の色男によ、へばり付いてゐる彼女だからなあ、來るか來ないか解つたものぢやアねえ。……が、よ――し、●●●をつけて、どうしたつて此處までしよびいて來なけりやア……酒だ！婆ばア！酒を注げよ……醉つたかな？醉つた方がいゝんだ！」

「綺麗な方ね、あのお孃さん。あんな綺麗なお孃さんが……」

「くさいや！云ふな！綺麗たなんて！……云はれると思ひ出して不可ねえんだ！……だが矢つ張り綺麗だなあ。……だん〳〵綺麗になりやアがる。……飛んで行つた色鳥つて綺麗に見えるのさ……此方の手から逃げて了つて、向ふの籠で啼いてゐるんだからなあ……

た。

キスし、ころげ廻り、抱きしめながら、次郎は狂人のやうに囈言を云つた。

書くぞ――ッ、こいつを、この奇遇をよッ、出來るぜ、いゝ作が藝術がよッ……人生より奇なる藝術がよッ……俺は小說家だ、藝術家だ！書くんだ、メチヤ〳〵に、書きまくるんだッ……それ以外に行く道はねえ。……失戀を、不平を、不滿を、嘆きを……呪ひを、悲哀を、怒りを、馬鹿野郎を！……駄目だ、そいつが、生きる道だ！……」

情熱が少し納まつて來た。

二人は疲勞で穩しくなり、ベットへ並んで腰をかけて、肩を抱き合ひ頰をくつつけ合せ、しばらくの間默つてゐた。

さ、淸子が優しく囁いた。

「さう、貴郎、小說家なの？」

「うん、僕、小說家なのだ」

「さう、可いわれ、小說家いゝわ……妾の經歷、聞いてくれない」

「お話、聞くとも、面白いだらう

れ」

漫畫 忠僕到着

『割烹が妾とても可憐で料理の腕前がまたとても優秀な娘さんが有るから貰はんか』と世話好きな春山君は親友の花島君に勸めます。

話まとまつて祝禮、この學式が甚だ破つて面白い、花嫁の蝶子さんは割烹着、花婿の花島君は背廣です。理由が有る、嫁さんはお台所が戰場、婿さんは會社が戰場とあつて、各々軍服着用の次第。

ところが好事魔多し、割烹のうまい筈の蝶子夫人の拵へたものが案外評判が良くない。一家の識彼れに『なこうど口つて當にならないわれえ』なんとやられて、蝶子夫人、いつも廚房の隅でメソメソとお氣の毒な。

さすが夫の花島君だけは極力愛女房をかばつた。『泣くなく、察するところ君の腕前は優秀だが材料が好くないのだらう、名食は材を選ぶといふ。材料が好くなければ腕前も光らんのだらう、よし僕が引受けた！』と自信の面持。

果然！局面一轉、「美味い〳〵、とても美味い、蝶子さんの腕前は嬉いぞ〳〵」と家内擧つて大賞讃、蝶子夫人今度は嬉し泣。

といふのは、恰度上海に於ける海軍陸戰隊に陸軍到着と同樣蝶子夫人の膝元へお剛家での忠僕『キッコーマン醬油』の一樽が到着致したといふところ、さてこそこの味、この信用。

聯合艦隊に迎へられ武勳赫々として凱旋
第一水雷戰隊と第一航空戰隊　けふ佐世保に入港

【佐世保二十二日發】上海事件勃發と共に在留民の保護と國際水路確保のため逸早く出動し爾來陸軍との共同作戰により數々の偉勳を奏し帝國の武威を中外に發揚した帝國海軍最初の凱旋部隊たる有地司令の率ゐる第一水雷戰隊旗艦夕張以下十二隻は午後二時夕張を先頭に威風堂々母港佐世保に凱旋した、續いて三時には水際立つた奮戰振りに帝國海軍の戰史を飾つた加藤少將麾下の第一航空戰隊は旗艦加賀を先頭に航空母艦鳳翔以下驅逐隊の三隻と共に相次いで凱旋した、これより先小林長官の率ゐる聯合艦隊五十餘隻は數日來軍港入港中のところ僚艦の輝かしき今日の凱旋を迎ふべく港外遙かなる寺島水道に出動し登舷禮に凱旋艦隊を迎へ續いて入港したが第一航空戰隊では入港に先立ち數十機の飛行機を飛ばし艦隊の上空から軍港の空にかけ空中大分列式を擧行した、斯くて投錨を終へた凱旋部隊乘組員は四邊を壓する萬歳の聲に迎へられ感激に震ふ國旗の波を分けて上陸故國へ凱旋の一歩を印し春日麗かに照る市中を軍艦旗先頭に軍樂隊の行進曲と共に足並輕く晴れの市中行進をなし八幡神社參拜引續き東練兵場に於て盛大なる凱旋觀兵式を擧行した

編成後最初の勢揃ひ
小林司令長官はつ巡視

【佐世保二十二日發】小林中將の率ゐる聯合艦隊は昨年十二月編成以來上海事件が勃發したゝめ麾下艦隊出動し今日まで全艦隊の集合を見なかつたが、第一水雷戰隊、第一航空戰隊の凱旋で全艦は廿二日午前佐世保港外に集合、編成以來始めての勢揃ひを爲し小林司令長官は初巡視をなした

來港する聯合艦隊
軍艦拜觀・便乘・軍樂隊演奏・相撲
發表された旅大日程

春四月の旅大邦人を喜ばせるものは花よりも先づ帝國聯合艦隊の入港だ、既に今年も四月三日入港の嬉しい便りが入り旅大邦人は今から色々と艦隊歡迎の準備が行はれてゐるが、今年は滿洲事變、上海事變があつただけに歡迎振りも一層物凄く、艦隊在泊中八日間の旅大は完全に國民的感激の渦巻きへまき込まれてしまふことであらう

……◇……

二十二日旅順の海軍駐在武官より艦隊在泊中の大體の日程が發表されたが、入港は既報の如く四月三日先づ小林聯合艦隊司令長官坐乘の旗艦金剛を先頭に第一艦隊の精鋭艦艇堂々大連港を壓して入港し同日第二艦隊旅順港に入港、四日より兩艦隊とも特別の事情なき限り潜水艦、航空母艦を除く外、帝國臣民に限り（滿洲人として軍部及び關東廳の紹介あるものはこの限りに非ず）例年の如く拜觀が許可されるが大連は第一艦隊の拜觀は四月四、五、六、七の四日間但し七日は金剛を除く、第二艦隊は四月七、八、九、十の四日間何れも午前九時より午後三時まで、旅順は第一艦隊は四月九、十兩日間、第二艦隊は四月四、五の兩日間である

……◇……

又この碇泊中には例年の如く乘組士官の軍人講話及び軍樂隊演奏會相撲等も催されるが、軍樂隊は大連は四日午後二時より電氣遊園音樂堂に於て野外演奏、六日午後六時より協和會館に於て「演奏と映畫の夕」が催され、旅順は九日午後六時より第一小學校に於て開催、乘組下士官兵對部外者對抗相撲は六日午後二時より大連中央公園に於て行ふ豫定で、艦隊側選手は約四十名である

……◇……

なほ旅大廻航の軍艦便乘も例年の如く許可されるが、艦隊よりの便乘指定資格は帝國臣民たる官公吏、軍人及びその家族、男女學生、在鄕軍人、青年團、新聞雜誌記者及びその他艦隊で適當と認めるもので第一艦隊は四月八日大連より旅順へ廻航、第二艦隊は六日旅順より大連へ廻航する、又司令長官が旅大官民を招待して旗艦に於て開催されるアットホームは大連は七日午後二時より、旅順は十日午後二時よりであるが、とにかく春風に送られて入港する帝國海軍の精鋭は旅大の同胞に大きな感激を投げつけて行くことであらう

陶家屯近郊に騎馬賊來襲
わが討伐隊續々出動

三條樂子、白龍、草上飛の三頭目の率ゆる二百餘名の騎馬匪賊は二十二日午前七時ごろ滿鐵沿線陶家屯驛の西方六支里の譚家屯に現はれ同部落を掠奪してなほ滯留中である、この情報に接した長春警察署では直に警官を非常召集し平林警部補引率の下に武裝巡査二十二名の一隊が機關銃數挺を携へ午後零時三十五分發列車で陶家屯に急行した、一方獨立守備隊でも公主嶺長春その他沿線より續々陶家屯に出動せしめつゝあり、これら各部隊は同地に集結の上賊を包圍して一氣に殲滅せしめんとするものゝことである【長春電話】

大屯爆破犯人逮捕されず
わが出動部隊一先づ引揚ぐ
線路外側に爆彈埋沒

滿鐵本線大屯驛北方二キロ附近の鐵道爆破事件のため二十一日午後九時發臨時列車にて現場に急行した長春警察署河本警部補引率の武裝警官隊二十名は附近一帶の搜査を軍と共に行つたが犯人は既に逃走後とて發見逮捕するに至らず二十二日午前二時四十分頃一先づ歸署した、長春守備隊もその一部を現場に殘して警戒の任に當らしめ警官隊と共に引揚げた、大屯驛守備兵の現場急行により逮捕した擧動不審者一名を長春守備隊に連行目下嚴重取調中である

なほ爆破現場は急行列車の通過を急がねばならぬ事情にあつたので極力復舊作業に努めた結果二時間餘で完成せしも爆彈は鐵力製の罐に入れたもので線路の外側枕木と枕木の間に埋沒し列車の通過により自然爆破をする仕掛けであつたが爆彈が線路內部に仕掛けてあつたら遭難の輕油動車は木端微塵に粉碎されてゐたであらうとされてゐる、幸ひに線路外側であつたため運轉臺を吹き飛ばされた他窓硝子は殆んど破壞された、枕木は四本レールは片側だけ一米突位吹き飛ばされ同車は脫線したが二十名ばかりの乘客が一名も負傷せなかつた事は寧ろ奇蹟的であつたと云はれてゐる、輕油動車は二十二日午前二時二十分長春に持ち歸られ目下修理中である【長春電話】

久留島氏無事歸る
けさ、煙臺炭礦まで

鞍山製鐵所採鑛課長久留島秀三郎氏は去る十七日煙臺炭礦の東牛拉山子附近で匪賊のため拉去されてゐたが二十二日午前十時四十五分無事煙臺炭礦に歸つて來た【遼陽電話】

今夜歸宅

久留島氏の救出功を奏し今朝出迎への人々に守られ三家子を發ち十時五十五分煙臺採炭所着、午後二時四十九分煙臺驛發途中遼陽に下車し、各關係方面に挨拶をなし午後七時四十六分鞍山着列車にて歸宅することゝなつた遭難以來丁度六日目である【鞍山電話】

久留島氏通知

廿一日三家子に居る久留島秀三郎氏から煙臺採炭所に出張中の吉川製鐵所事務員宛左の意味の通知があつた

御配慮有難し、傳午後一時三家子到着、兎に角明日(廿二日)午前中炭礦まで歸る考へなれば御承知乞ふ、三家子にて午後四時卅分

安心して伍堂理事歸社

久留島氏遭難の報に鞍山に赴き救出策を講じつゝあつた滿鐵伍堂理事は廿一日朝歸連したが語る

結局久留島君は王、吳兩氏の勢力爭の卷き添を喰つたのぢやないかと思ふ、二十日いよ〳〵安全救出の見込が立つたので歸つて來た、いづれ久留島君は歸つて來次第大連に來るから詳しいことはその時に解らう、吉岡海軍燃料廠長は廿六日大連に來る筈だ、吉岡中將は廠長として始めての來滿だが特別な用件があるわけでない、然し滿鐵として は從來からオイルシエールや石炭液化については着々研究を進めてゐるからそうしたことについての話も出やう

黄泥河子襲撃され邦人二名犧牲
吉林の大高氏と長春の中島氏
二名は危く逃げる

【吉林特電二十二日發】二十一日夜七時三十分ごろ吉敦線黄泥河子に約三百名の兵匪がラッパを吹奏して來襲し同地に木材の取引のため出張して驛附近に宿泊中の大高市太郎（吉林在住）は頭部及び顏面に數彈を浴びて即死し、中島長雄（長春在住）は全身に數彈をうけ重傷し、そのまゝ吉林に送り東洋病院に入院せしめて手當中のところ今朝八時三十分死亡した、また杉山某（長春在住）はその場より逃走行方不明となつたが、多分生命には別條なかるべしと見られてゐる、白石政司（吉林在住）は危機一髮でその場を脱して歸來した、この兵匪の一隊は全部落悉く掠奪のうへ二時間にしてラッパを吹いて堂々引揚げた、これがため吉林駐屯の長大尉の率ゐる一隊は昨夜十時討伐のため同地に急行した

上田部隊の戰死傷者廿五名
昨日、南湖頭で激戰

敦化より前進せる上田部隊は二十一日午後南湖頭（敦化東北方九里）附近において砲を有する敵と大交戰を行ひこれを擊退したが敵は百五十の死體を遺棄して逃走わが損害戰死下士以下十三名、負傷將校以下十二名を出した、わが負傷者は目下飛行機により收容中である【奉天電話】

王德林軍を徹底的討伐
わが上田部隊

敦化方面の險惡化により獨立守備隊第〇大隊上田中佐は三月十六日敦化に出動したが王德林軍の沙河沿占領進出を首め額穆縣の郭團長麾下一千名が王德林軍と聯絡し逃走する等相當憂慮すべき情勢になつたので上田中佐は〇〇〇名の大部隊を率ゐ十九日午前六時敦化出發官地方面の兵匪を掃討し更に鏡泊湖寧安方面まで進出し徹底的

敦化の南方で兵匪と交戰
敵七百名を擊退して
わが軍重輕傷者四名

【吉林特電二十二日發】敦化南方二十支里大荒溝子に約七百名より成る兵匪現れ同地を掠奪の上近く敦化を襲ふとの情報に接した敦化駐屯の皇軍は二十一日午前八時これが討伐のため出動同日午後遂にこれと遭遇し交戰の結果、敵に擊退したが我軍に重傷一名（腹部貫通銃創）輕傷三名を出した、敵は多數の死傷者ありわが軍の負傷者は一先づ今朝吉林に送り手當の上重傷者を殘して他の三名は午前九時發の列車にて長春に送つた重傷者は目下吉林東洋病院に入院せしめ前田院長執刀で手術中だが相當重態である

埠頭に豆の山
滯貨六十六萬キロトン

山、山、山、豆の山だ、日に夜をついで到着する特產滯積の貨車は大連埠頭野積場に大豆の山を築いて行く、滯貨記錄は日毎に新しく破られて、恐ろしいスピードで、廣場といふ廣場、倉庫といふ倉庫を埋めて行く、二十二日のレコードは六十六萬五千キロトン「何分捌きが思ふやうに出來ないので此のまゝ進めば大豆、豆粕に埋められて終ひますよ、勿論、月末から積取船が大分入る豫定になつて居ますがね……」埠頭の係員は豆の山を眺めて今更のやうに驚いて居る【寫眞は豆の山】

血盟團連絡係の東京帝大生自首
關係學生取調べ進む

【東京二十二日發】血盟團員田倉田中その他の關係學生達の連絡係となつて活動して居た嫌疑で警視廳が搜査してゐた東京帝大生久木田祐弘(二七)は二十一日午後一時頃近親者に伴はれ警視廳に出頭自首した、又池袋庄八郎との關係で千葉署に一夜留置された千葉市東武鐵道事務吉野屬次四男協四郎(二八)の身柄も同日午後二時頃警視廳に送られ取調の結果關係薄きため七時半釋放不拘束のまゝ取調べる筈である

なほ事件關係の學生で取調を受けて居るのは田倉、田中、池袋、星子、森、須田、久木田等十名餘で前記吉野は一高を病氣中途退學し在學中から池袋と親交あつたものである、井上以下血盟團一味は一切を觀念してか、取調に對して各自、自身に關しての事柄は素直に述べて居るがさすがに他の同志の事は口を緘し勝ちなので取調上多少困難を感じて居るが彼等は、證據では極めて靜肅で係員にも好感を抱かして居る

非國民的行爲と峻烈に論告
多久島一味に求刑

國際的密輸團として時節柄世間の注目を惹いた市內山縣通り驛前多久島六四一味の銃砲火藥取締規則並に麻醉劑取締規則違反事件の公判は二十二日午前十時から大連地方法院小田判官係り高井檢察官立會の下に開始され前回に引續き事實審理のうへ結審となり高井檢察官は各被告の罪狀に就き起訴事實に基き詳細なる證明を與へた後多久島一味の拳銃密輸事件は時局重大なる際眞にもつて非國民的行爲であつて萬一不幸にしてあの拳銃（輸送途中奉天驛で差押へとなつた）が某方面の手に渡つたとしたならば我に對してどんな被害を及ぼしたかが想像に難くない、被告一味が私慾に盲目となり國家の利害を顧みざるが如き行爲は嚴罰に處すべきである、また佛、露、支の各國人が我法治權內に多年に亘り橫行し禁制品の密輸をなしつゝあつたことも我司法權の權威のため相當罰するを至當とすると極めて峻烈なる論告をなし被告十九名に對しそれ〴〵求刑を行つた

銃砲火藥取締規則違反、麻醉劑取締規則違反　懲役一年二月　多久島六四
麻醉劑取締規則違反　懲役八月　コーヘンバクリー
同　懲役六月　ボリスホクダーフスキー
同　罰金百圓　ジヨウヂドライフ
同　罰金百圓　ニーソングラオフスキー
同　罰金百圓　ヤコフレパチリスキー
銃砲火藥、麻醉劑違反　懲役五月　犬塚茂
同　罰金百圓　草野權次
同　懲役四月　高峰龍行
同　懲役四月　杉木權次
同　罰金九十圓　溝口富作
同　懲役六月　原口長次
同　罰金百五十圓　林田佐登志
同　罰金百五十圓　劉又助
同　罰金八十圓　井上宗二
同　懲役五月　立石脩
同　懲役二月　佐藤實
同　懲役三月　藤田末一
同　懲役三月　容貝信雄
同　懲役四月　長尾五平
同　罰金九十圓　董孝友

滿洲通

◇キング四月號の特輯『滿洲事情面白種ばなし』は面白く見られて誰でも滿洲通になれるので大評判、色刷漫畫滿洲山。誰方もお早く御覽

本田通譯の遺骨着く
常安寺に安置

野砲第二十六聯隊附通譯として各地の戰鬪に從軍し終に一月九日錦西の戰ひに名譽の戰死を遂げた本田義信氏の遺骨は二十二日午前八時着列車で友人の手に守られて來連、市役所始め各機關代表の出迎へを受け直に天神町常安寺に安置されたが、本田氏は今回の事變に於て通譯として最初の犧牲者である

松林見學團宮島に向ふ

【下關二十二日發】松林小學校母國見學團の一行は海路恙なく二十二日午前八時無事下關に上陸し始めて憧れの母國の地を踏み元氣百倍、見るもの毎に奇異の目を見張りつゝ直ちに驛に向ひ九時十分發列車で宮島に向つて出發した

中學生のカフエー遊びと小學生の映畫館入り取締

最近中等學校生徒のカフエー遊びや小學校兒童の活動寫眞見物が非常に增加し教育上憂ふべき現象と見られてゐるが、大連署少年班ではこの惡傾向を矯正すべくカフエー、バー取締命令條項中に「中等學校生徒以下の出入を拒絕すること」の一項を差し加へ當業者をして中等學生の遊興を注意せしめると同時に學校當局にも充分諷戒を與へせしめるやう注意を發することゝなり之が手續き中であるが一方小學兒童の映畫館入りに對しては從來各映畫館で「學生半額割引」といふ吸引策を全廢させ兒童に觀せる映畫は學校當局が指定せる以外のものは成るべく見物させぬやう對策を講ずることゝなつた

危險な空氣銃

市內西町九五自動車運轉手木原清次郎（二四）は二十日午前九時半ごろ自宅前にて空氣銃射擊中あやまつて附近にて遊戲中であつた同地九十四番居住宮野玲長男張福（四歲）の顏面に命中全治十日間の負傷をせしめた

語學校卒業式

大連語學校第十一回卒業式は來る廿五日午後七時より擧行される

天氣豫報　二十三日

北西の風　曇勝　雪模樣後晴

各地の溫度

	廿二日午前十一時	廿一日最低
大連	一〇、五	零下二、五
旅順	一一、五	同二、九
營口	五、五	同八、一
奉天	三、四	同五、九
長春	二、九	同一三、〇

けふの小洋相場（正午）金百圓は一五八圓四〇錢